

**第 3 期府中町子ども・子育て支援事業計画
アンケート調査
報 告 書**

**令和 6 年 3 月
府中町**

目 次

I 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査方法	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1
II 調査結果	2
1 属性	2
(1) 居住地域	2
(2) 年齢・学年（令和6年2月1日現在）	2
(3) 続柄	2
(4) 年齢	2
(5) 配偶者の有無	3
(6) 出身地	3
2 家庭の状況	4
(1) 主な教育者	4
(2) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無	5
3 両親の就労状況	6
(1) 母親の就労状況	6
(2) 父親の就労状況	14
4 教育・保育事業の利用	21
(1) 平日の教育・保育事業の利用状況	21
(2) 平日の教育・保育事業の利用希望	25
(3) 「こども誰でも通園制度」の利用希望	32
(4) 土日祝日や長期休業中の教育・保育事業の利用	35
5 病気の際の対応	38
(1) 病気等により幼稚園・保育所等、または学校を休まなければならなかった経験	38
(2) 病児・病後児保育施設等の利用希望	41
6 不定期の保育事業	43
(1) 不定期に利用したサービス	43
(2) 不定期に子どもを預ける事業の利用希望	44
(3) 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望	46
7 放課後の過ごし方	48
(1) 放課後に過ごさせたい・過ごしている場所	48
(2) 放課後児童クラブの利用状況	52
(3) 放課後児童クラブに対する満足度	59
(4) 放課後児童クラブに対する要望	60

(5) 放課後児童クラブを利用していない理由.....	61
(6) 今後の放課後児童クラブの利用希望.....	62
(7) 今後の放課後児童クラブ利用.....	63
(8) 放課後児童クラブを利用したい理由.....	70
(9) 放課後子ども教室の利用状況と利用希望.....	71
8 育児休業.....	73
(1) 育児休業取得状況.....	73
9 子育てとの両立.....	77
(1) 仕事と生活の両立.....	77
(2) 仕事と子育ての両立.....	78
(3) 子育てと介護の両立.....	79
10 子育て支援センター・児童センター.....	80
(1) 子育て支援センターの利用状況.....	80
(2) 子育て支援センターの利用希望.....	82
(3) 児童センターの利用状況.....	83
(4) 児童センターを利用していない理由.....	84
(5) 今後の児童センターの利用希望.....	85
11 子育て全般.....	87
(1) 子育てについての情報提供や相談体制に対する満足度.....	87
(2) 子育てに対する不安や悩み.....	87
(3) 子育ての相談相手.....	89
(4) 子どもの権利.....	90
(5) 子どもへの虐待.....	92
(6) 現在の暮らし向き.....	94
(7) ヤングケアラー.....	95
(8) 「ネウボラふちゅう」の認知度.....	97
(9) 地域との関わり.....	98
(10) 府中町への子育てに関する評価.....	104
12 子育て環境や子育て支援に関して要望・自由意見.....	106

I 調査の概要

1 調査目的

町内の子育てを行う世帯の現在の幼児教育・保育事業の利用状況や今後の利用希望、子育てについての要望等を把握し、府中町子ども・子育て支援事業計画中間評価の基礎資料とすることを目的とする。

2 調査方法

- (1) 調査地域 府中町全域
- (2) 抽出方法 町内に居住する0歳から小学校6年生までの児童がいる家庭の中から無作為抽出
- (3) 調査方法 郵送による配布
- (4) 調査対象 就学前児童 1,000世帯・小学生 1,000世帯
- (5) 調査時期 令和6年2月13日～令和6年2月29日（令和6年3月14日回収分まで含む）

3 回収結果

	配布数(票)	有効回収数(票)	有効回答率(%)
就学前児童	1,000票	552票	55.2%
小学生	1,000票	559票	55.9%

4 報告書の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- 2つ以上の回答(複数回答)を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- グラフ中の「n」は質問に対する回答数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。

II 調査結果

1 属性

(1) 居住地域

(就学前児童)

	回答数	割合
府中小学校区	127	23.0
府中南小学校区	145	26.3
府中中央小学校区	138	25.0
府中東小学校区	66	12.0
府中北小学校区	69	12.5
無回答	7	1.3

(小学生)

	回答数	割合
府中小学校区	165	29.5
府中南小学校区	144	25.8
府中中央小学校区	124	22.2
府中東小学校区	61	10.9
府中北小学校区	60	10.7
無回答	5	0.9

(2) 年齢・学年（令和6年2月1日現在）

(就学前児童)

	回答数	割合
0歳	88	15.9
1歳	79	14.3
2歳	84	15.2
3歳	86	15.6
4歳	74	13.4
5歳	72	13.0
6歳	65	11.8
無回答	4	0.7

(小学生)

	回答数	割合
1年生	97	17.4
2年生	79	14.1
3年生	84	15.0
4年生	97	17.4
5年生	113	20.2
6年生	81	14.5
無回答	8	1.4

(3) 続柄

(就学前児童)

	回答数	割合
母親	498	90.2
父親	50	9.1
その他	0	0.0
無回答	4	0.7

(小学生)

	回答数	割合
母親	502	89.8
父親	53	9.5
その他	0	0.0
無回答	4	0.7

(4) 年齢

(就学前児童)

	回答数	割合
19歳以下	1	0.2
20～29歳	63	11.4
30～39歳	364	65.9
40～49歳	114	20.7
50～59歳	3	0.5
60歳以上	1	0.2
無回答	6	1.1

(小学生)

	回答数	割合
19歳以下	0	0.0
20～29歳	5	0.9
30～39歳	175	31.3
40～49歳	329	58.9
50～59歳	42	7.5
60歳以上	0	0.0
無回答	8	1.4

(5) 配偶者の有無

(就学前児童)

	回答数	割合
いる	524	94.9
いない	19	3.4
無回答	9	1.6

(小学生)

	回答数	割合
いる	510	91.2
いない	35	6.3
無回答	14	2.5

(6) 出身地

(就学前児童)

	回答数	割合
府中町	123	22.3
府中町以外の広島県内	275	49.8
県外	146	26.4
無回答	8	1.4

(小学生)

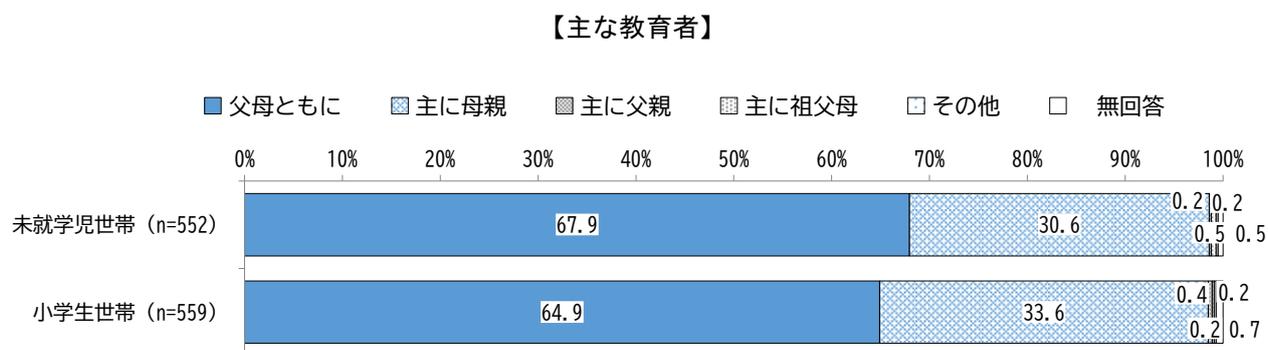
	回答数	割合
府中町	132	23.6
府中町以外の広島県内	250	44.7
県外	167	29.9
無回答	10	1.8

2 家庭の状況

(1) 主な教育者

問4 (就学前児童)・(小学生)

主に、子育て(教育を含む)をしている方はどなたですか。(SA)



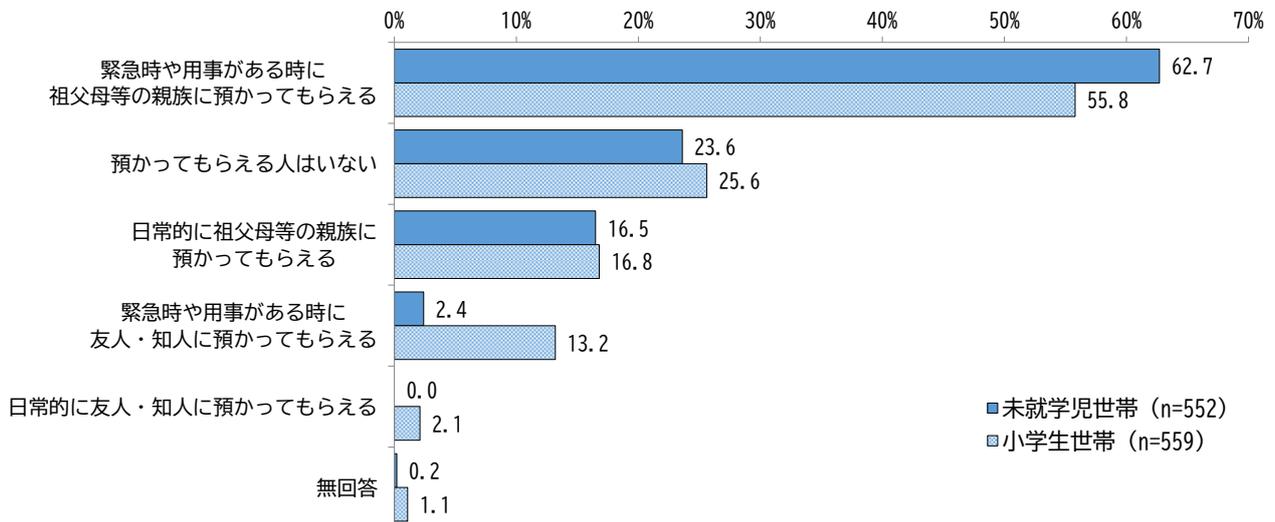
主な教育者について、「父母ともに」と回答した人の割合が未就学児世帯で 67.9%、小学生世帯で 64.9%となっている。

(2) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問5 (就学前児童)・(小学生)

日頃、お子さんを預けられる人はいますか。(MA)

【子どもを預けられる人の有無】



子どもを預かってもらえる祖父母等の親族の有無について、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」と回答した人の割合が未就学児世帯で16.5%、小学生世帯で16.8%、「緊急時や用事がある時に祖父母等の親族に預かってもらえる」と回答した人の割合が未就学児世帯で62.7%、小学生世帯で55.8%となっている。

また、子どもを預かってもらえる友人・知人の有無について、「日常的に友人・知人に預かってもらえる」と回答した人の割合が未就学児世帯で0.0%、小学生世帯で2.1%、「緊急時や用事がある時に友人・知人に預かってもらえる」と回答した人の割合が未就学児世帯で2.4%、小学生世帯で13.2%となっている。

一方、「預かってもらえる人はいない」と回答した人の割合が未就学児世帯で23.6%、小学生世帯で25.6%となっている。

3 両親の就労状況

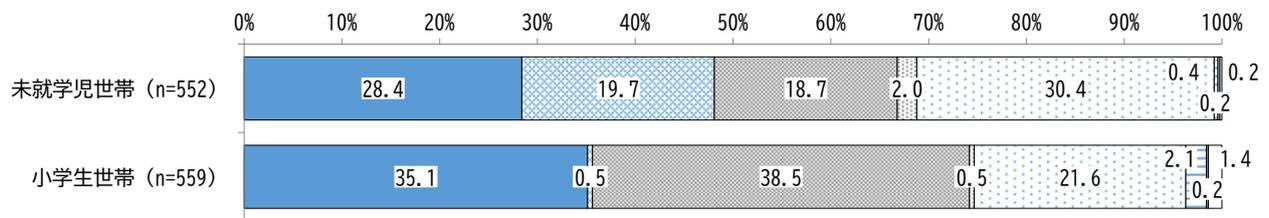
(1) 母親の就労状況

問 6 (就学前児童)・(小学生)

お子さんの母親は現在働いていますか。(SA)

【母親の就労状況】

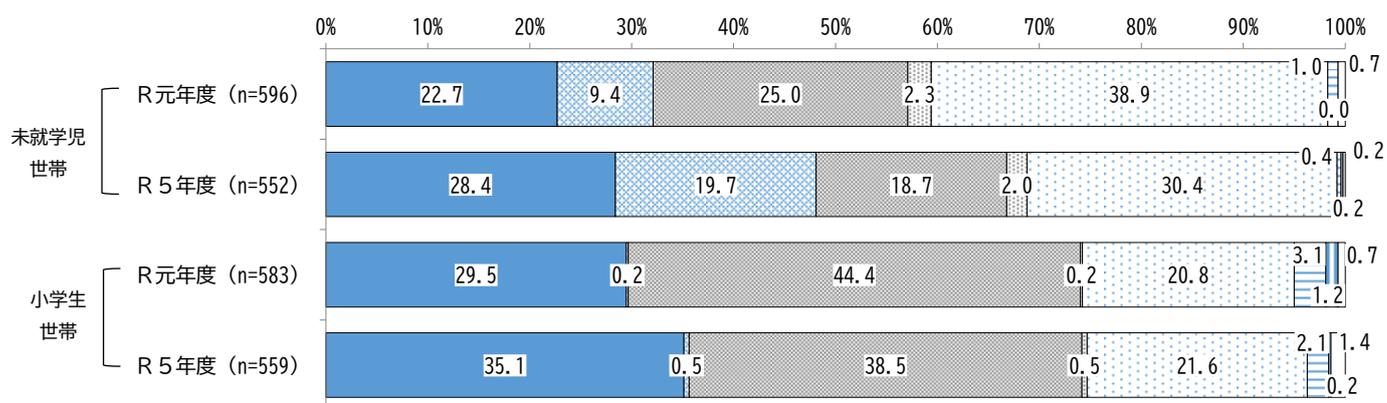
- フルタイムで働いている
- ▨ フルタイムだが産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- ▨ パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが産休・育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 母親はいない
- 無回答



母親の就労状況について、『フルタイムで働いている』（「フルタイムで働いている」＋「フルタイムだが産休・育休・介護休業中である」）と回答した人の割合が未就学児世帯で 48.1%、小学生世帯で 35.6%、『パート・アルバイト等で働いている』（「パート・アルバイト等で働いている」＋「パート・アルバイト等だが産休・育休・介護休業中である」）と回答した人の割合が未就学児世帯で 20.7%、小学生世帯で 39.0%、『働いていない』（「以前は働いていたが現在は働いていない」＋「これまで働いたことがない」）と回答した人の割合が未就学児世帯で 30.8%、小学生世帯で 23.7%となっている。

【母親の就労状況（前回調査結果との比較）】

- フルタイムで働いている
- ▨ フルタイムだが産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- ▨ パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが産休・育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 母親はいない
- 無回答



前回調査結果と比較すると、『フルタイムで働いている』と回答した割合は未就学児世帯、小学生世帯ともに上昇している。

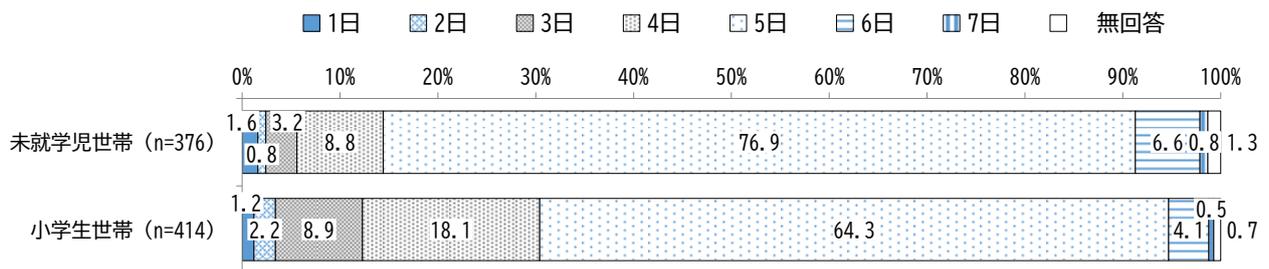
問6で「働いている」または「休業中である」と答えた人のみ回答

問7（就学前児童）・7①（小学生）

働いている日数や時間などについておうかがいします。(FA)

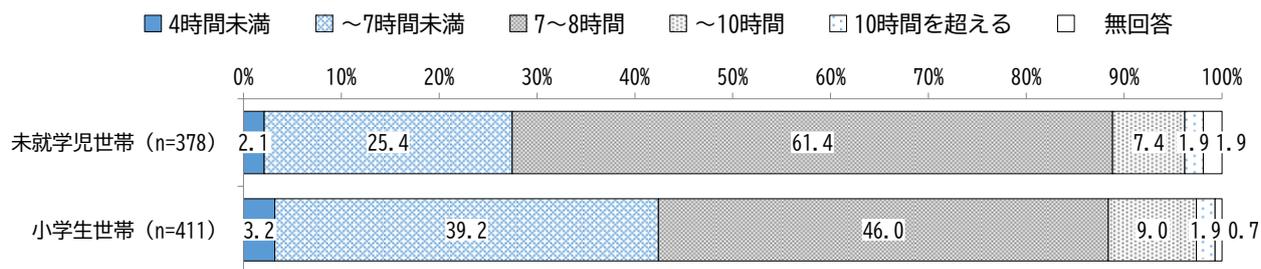
- (1) 1週当たりの就労日数
- (2) 1日の就労時間
- (3) 家を出るおよその時間
- (4) 帰宅するおよその時間

【母親の1週当たりの就労日数】



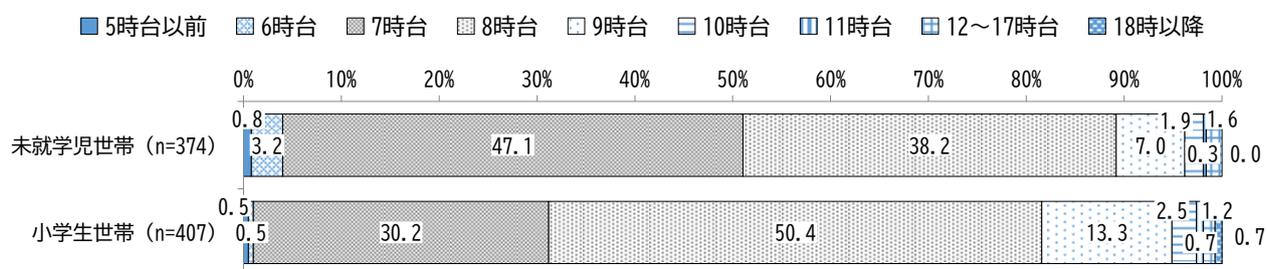
母親の1週当たりの就労日数について、「5日」と回答した人の割合が未就学児世帯で76.9%、小学生世帯で64.3%と最も高くなっている。また、「4日」と回答した人の割合は未就学児世帯で8.8%、小学生世帯で18.1%となっている。

【母親の1日の就労時間】



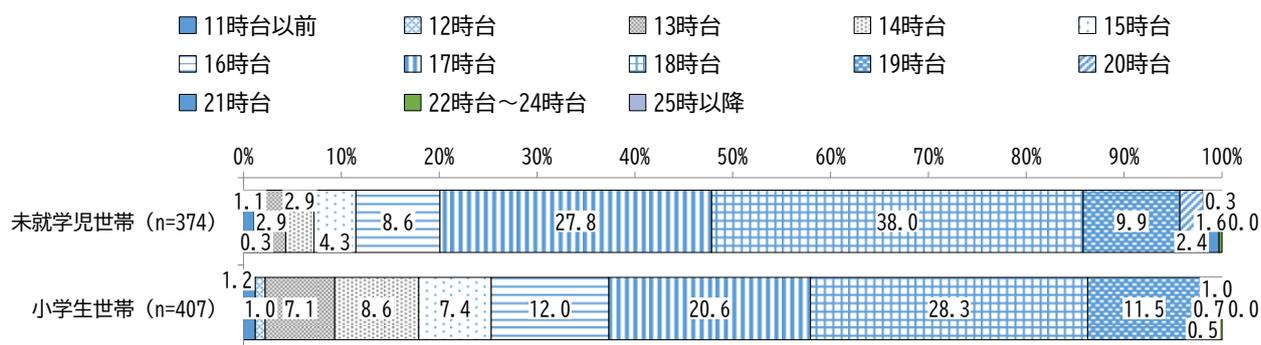
母親の1日の就労時間について、「7～8時間」と回答した人の割合が未就学児世帯で61.4%、小学生世帯で46.0%と最も高くなっている。

【母親の家を出る時刻】



母親の家を出る時刻について、未就学児世帯では「7時台」で47.1%、小学生世帯では「8時台」で50.4%と最も高くなっている。

【母親の帰宅時間】



母親の帰宅時間について、「18時台」と回答した人の割合が未就学児世帯で38.0%、小学生世帯で28.3%と最も高くなっている。

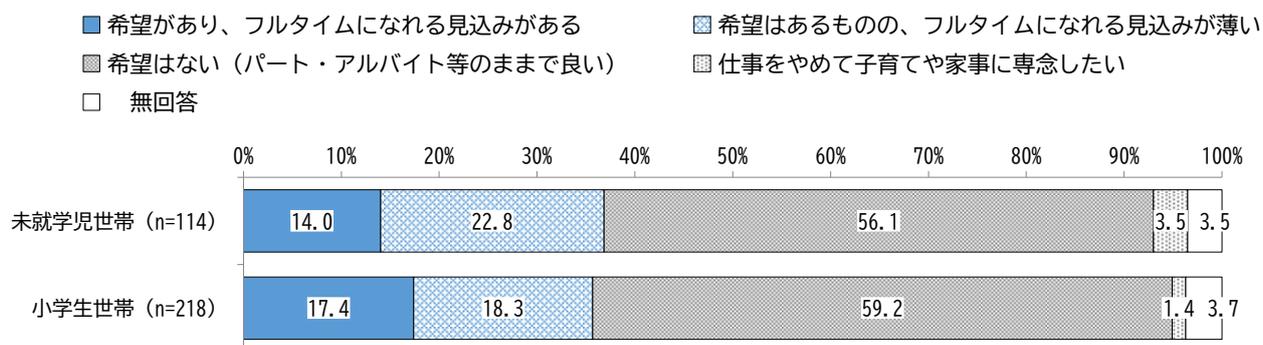
また、19時を超える人の割合は未就学児世帯で14.2%、小学生世帯で13.7%となっている。

問6で「パート・アルバイト等で働いている」（休業中を含む）と答えた人のみ回答

問8（就学前児童）・7②（小学生）

今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度かつ1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。（SA）

【母親のフルタイムへの転換希望】



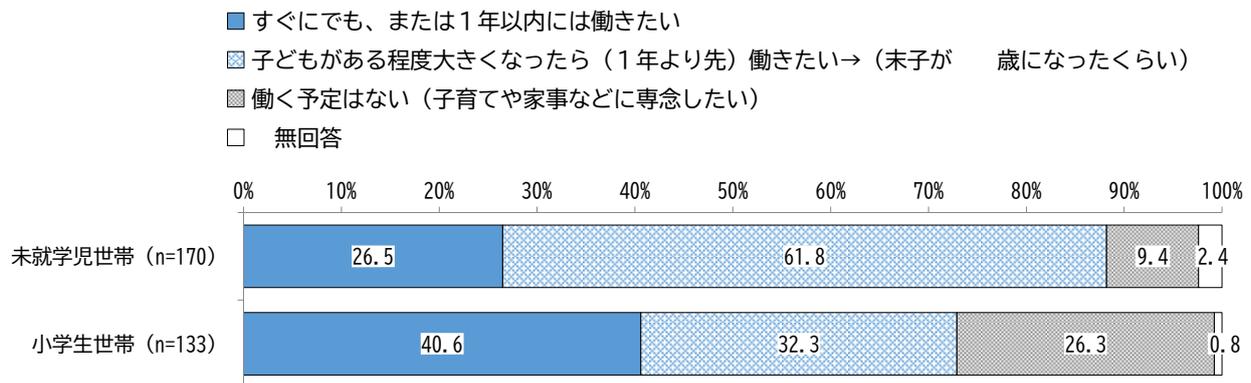
母親のフルタイムへの転換希望について、「希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）」と回答した人の割合が未就学児世帯で56.1%、小学生世帯で59.2%と最も高くなっている。

問 6 で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことがない」と答えた人の
み回答

問 9 (就学前児童)・8① (小学生)

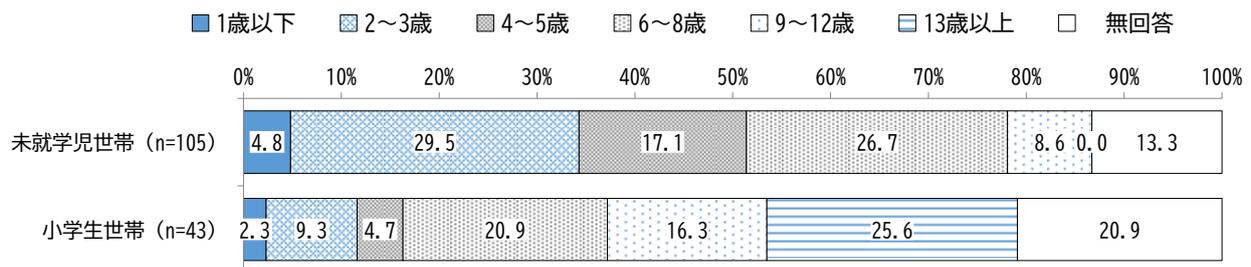
今後、働きたいとお考えですか。(SA)

【母親の就労希望】



母親の就労希望について、「子どもがある程度大きくなったら(1年より先)働きたい」と回答した人の割合が未就学児世帯で61.8%、小学生世帯で32.3%、「すぐにでも、または1年以内に働きたい」と回答した人の割合が未就学児世帯で26.5%、小学生世帯で40.6%となっている。

【母親が働き始めたいと考える末子の年齢】

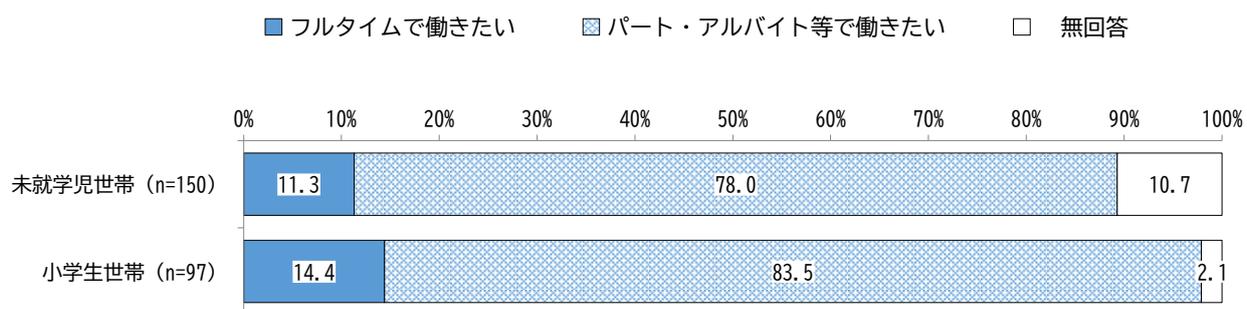


母親の働き始めたいと考える末子の年齢について、「2~3歳」と回答した人の割合が未就学児世帯で29.5%、「13歳以上」と回答した人の割合が小学生世帯で25.6%と最も高くなっている。

問 9・8①で「すぐにでも、または1年以内には働きたい」「子どもがある程度大きくなったら（1年より先）働きたい」と答えた人のみ回答

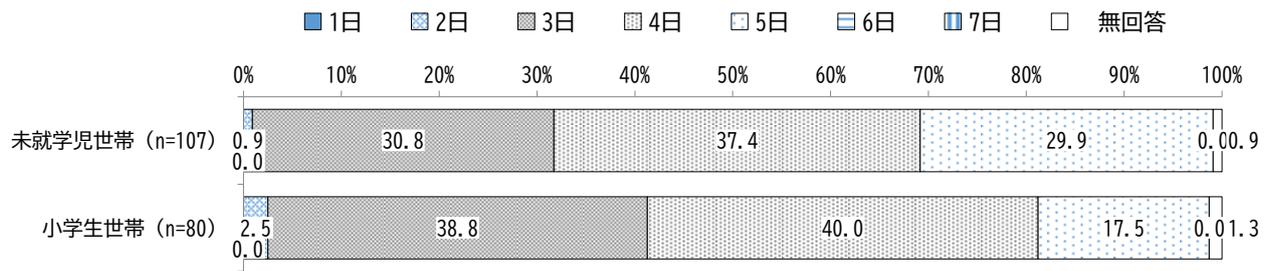
問 10（就学前児童）・8②（小学生）
どのような形態で働きたいとお考えですか。（SA）

【母親の希望する就労形態】



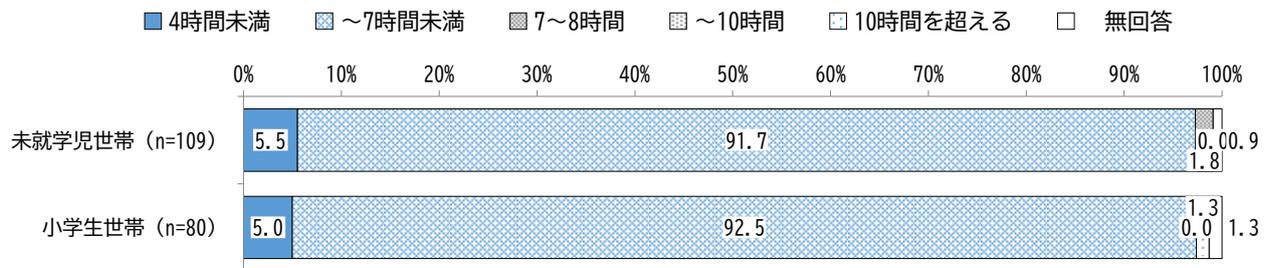
母親の希望就労形態について、「パートタイム、アルバイト等で働きたい」と回答した人の割合が未就学児世帯で78.0%、小学生世帯で83.5%と最も高くなっている。

【母親の希望する1週当たりの就労日数】



パートタイム、アルバイト等を希望する母親の1週当たりの希望就労日数について、「4日」と回答した人の割合が未就学児世帯で37.4%、小学生世帯で40.0%、「3日」と回答した人の割合が未就学児世帯で30.8%、小学生世帯で38.8%となっている。

【母親の希望する1日当たりの就労時間】



パートタイム、アルバイト等を希望する母親の1日の希望就労時間について、「~7時間未満」と回答した人の割合が未就学児世帯で91.7%、小学生世帯で92.5%と最も高くなっている。

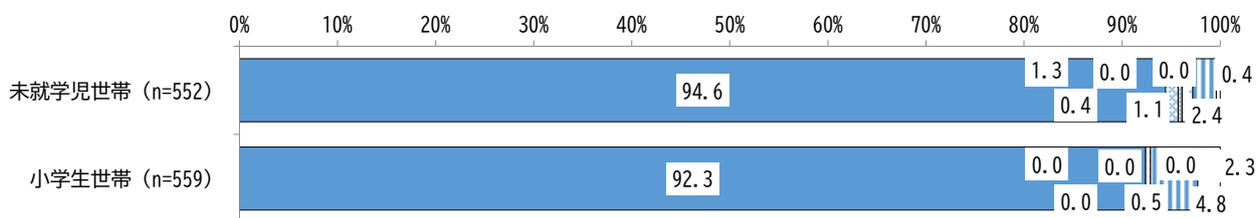
(2) 父親の就労状況

問 11 (就学前児童)・9 (小学生)

お子さんの父親は現在働いていますか。(SA)

【父親の就労状況】

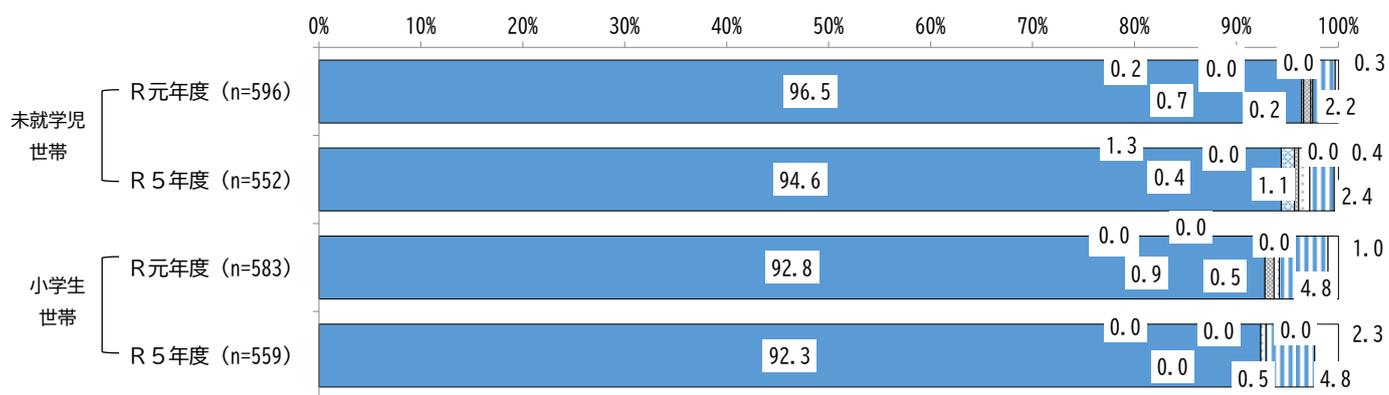
- フルタイムで働いている
- フルタイムだが育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 父親はいない
- 無回答



父親の就労状況について、『フルタイムで働いている』と回答した人の割合が未就学児世帯で95.9%、小学生世帯で92.3%、『パート・アルバイト等で働いている』と回答した人の割合が未就学児世帯で0.4%、小学生世帯で0.0%となっている。

【父親の就労状況（前回調査結果との比較）】

- フルタイムで働いている
- フルタイムだが育休・介護休業中である
- ▣ パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- ▣ パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが育休・介護休業中である
- 以前は働いていたが現在は働いていない
- これまで働いたことがない
- 父親はいない
- 無回答



前回調査結果と比較すると、大きな変化はみられない。

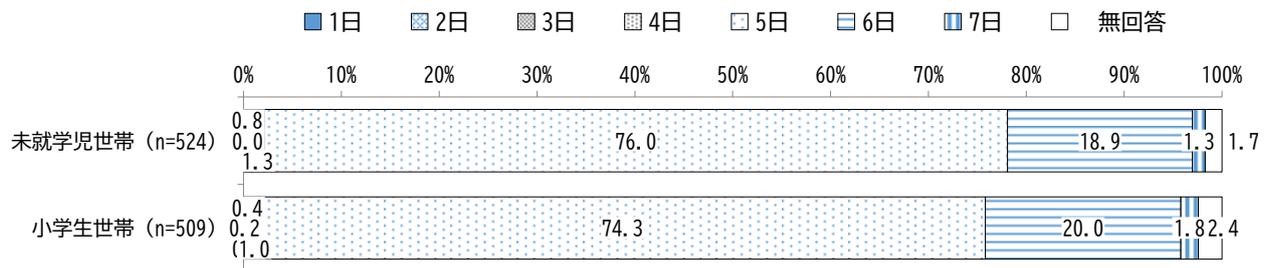
問 11・9 で「働いている」または「休業中である」と答えた人のみ回答

問 12 (就学前児童)・10① (小学生)

働いている日数や時間などについておうかがいします。(FA)

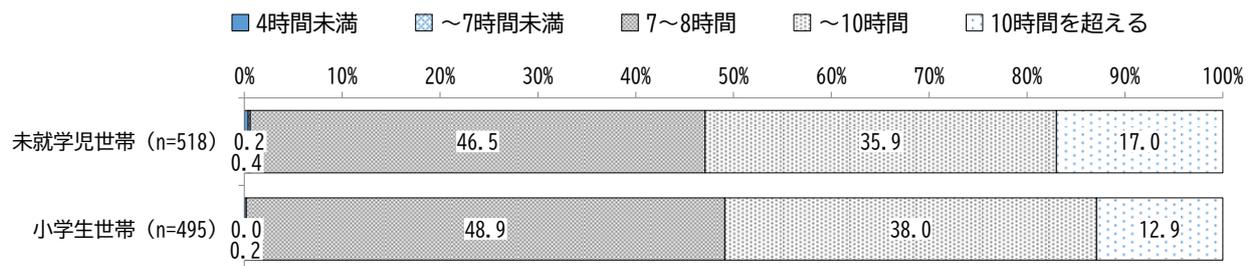
- (1) 1 週当たりの就労日数
- (2) 1 日の就労時間
- (3) 家を出るおよその時間
- (4) 帰宅するおよその時間

【父親の 1 週当たりの就労日数】



父親の 1 週当たりの就労日数について、「5 日」と回答した人の割合が未就学児世帯で 76.0%、小学生世帯で 74.3%と最も高くなっており、次いで「6 日」と回答した人の割合が未就学児世帯で 18.9%、小学生世帯で 20.0%となっている。

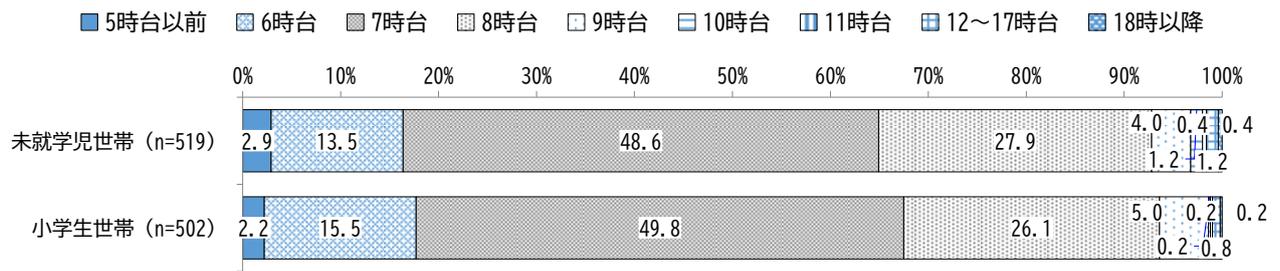
【父親の 1 日の就労時間】



父親の 1 日当たりの就労時間について、「7~8 時間」と回答した人の割合が未就学児世帯で 46.5%、小学生世帯で 48.9%となっている。

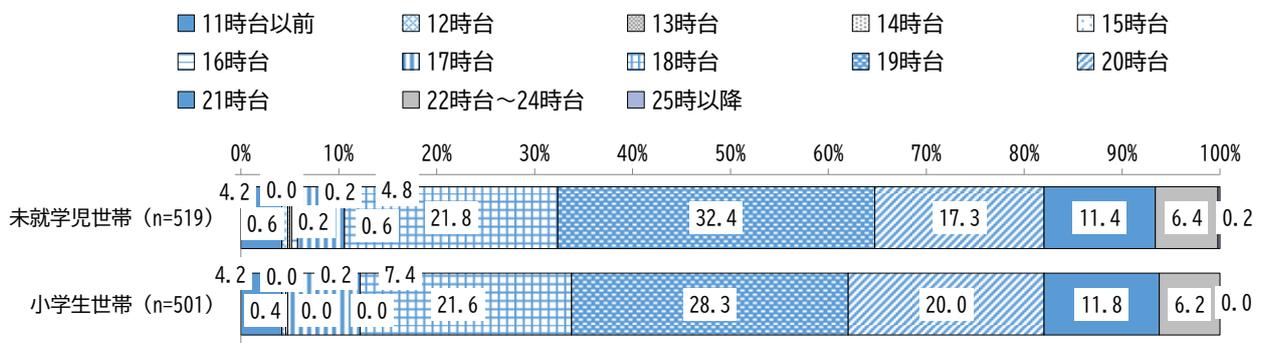
また、「~10 時間」と回答した人の割合が未就学児世帯で 35.9%、小学生世帯で 38.0%となっている。

【父親の家を出る時刻】



父親の家を出る時刻について、「7時台」と回答した人の割合が未就学児世帯で48.6%、小学生世帯で49.8%と最も高くなっている。

【父親の帰宅時刻】



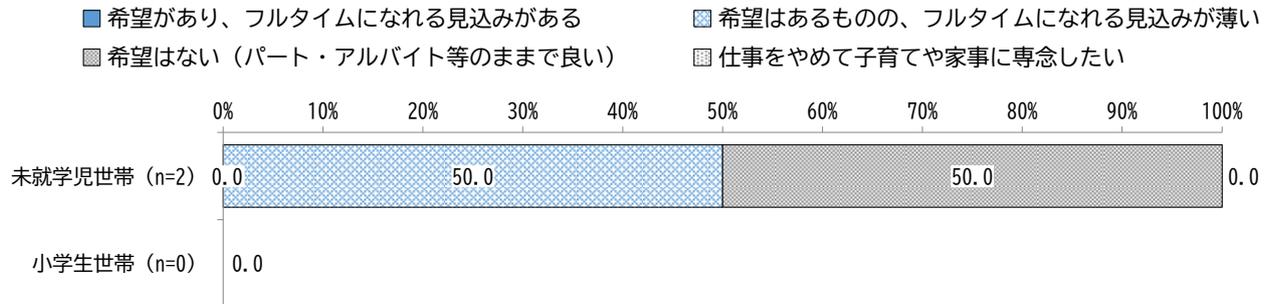
父親の帰宅時刻について、「19時台」と回答した人の割合が未就学児世帯で32.4%、小学生世帯で28.3%、「18時台」と回答した人の割合が未就学児世帯で21.8%、小学生世帯で21.6%となっている。

問 11・9 で「パート・アルバイト等で働いている」（休業中を含む）と答えた人のみ回答

問 13（就学前児童）・10②（小学生）

今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度かつ1日8時間程度の就労）へ
転換したいですか。（SA）

【父親のフルタイムへの転換希望】



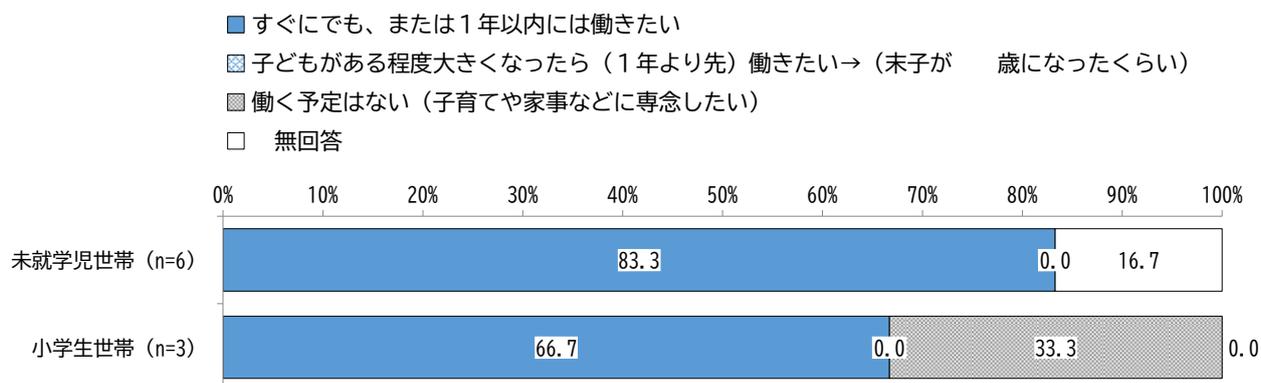
父親のフルタイムへの転換希望について、未就学世帯で「希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い」「希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）」と回答した人の割合はともに 50.0%となっている。

問 11・9 で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことがない」と答えた人のみ回答

問 14 (就学前児童)・11① (小学生)

今後、働きたいとお考えですか。(SA)

【父親の就労希望】

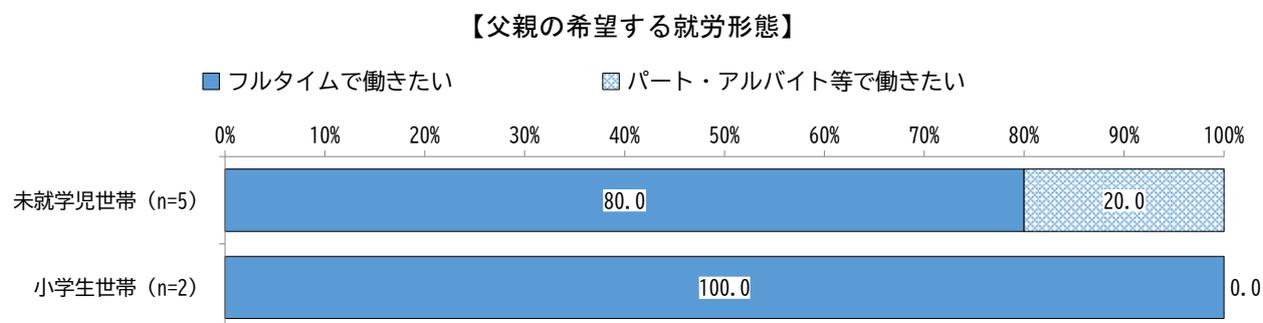


父親の就労希望について、「すぐにでも、または1年以内に働きたい」と回答した人の割合が未就学児世帯で83.3%、小学生世帯で66.7%、「働く予定はない(子育てや家事などに専念したい)」と回答した人の割合が小学生世帯で33.3%となっている。

問 14・11①で「すぐにでも、または1年以内には働きたい」「子どもがある程度大きくなったら（1年より先）働きたい」と答えた人のみ回答

問 15（就学前児童）・11②（小学生）

どのような形態で働きたいとお考えですか。（SA）



父親の希望就労形態について、「フルタイムで働きたい」と回答した人の割合が未就学児世帯で80.0%、小学生世帯で100.0%と最も高くなっている。

4 教育・保育事業の利用

(1) 平日の教育・保育事業の利用状況

問 16 (就学前児童)

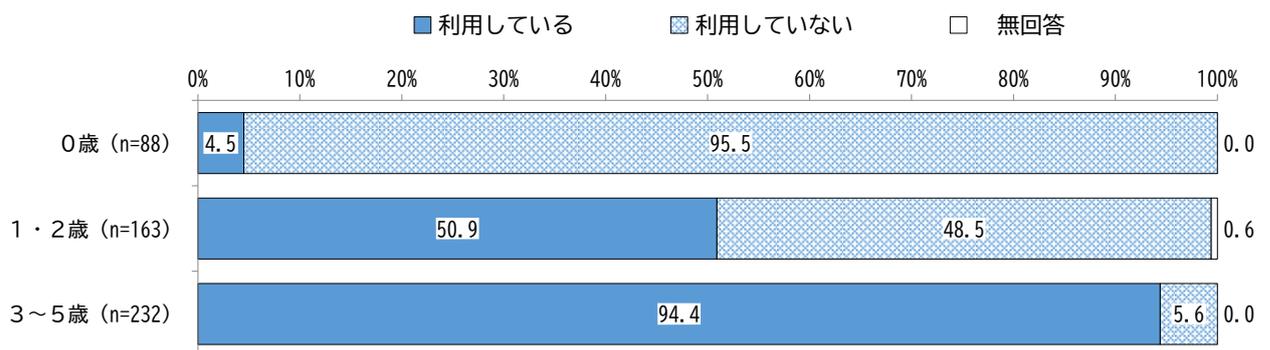
おさんは、平日、保育所や幼稚園などの子育て支援施設や預かり保育などの事業を定期的に利用していますか。(SA)

【教育・保育事業の利用状況】



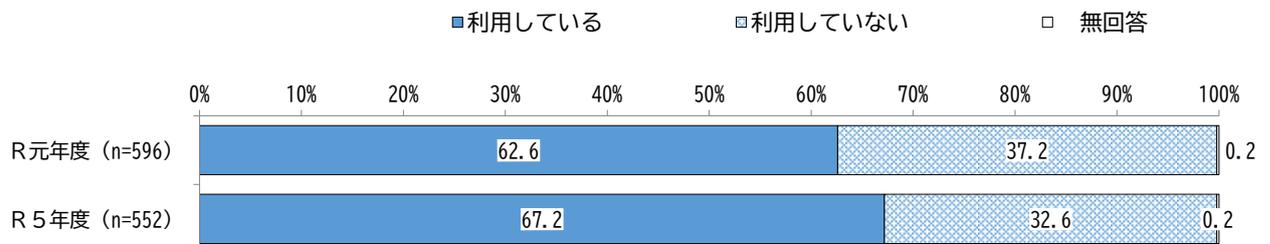
教育・保育事業の利用状況について、「利用している」と回答した人の割合が 67.2%となっている。

【教育・保育事業の利用状況 (就学前児童・年齢別)】



年齢別にみると、年齢が高くなるほど「利用している」と回答した割合は高くなっている。

【教育・保育事業の利用状況 (前回調査結果との比較)】



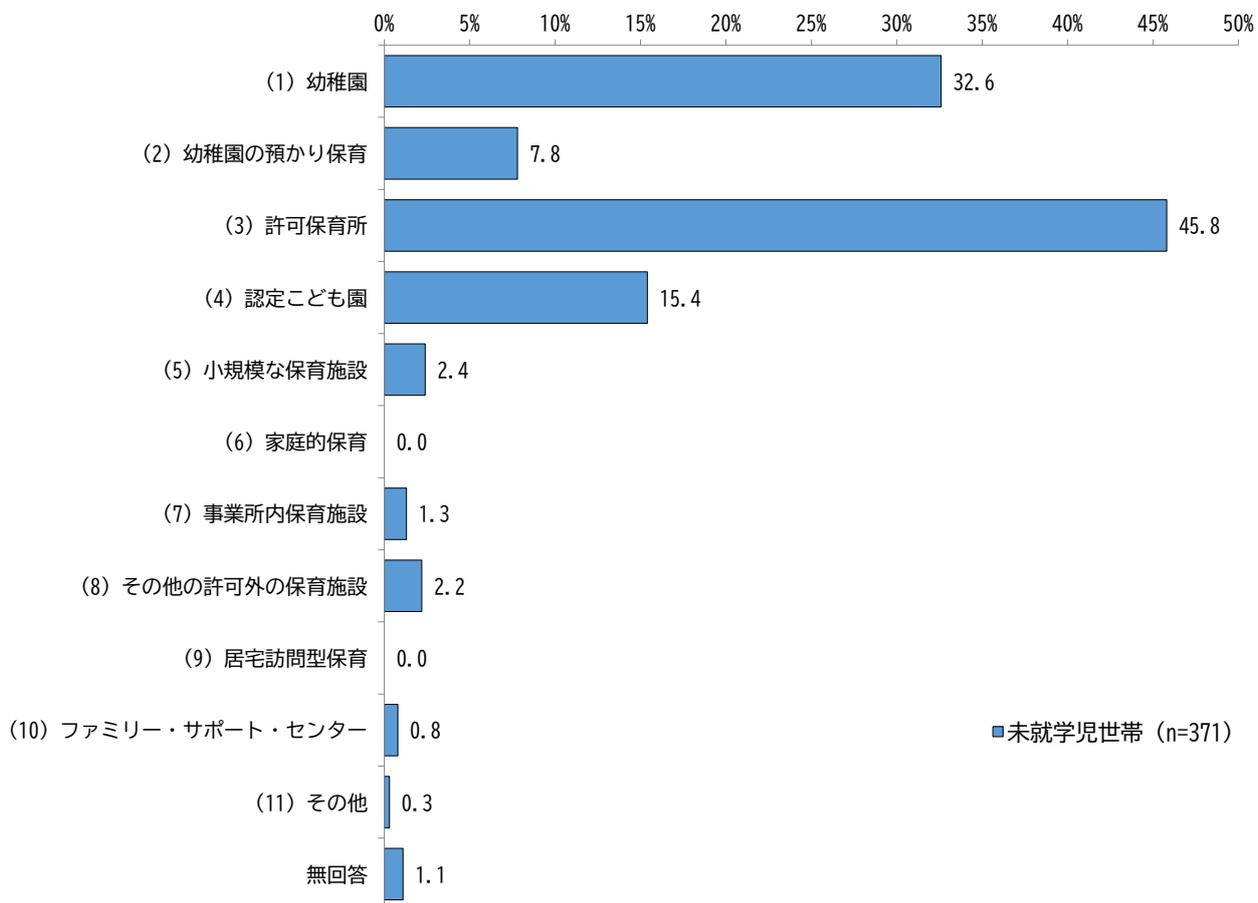
前回調査結果と比較すると、「利用している」と回答した割合は上昇している。

問 16 で「利用している」と答えた人のみ回答

問 17①（就学前児童）

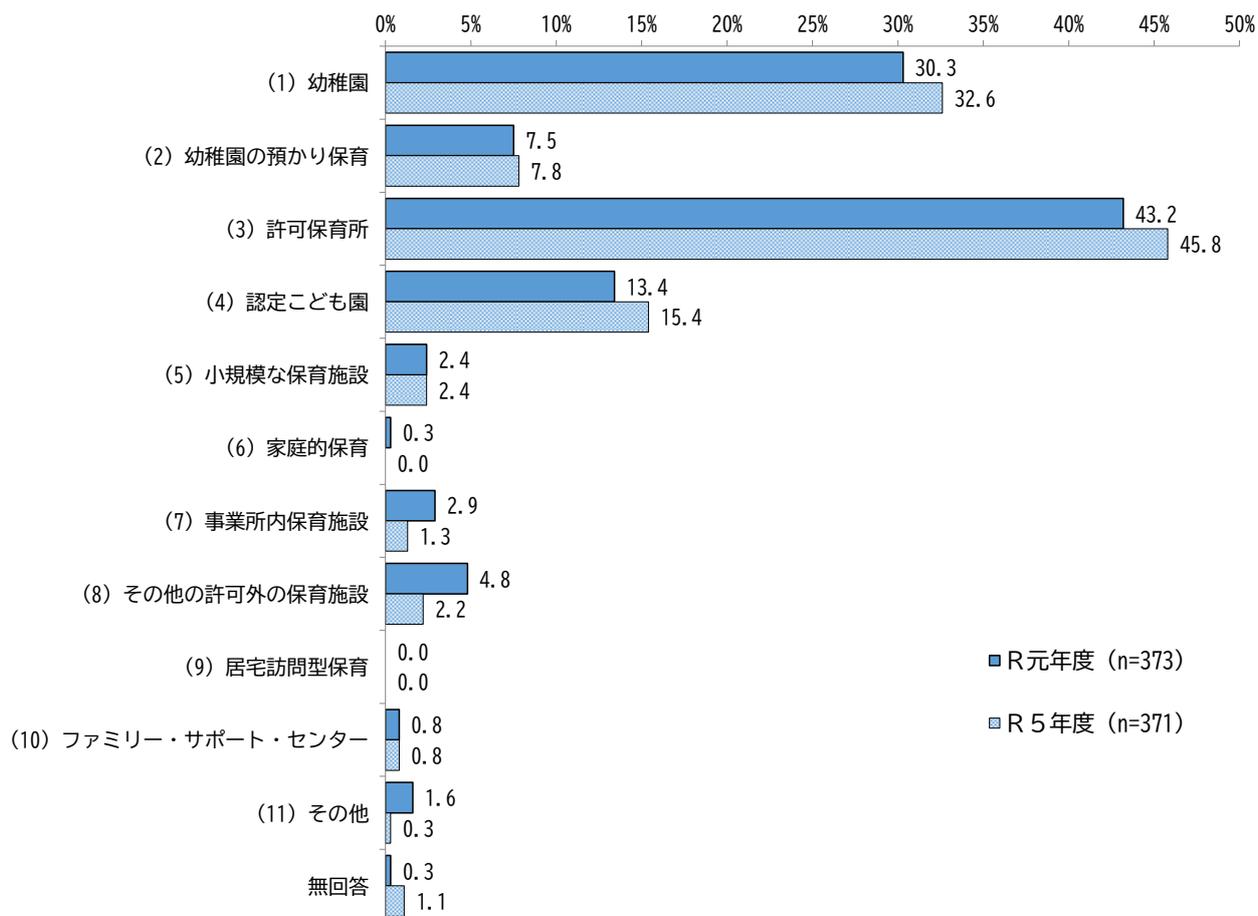
現在、どの子育て支援施設や事業を利用していますか。(MA)

【利用している教育・保育事業】



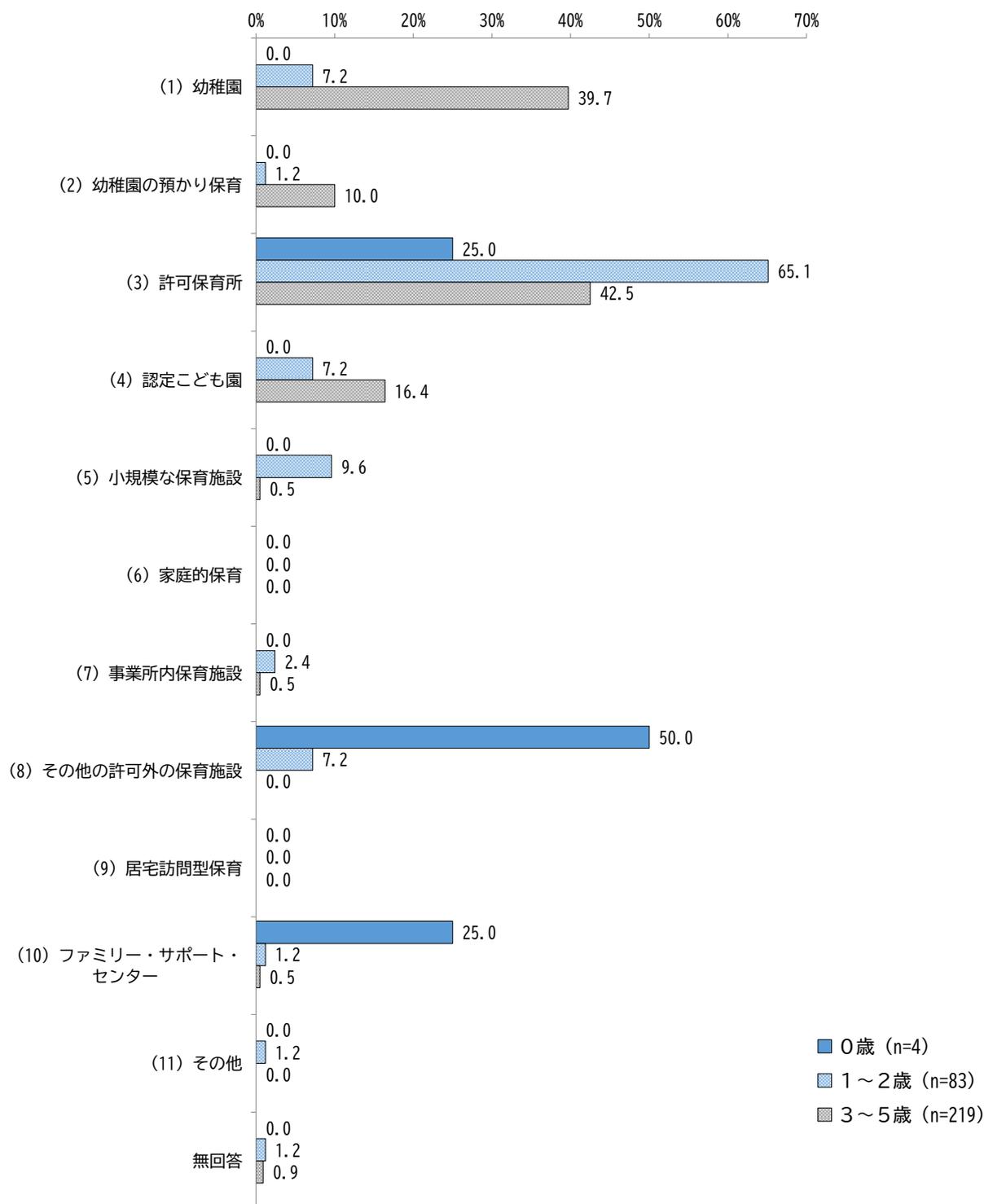
利用している教育・保育事業について、「許可保育所」と回答した人の割合が 45.8%と最も高く、次いで「幼稚園」(32.6%)、「認定こども園」(15.4%)となっている。

【利用している教育・保育事業（前回調査結果との比較）】



前回調査結果と比較すると、「幼稚園」、「認可保育所」、「認定こども園」と回答した割合は上昇している。

【利用している教育・保育事業（就学前児童・年齢別）】



年齢別にみると、0歳で「その他の許可外の保育施設」と回答した割合が50.0%と最も高く、次いで「許可保育所」、「ファミリー・サポート・センター」（ともに25.0%）となっている。

1～2歳で「許可保育所」と回答した割合が65.1%と最も高く、次いで「小規模な保育施設」（9.6%）となっている。

3～5歳で「許可保育所」と回答した割合が42.5%と最も高く、次いで「幼稚園」（39.7%）となっている。

(2) 平日の教育・保育事業の利用希望

問 16 で「利用している」と答えた人のみ回答

問 17②（就学前児童）

利用している施設や事業について、現在の利用状況と今後の希望についておうかがいします。
それぞれの枠内に具体的な数字でお答えください。（FA）

【教育・保育事業の1週当たり現在と希望の利用日数】

		n	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	(%)
幼稚園	現在	(118)	2.5	2.5	0.0	0.0	94.9	
	希望	(66)	1.5	0.0	0.0	0.0	98.5	
幼稚園の預かり保育	現在	(28)	14.3	14.3	7.1	14.3	50.0	
	希望	(19)	10.5	10.5	10.5	15.8	52.6	
許可保育所	現在	(169)	0.6	0.0	0.6	1.8	97.0	
	希望	(114)	0.0	0.0	0.0	2.6	97.4	
認定こども園	現在	(56)	3.6	0.0	0.0	1.8	94.6	
	希望	(43)	0.0	0.0	2.3	0.0	97.7	
小規模な保育施設	現在	(9)	11.1	11.1	0.0	11.1	66.7	
	希望	(5)	0.0	20.0	0.0	0.0	80.0	
家庭的保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業所内保育施設	現在	(5)	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0	
	希望	(1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
その他の許可外の保育施設	現在	(6)	16.7	0.0	0.0	16.7	66.7	
	希望	(4)	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	
居宅訪問型保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ファミリー・サポート・センター	現在	(2)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	希望	(2)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	現在	(1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

教育・保育事業の1週当たりの利用日数について、「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」、「認可保育所」、「認定こども園」、「小規模な保育施設」のいずれも現在の利用日数、希望の利用日数ともに「5日」と回答した人の割合が最も高くなっている。

【教育・保育事業の現在と希望の利用開始時間】

(%)

		n	6時台以前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台以降
幼稚園	現在	(116)	0.0	7.8	44.8	43.1	3.4	0.0	0.9
	希望	(61)	0.0	4.9	47.5	45.9	1.6	0.0	0.0
幼稚園の預かり保育	現在	(27)	0.0	11.1	14.8	3.7	0.0	3.7	66.7
	希望	(19)	0.0	15.8	10.5	0.0	0.0	5.3	68.4
認可保育所	現在	(167)	0.0	26.3	57.5	15.6	0.6	0.0	0.0
	希望	(111)	0.0	31.5	55.9	12.6	0.0	0.0	0.0
認定こども園	現在	(55)	0.0	25.5	50.9	21.8	0.0	0.0	1.8
	希望	(43)	0.0	23.3	53.5	23.3	0.0	0.0	0.0
小規模な保育施設	現在	(9)	0.0	33.3	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0
	希望	(5)	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0
家庭的保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育施設	現在	(5)	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の許可外の保育施設	現在	(6)	0.0	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(4)	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
居宅訪問型保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	現在	(2)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
その他	現在	(1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

教育・保育事業の利用開始時間について、現在の開始時間は、幼稚園、認可保育所、認定こども園で「8時台」の割合が最も高くなっている。

また、希望の開始時間は、幼稚園、認可保育所、認定こども園で「8時台」の割合が最も高くなっている。

【教育・保育事業の現在と希望の利用終了時間】

(%)

		n	1 2 時台 以前	1 3 時台	1 4 時台	1 5 時台	1 6 時台	1 7 時台	1 8 時台	1 9 時台	2 0 時台 以降
幼稚園	現在	(116)	2.6	0.9	77.6	10.3	4.3	3.4	0.9	0.0	0.0
	希望	(61)	1.6	1.6	62.3	18.0	8.2	8.2	0.0	0.0	0.0
幼稚園の預かり保育	現在	(27)	7.4	0.0	0.0	11.1	29.6	33.3	18.5	0.0	0.0
	希望	(19)	5.3	0.0	0.0	10.5	21.1	36.8	21.1	5.3	0.0
許可保育所	現在	(167)	0.0	0.0	1.2	0.6	17.4	41.3	38.9	0.6	0.0
	希望	(111)	0.0	0.0	0.9	0.0	6.3	40.5	49.5	2.7	0.0
認定こども園	現在	(55)	0.0	0.0	21.8	9.1	10.9	30.9	27.3	0.0	0.0
	希望	(43)	0.0	0.0	7.0	16.3	14.0	30.2	25.6	7.0	0.0
小規模な保育施設	現在	(9)	11.1	0.0	11.1	0.0	22.2	55.6	0.0	0.0	0.0
	希望	(5)	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0
家庭的保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育施設	現在	(5)	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0
	希望	(1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の許可外の保育施設	現在	(6)	0.0	0.0	16.7	16.7	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0
	希望	(4)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0
居宅訪問型保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	現在	(2)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	現在	(1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

教育・保育事業の利用終了時間について、認可保育所の現在の終了時間は、「17 時台」の割合が最も高く、希望では現在よりも「18 時台」の割合が高くなっている。

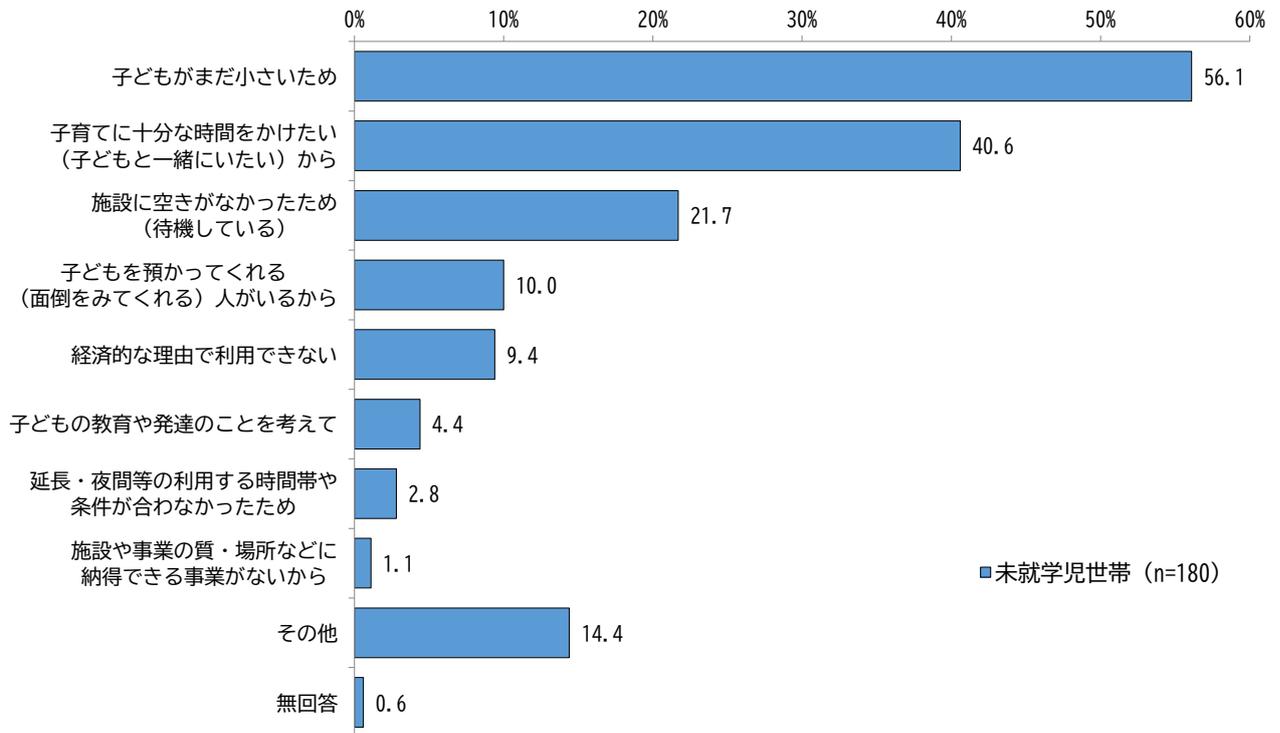
幼稚園の現在の終了時間は、「14 時台」の割合が 77.6%と最も高く、希望では「14 時台」の割合が高くなっている。

問 16 で「利用していない」と答えた人のみ回答

問 18 (就学前児童)

利用していないのは、どのような理由からですか。(MA)

【教育・保育事業を利用していない理由】

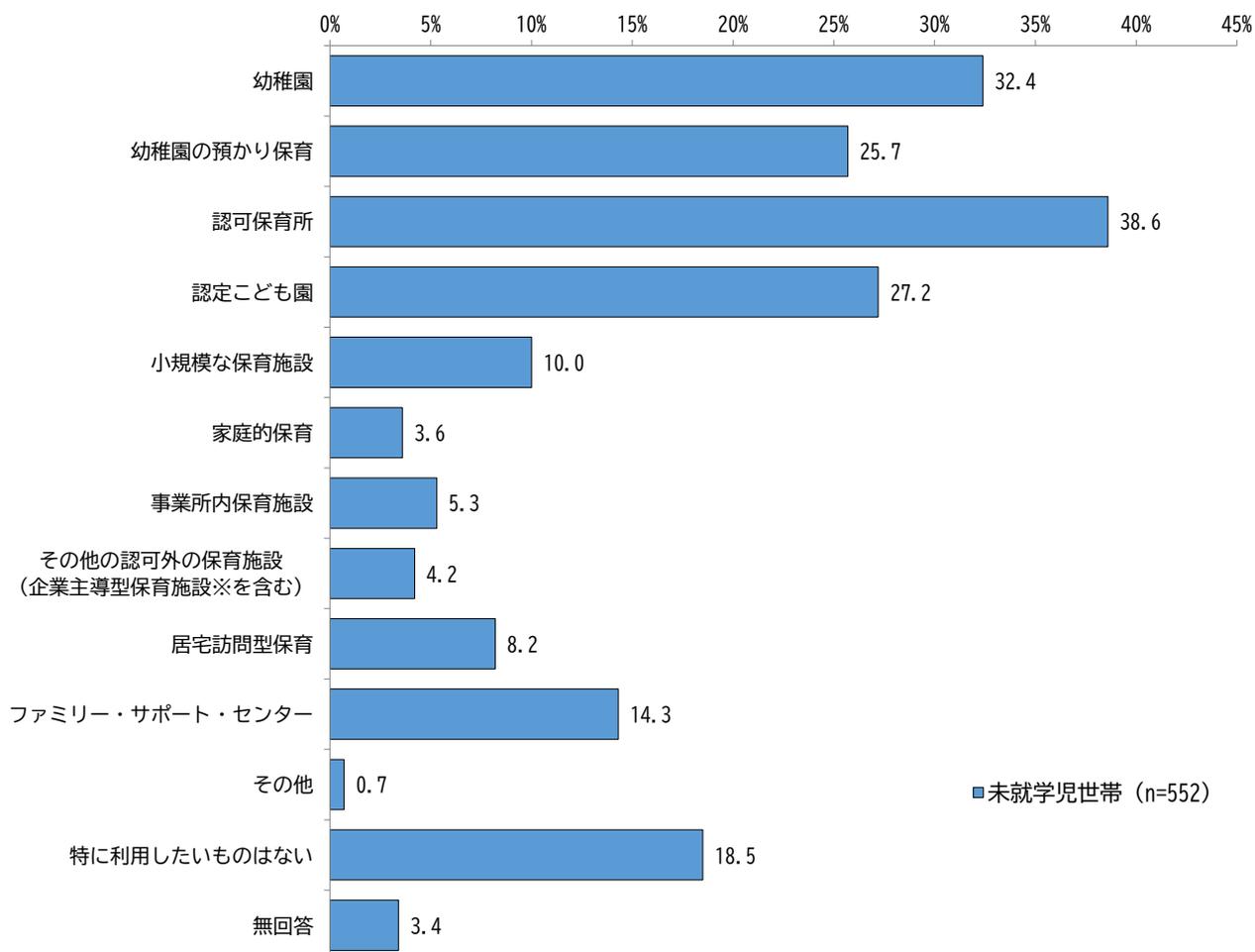


教育・保育事業を利用していない理由について、「子どもがまだ小さいため」と回答した人の割合が 56.1%と最も高く、次いで「子育てに十分な時間をかけたい（子どもと一緒にいたい）から」（40.6%）となっている。

問 19（就学前児童）

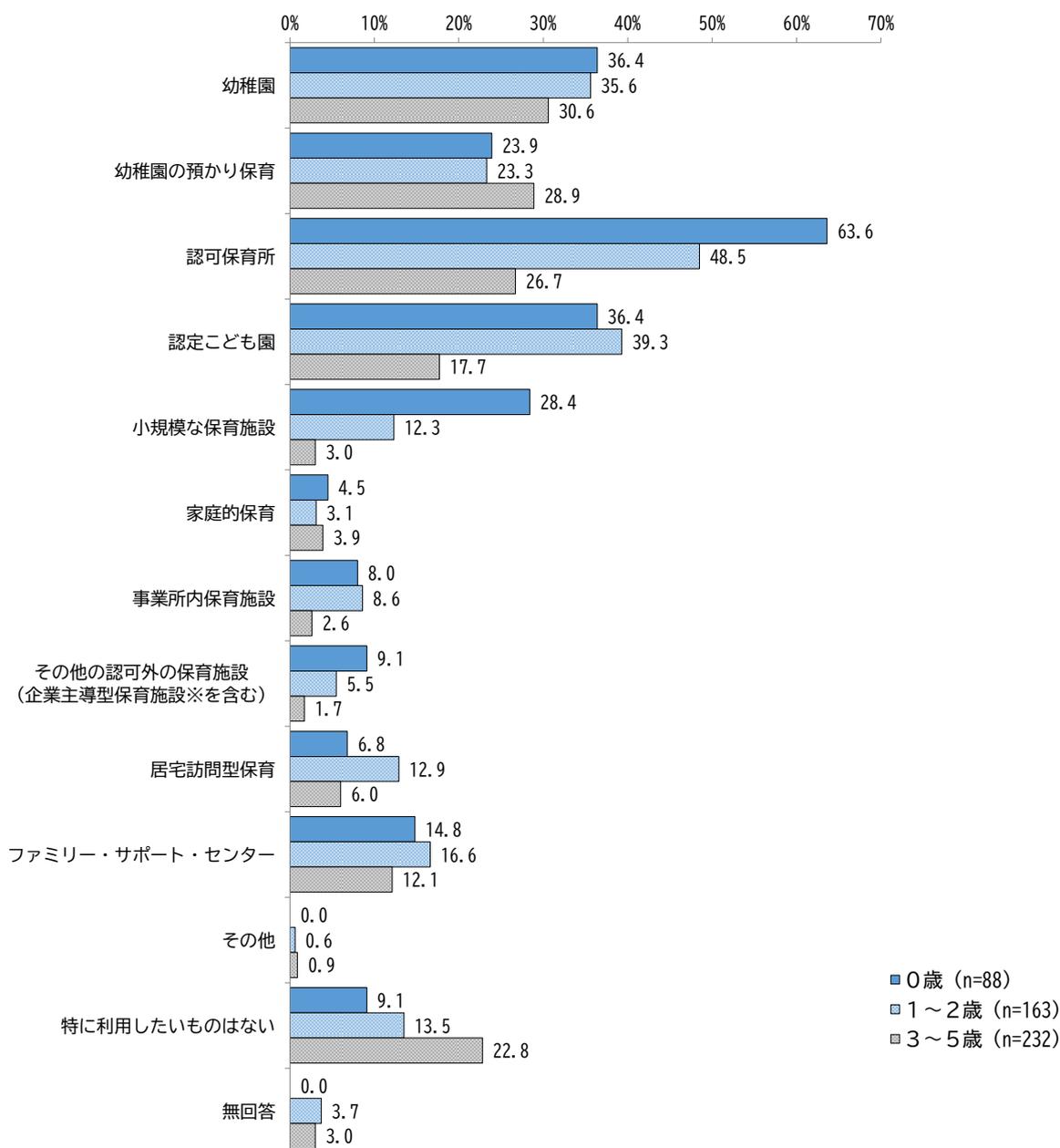
現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、平日に定期的に利用してみたい子育て支援施設や預かり保育などの事業をお答えください。（MA）

【利用を希望する教育・保育事業】



利用を希望する教育・保育事業について、「認可保育所」と回答した人の割合が 38.6%と最も高く、次いで「幼稚園」(32.4%)、「認定こども園」(27.2%)となっている。

【利用を希望する教育・保育事業（就学前児童・年齢別）】



年齢別にみると、0歳で「認可保育所」と回答した割合が63.6%と最も高く、次いで「幼稚園」、「認定こども園」（ともに36.4%）となっている。

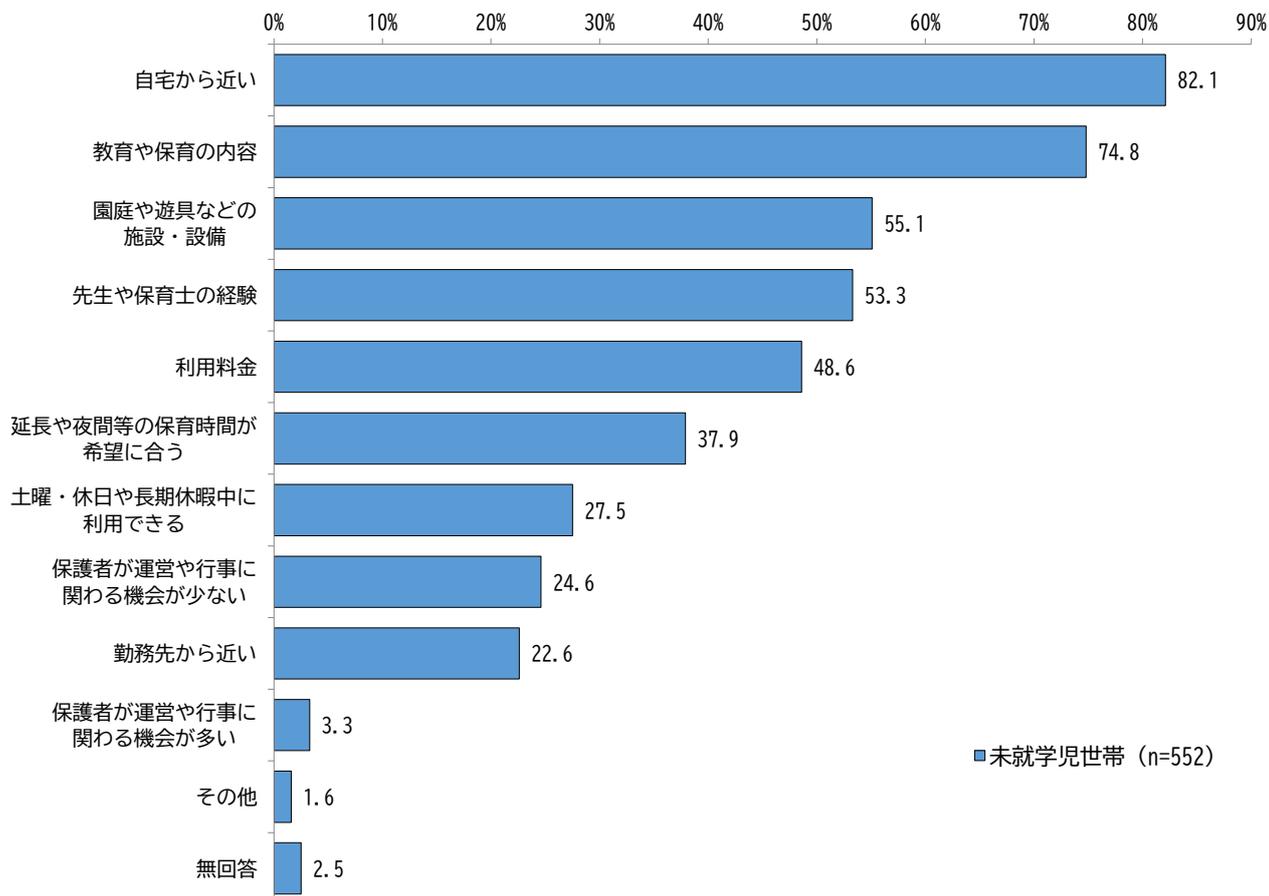
1～2歳で「認可保育所」と回答した割合が48.5%と最も高く、次いで「認定こども園」（39.3%）となっている。

3～5歳で「幼稚園」と回答した割合が30.6%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」（28.9%）となっている。

問 20（就学前児童）

今後、子育て支援施設や預かり保育などの事業を利用すると想定した場合、あなたはどのような点を重視しますか。（MA）

【子育て支援施設等を利用する場合に重視すること】



子育て支援施設等を利用する場合に重視することについて、「自宅から近い」と回答した人の割合が 82.1%と最も高く、次いで「教育や保育の内容」(74.8%)、「園庭や遊具などの施設・設備」(55.1%)となっている。

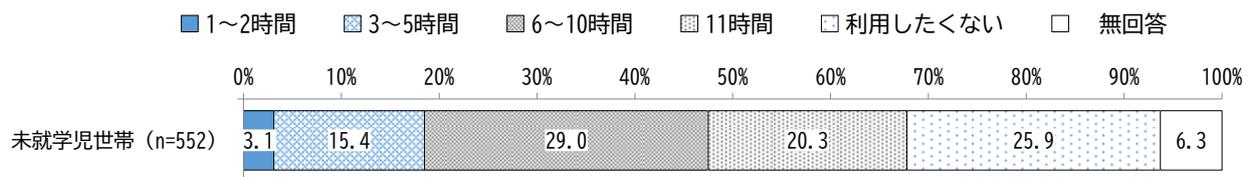
(3) 「こども誰でも通園制度」の利用希望

問 21 (就学前児童)

令和8年度から「全てのこどもの育ちを応援しこどもの良質な成長環境を整備する」ことを目的に、在宅で子育てをする世帯に、就労要件を問わず月数日、保育施設に通園させることができる制度（仮称：「こども誰でも通園制度」）の開始が予定されています。

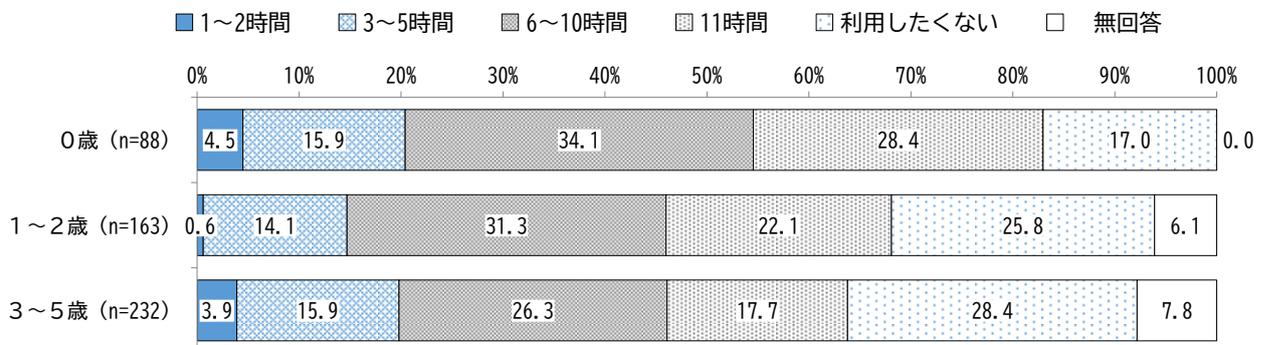
あなたはこの制度を1か月に何時間程度利用してみたいですか。(SA)

【「こども誰でも通園制度」の希望利用時間】



「こども誰でも通園制度」の希望利用時間について、「6～10 時間」と回答した人の割合が 29.0%と最も高く、次いで「利用したくない」(25.9%)、「11 時間」(20.3%) となっている。

【「こども誰でも通園制度」の希望利用時間（就学前児童・年齢別）】



年齢別にみると、0歳で「6～10 時間」と回答した割合が 34.1%と最も高く、次いで「11 時間」(28.4%) となっている。

1～2歳で「6～10 時間」と回答した割合が 31.3%と最も高く、次いで「利用したくない」(25.8%) となっている。

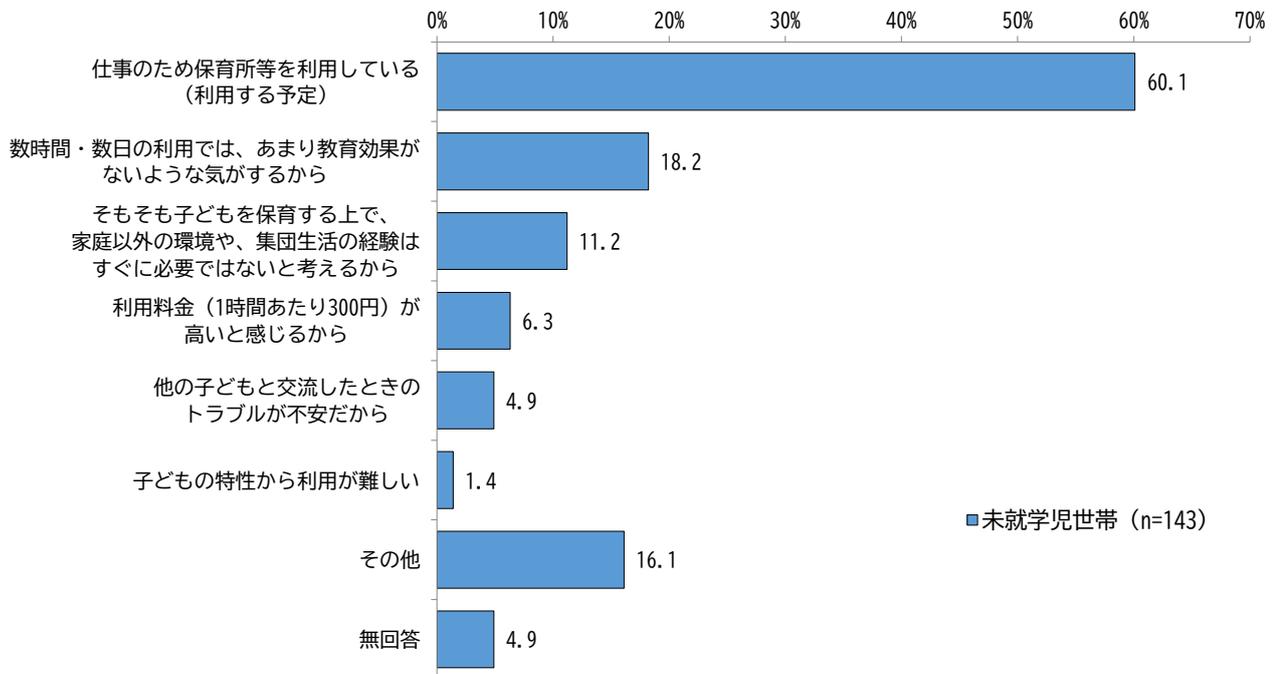
3～5歳で「利用したくない」と回答した割合が 28.4%と最も高く、次いで「6～10 時間」(26.3%) となっている。

問 21 で「利用したくない」と答えた人のみ回答

問 22①（就学前児童）

この制度を利用したくないのは、どのような理由からですか。（MA）

【こども誰でも通園制度を利用したくない理由】



こども誰でも通園制度を利用したくない理由について、「仕事のため保育所等を利用している（利用する予定）」と回答した人の割合が 60.1%と最も高く、次いで「数時間・数日の利用では、あまり教育効果がないような気がするから」（18.2%）、「そもそも子どもを保育する上で、家庭以外の環境や、集団生活の経験はすぐに必要ではないと考えるから」（11.2%）となっている。

問 22①で「利用料金（1 時間あたり 300 円）が高いと感じるから」と答えた人のみ回答

問 22②（就学前児童）

この制度について利用料金がいくらなら利用しますか。

1 日あたり何時間利用したいか、どれくらいの料金までなら利用したいか思い浮かぶ数値を自由にお答えください。（FA）

【1 日当たりの希望利用時間・希望料金（円）】

	未就学児世帯			
	回答数	平均 (利用時間)	回答数	平均 (利用料金:円)
こども誰でも通園制度	8	3.13	8	413

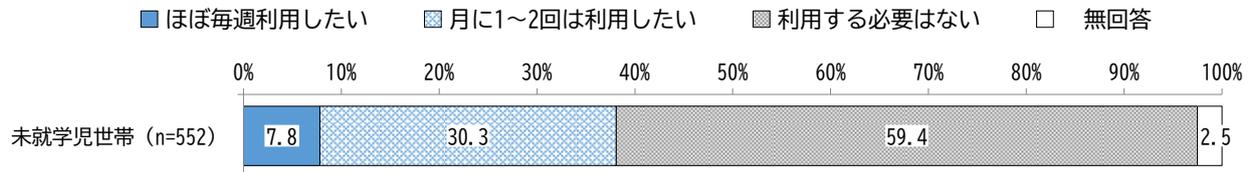
こども誰でも通園制度を利用してもよいと思う 1 日当たりの希望利用時間について、平均は 3.13 時間となっている。また、利用希望料金について、平均は 413 円となっている。

(4) 土日祝日や長期休業中の教育・保育事業の利用

問 29 (就学前児童)

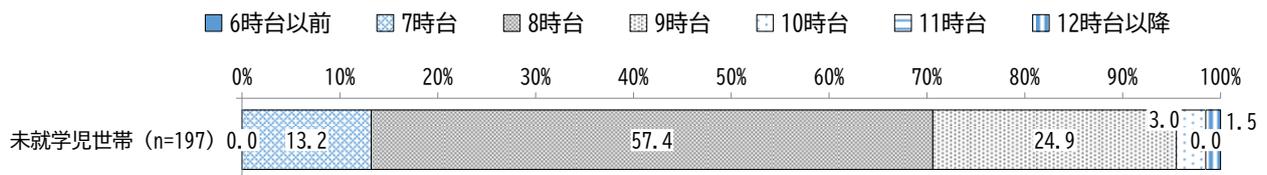
土曜日及び日曜日・祝日に、保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用希望はありますか。
(SA)

【土曜日での教育・保育事業の利用希望】



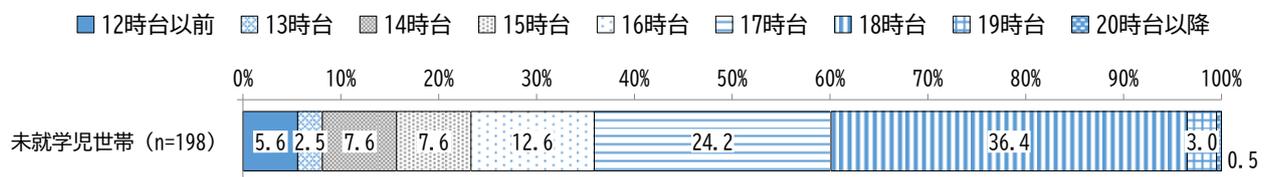
土曜日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用希望について、「利用する必要はない」と回答した割合が59.4%と最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」(30.3%)、「ほぼ毎週利用したい」(7.8%)となっている。

【土曜日での教育・保育事業の利用希望開始時間】



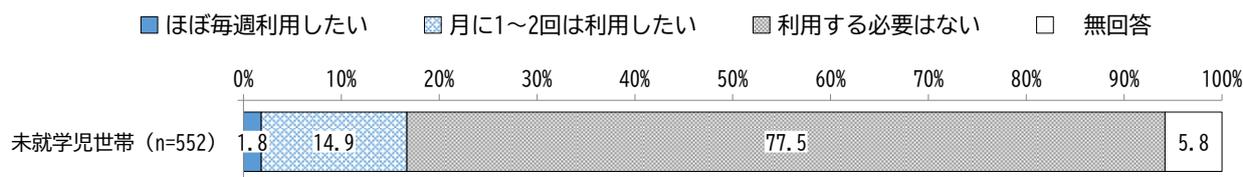
土曜日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設を「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」と回答した人のうち、土曜日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用開始時刻について、「8時台」と回答した人の割合が57.4%と最も高く、次いで「9時台」(24.9%)、「7時台」(13.2%)となっている。

【土曜日での教育・保育事業の利用希望終了時間】



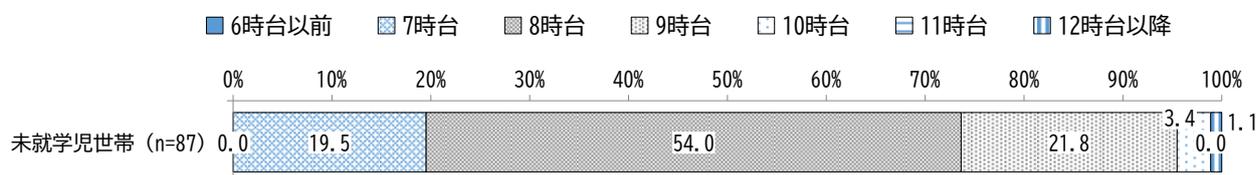
土曜日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設を「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」と回答した人のうち、土曜日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用希望終了時刻について、「18時台」と回答した人の割合が36.4%と最も高く、次いで、「17時台」(24.2%)、「16時台」(12.6%)となっている。

【日曜日・祝日での教育・保育事業の利用希望】



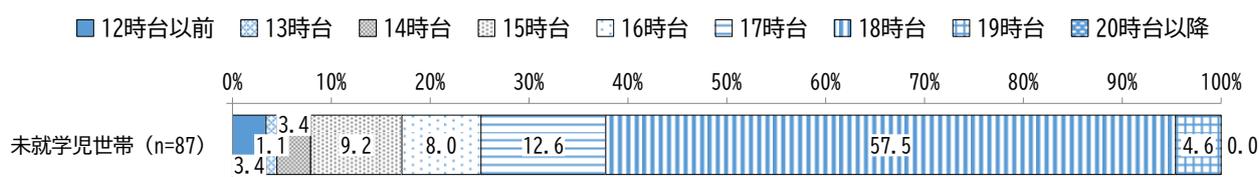
日曜日・祝日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用希望について、「利用する必要はない」と回答した割合が77.5%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」(14.9%)、「ほぼ毎週利用したい」(1.8%)となっている。

【日曜日・祝日での教育・保育事業の利用希望開始時間】



日曜日・祝日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設を「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」と回答した人のうち、日曜日・祝日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用希望開始時間について、「8時台」と回答した人の割合が54.0%と最も高く、次いで「9時台」(21.8%)、「7時台」(19.5%)となっている。

【日曜日・祝日での教育・保育事業の利用希望終了時間】



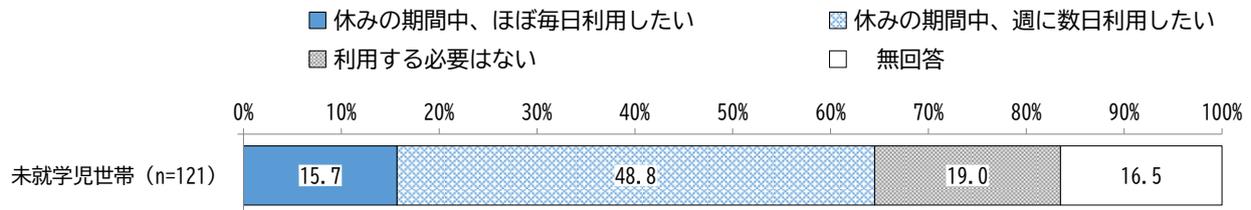
日曜日・祝日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設を「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」と回答した人のうち、日曜日・祝日での保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用終了について、「18時台」と回答した人の割合が57.5%と最も高く、次いで、「17時台」(12.6%)、「15時台」(9.2%)となっている。

問 17①平日利用している施設について「幼稚園」と答えた人のみ回答

問 30（就学前児童）

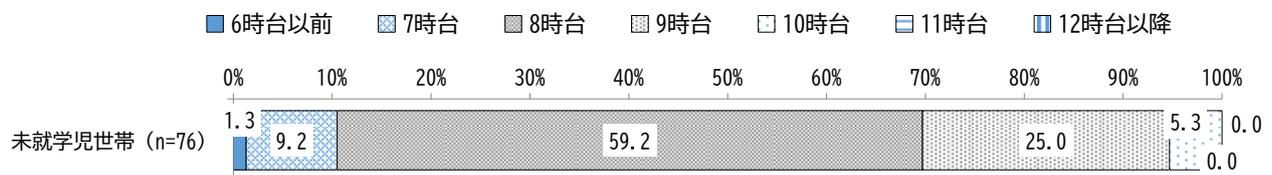
夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、保育所や幼稚園などの子育て支援施設を利用したいと思いませんか。（SA）

【長期休暇期間中での教育・保育事業の利用希望】



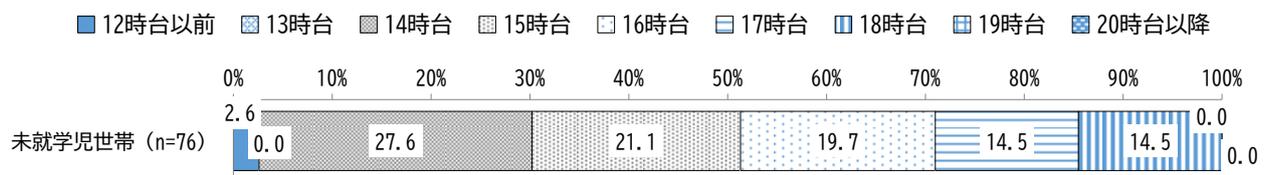
長期休暇期間中の保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用意向について、「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した割合が 48.8%、「利用する必要はない」と回答した割合が 19.0%となっている。

【長期休暇期間中での教育・保育事業の利用希望開始時刻】



長期休暇期間中の保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用希望開始時刻について、「8時台」と回答した人の割合が 59.2%と最も高く、次いで「9時台」(25.0%)、「7時台」(9.2%)となっている。

【長期休暇期間中での教育・保育事業の利用希望終了時間】



長期休暇期間中の保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用希望終了時刻について、「14時台」と回答した人の割合が 27.6%と最も高く、次いで「15時台」(21.1%)、「16時台」(19.7%)となっている。

5 病気の際の対応

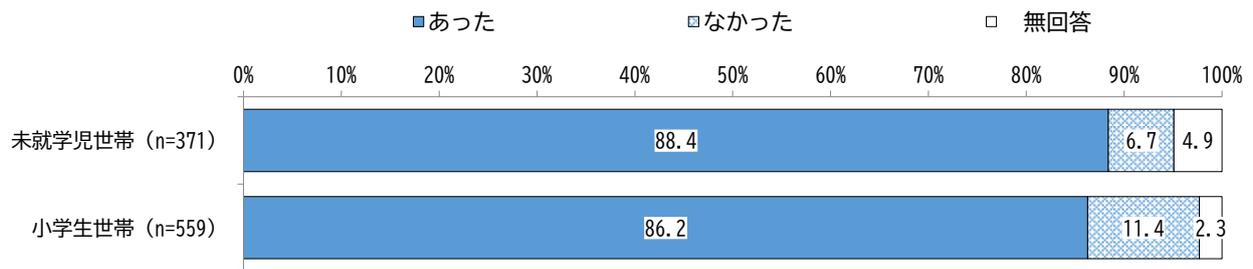
(1) 病気等により幼稚園・保育所等、または学校を休まなければならなかった経験

問 16(就学前児童)で「利用している」と答えた人と、小学生の保護者全員が回答

問 31 (就学前児童)・25 (小学生)

最近1年間に、お子さんが病気やケガで保育所や幼稚園などを利用できなかったこと(小学生は、学校を休んだこと)がありますか。(SA)

【病気等により幼稚園や保育所、学校を休んだ経験】



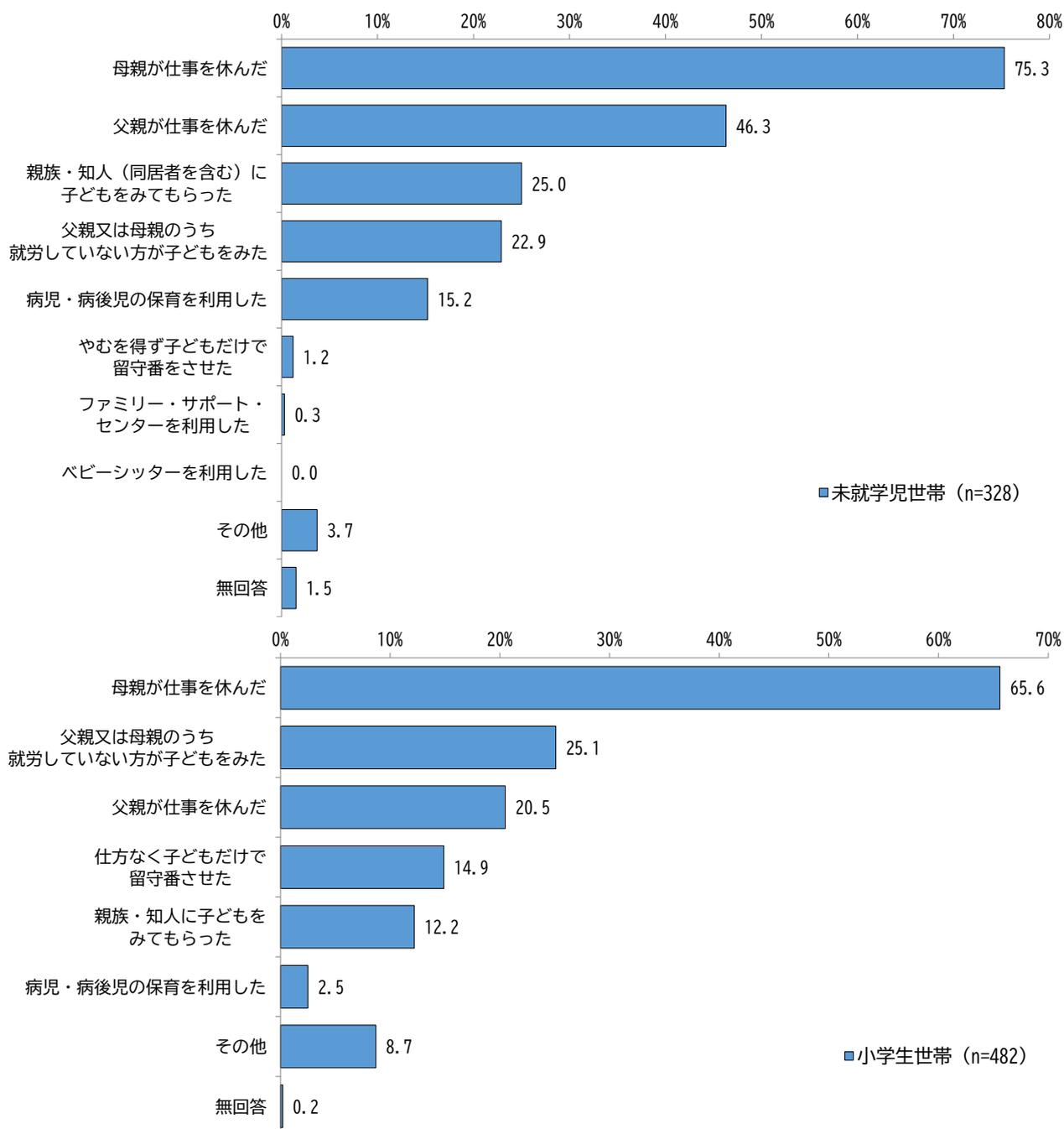
病気等により幼稚園や保育所、学校を休んだ経験について、「あった」と回答した人の割合が未就学児世帯で88.4%、小学生世帯で86.2%となっている。

問 31・25 で「あった」と答えた人のみ回答

問 32（就学前児童）・26（小学生）

お子さんが、病気やケガで保育所や幼稚園などを利用できなかった時（小学生は、学校を休んだ時）、どのように対処されましたか。また、その時の日数は何日くらいでしたか。（半日程度の対応の場合も1日としてカウントしてください。）（MA）

【病気等により幼稚園・保育所・学校を休んだ際の対処方法】



病気等により幼稚園・保育所・学校を休んだ際の対処方法について、「母親が仕事を休んだ」と回答した人の割合が未就学児世帯で75.3%、小学生世帯で65.6%と最も高くなっている。

【病気等により幼稚園・保育所・学校を休んだ際の年間対処日数（平均日数）】

	未就学児世帯	
	回答数	平均 (日)
母親が仕事を休んだ	236	11.23
父親が仕事を休んだ	145	5.17
親族・知人に子どもをみてもらった	77	8.35
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	71	16.21
病後・病後児の保育を利用した	45	5.18
ベビーシッターを利用した	-	-
ファミリー・サポート・センターを利用した	1	10.00
やむを得ず子どもだけで留守番させた	4	3.25
その他	12	10.17

病気等により幼稚園・保育所・学校を休んだ際の年間対処日数について、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の平均日数が就学前児童で16.21日となっている。

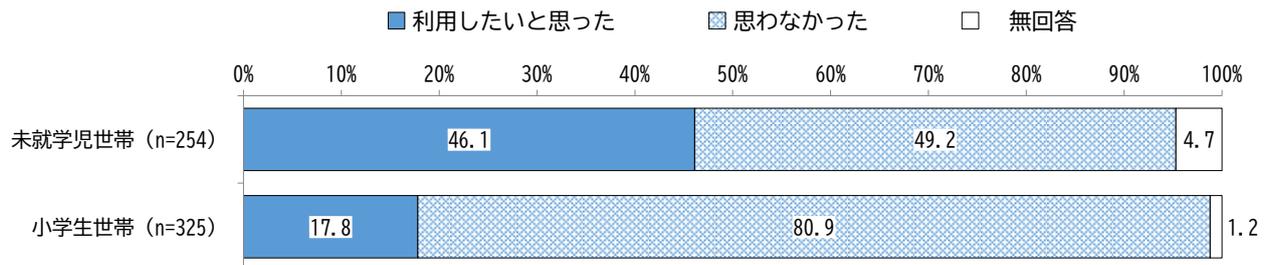
(2) 病児・病後児保育施設等の利用希望

問 32・26 で「父親が休んだ」・「母親が休んだ」と答えた人のみ回答

問 33（就学前児童）・27（小学生）

保護者が仕事を休んだとき、『病児・病後児のための保育施設等』があれば利用したいと思いましたが。(SA)

【病児・病後児保育施設等の利用希望】



病児・病後児保育施設等の利用希望について、「思わなかった」と回答した人の割合が未就学児世帯で 49.4%、小学生世帯で 80.9%となっている。

問 33・27 で「利用したいと思った」と答えた人のみ回答

【利用したかった年間日数】

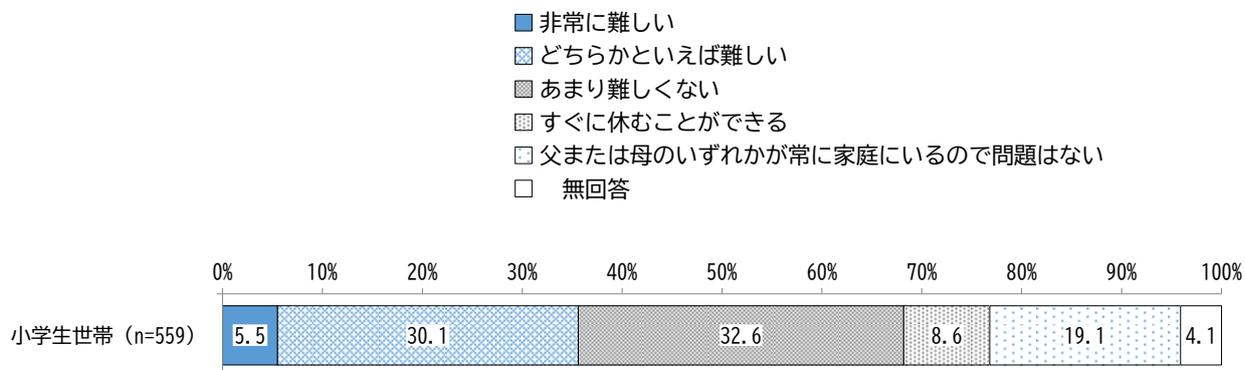
	未就学児世帯		小学生世帯	
	回答数	平均 (日)	回答数	平均 (日)
利用したい日数	113	8.60	47	4.74

病児・病後児保育施設等の利用希望日数について、平均日数が就学前児童で 8.60 日、小学生で 4.74 日となっている。

問 28 (小学生)

お子さんが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことは難しいですか。(SA)

【病気等により子どもが学校を休んだ際に保護者が仕事を休む難易度】



病気等により子どもが学校を休んだ際に保護者が仕事を休むことについて、「あまり難しくない」と回答した人の割合が 32.6%と最も高く、「どちらかといえば難しい」(30.1%)、「父または母のいずれかが常に家庭にいるので問題はない」(19.1%) などとなっている。

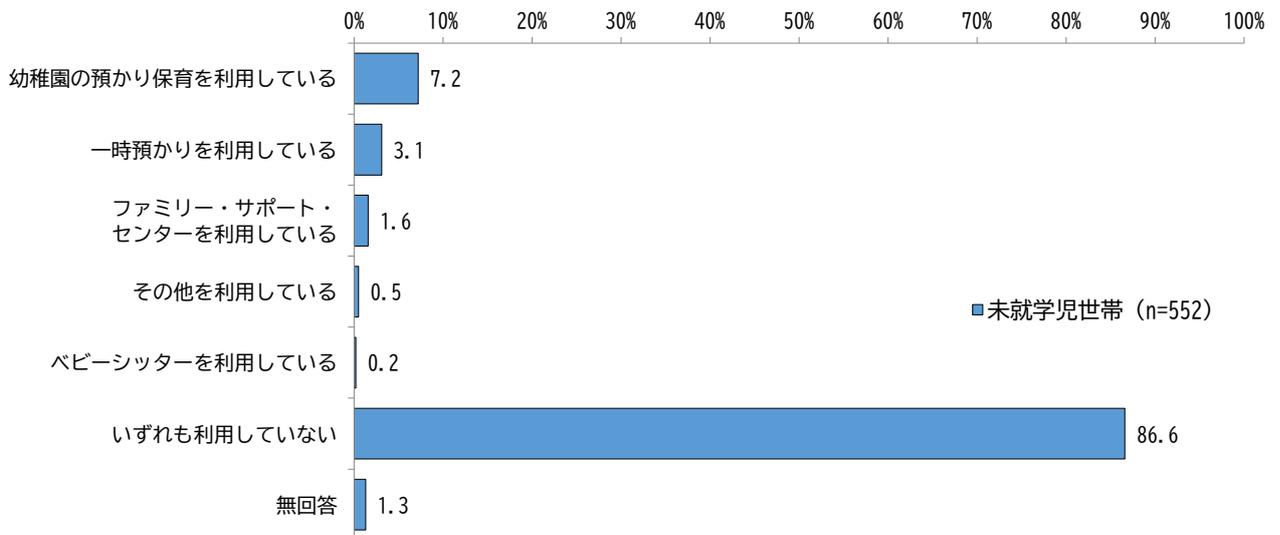
6 不定期の保育事業

(1) 不定期に利用したサービス

問 34 (就学前児童)

保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを、一時的にどこかに預けなければならない場合、一時的に預かってもらえる保育などを利用していますか。利用している場合、その時の日数は1年間で、およそ何日くらいですか。(MA, FA)

【不定期に利用しているサービス】



不定期に利用したサービスについて、「幼稚園の預かり保育」と回答した人の割合が7.2%と最も高く、次いで「一時預かり」(3.1%)となっている。

また、「利用していない」と回答した人の割合が86.6%となっている。

【不定期のサービスの年間利用日数 (平均日数)】

	未就学児世帯	
	回答数	平均 (日)
一時預かり	13	10.85
幼稚園の預かり保育	37	22.19
ファミリー・サポート・センター	8	9.88
ベビーシッターを利用	1	1.00
その他	2	15.00

不定期のサービスの年間利用日数について、「一時預かり」の平均日数は10.85日、「幼稚園の預かり保育」の平均日数は22.19日となっている。

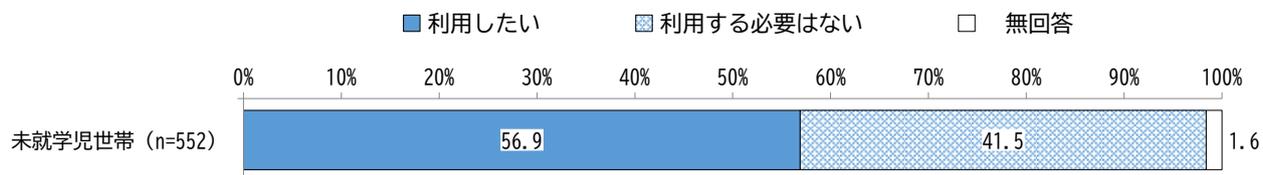
また、「ファミリー・サポート・センター」の平均日数が9.88日となっている。

(2) 不定期に子どもを預ける事業の利用希望

問 35 (就学前児童)

今後、お子さんを一時的に預かってもらえる事業を利用したいと思いますか。(SA)

【不定期に子どもを預ける事業の利用希望】



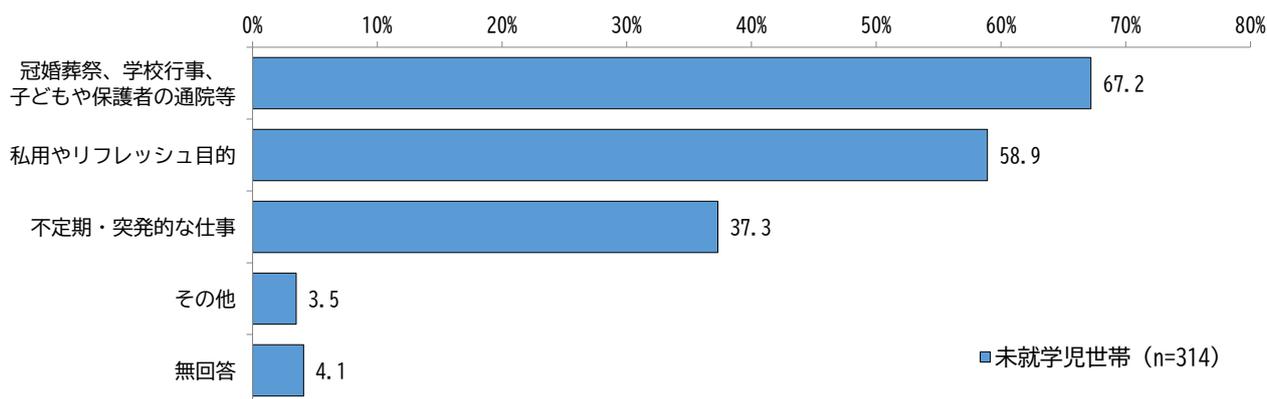
不定期に子どもを預ける事業の利用希望について、「利用したい」と回答した人の割合が56.9%、「利用する必要はない」が41.5%となっている。

問 35 で「利用したい」と答えた人のみ回答

問 36（就学前児童）

一時預かり保育等の事業の利用には、どのような場面が想定されますか。また、その時の日数は何日くらいと想定されますか。（MA）

【不定期に子どもを預ける事業の利用理由】



不定期に子どもを預ける事業の利用場面について、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の通院等」と回答した人の割合が 67.2% と最も高く、次いで「私用やりフレッシュ目的」(58.9%)、「不定期・突発的な仕事」(37.3%) となっている。

【不定期に子どもを預ける事業の年間利用希望日数（平均日数）】

	未就学児世帯	
	回答数	平均 (日)
冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の通院等	183	6.63
私用やりフレッシュ目的	172	9.34
不定期・突発的な仕事	98	6.94
その他	8	8.13

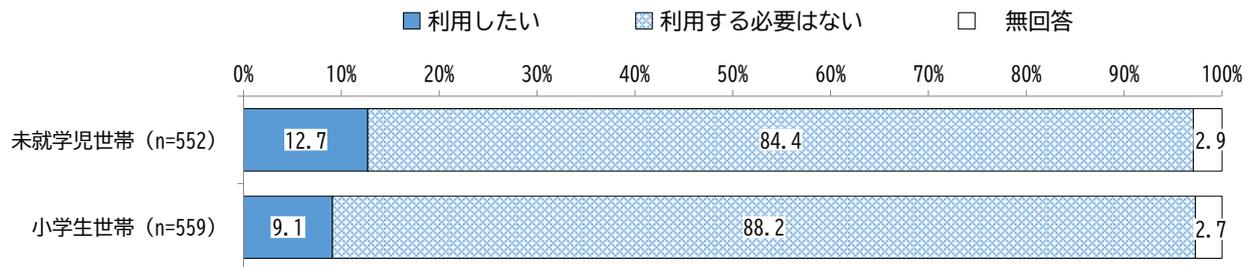
不定期に子どもを預ける事業の年間利用希望日数について、目的が「私用（買物、子どもや親の習い事等）やりフレッシュ目的」での平均日数が 9.34 日と最も多く、次いで「不定期・突発的な仕事」での平均日数が 6.94 日となっている。

(3) 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

問 37（就学前児童）・29（小学生）

保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外に預ける場合、短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用したいと思いますか。（SA）

【短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望】



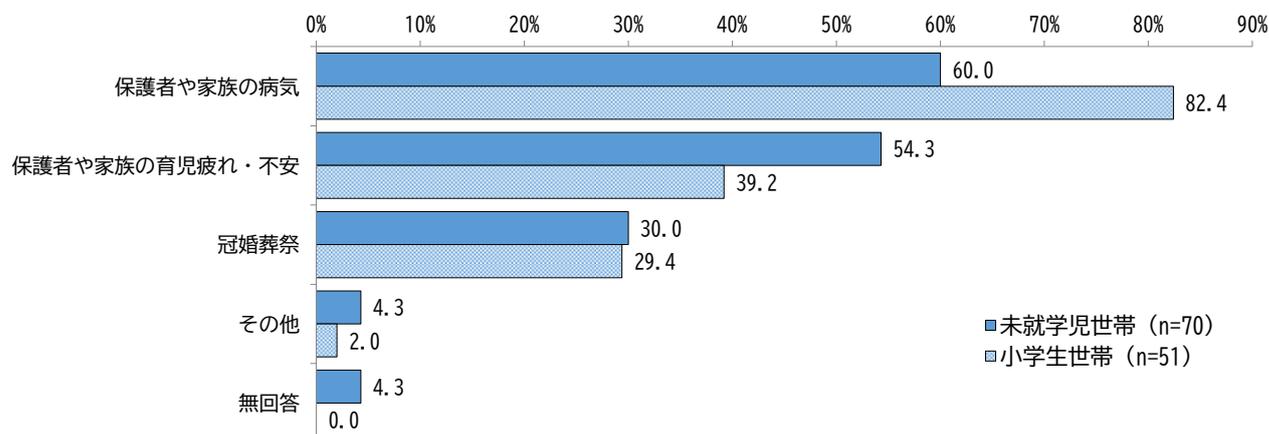
短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用について、「利用したい」と回答した人の割合が未就学児世帯で12.7%、小学生世帯で9.1%となっている。

問 37・29 で「利用したい」と答えた人のみ回答

問 38（就学前児童）・30（小学生）

短期入所生活援助事業の利用には、どのような場面が想定されますか。また、その時の日数は何日くらいと想定されますか。(MA)

【短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用理由】



短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用する想定場面について、「保護者や家族の病気」と回答した人の割合が未就学児世帯で60.0%、小学生世帯で82.4%となっている。

【短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望年間泊数（平均日数）】

	未就学児世帯		小学生世帯	
	回答数	平均(日)	回答数	平均(日)
保護者や家族の病気	37	3.84	34	3.79
保護者や家族の育児疲れ・不安	35	6.03	17	8.59
冠婚葬祭	18	2.33	14	1.64
その他	3	5.67	0	0.00

短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望年間泊数について、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が理由での平均泊数が未就学児世帯で6.03日、小学生世帯で8.59日となっている。

7 放課後の過ごし方

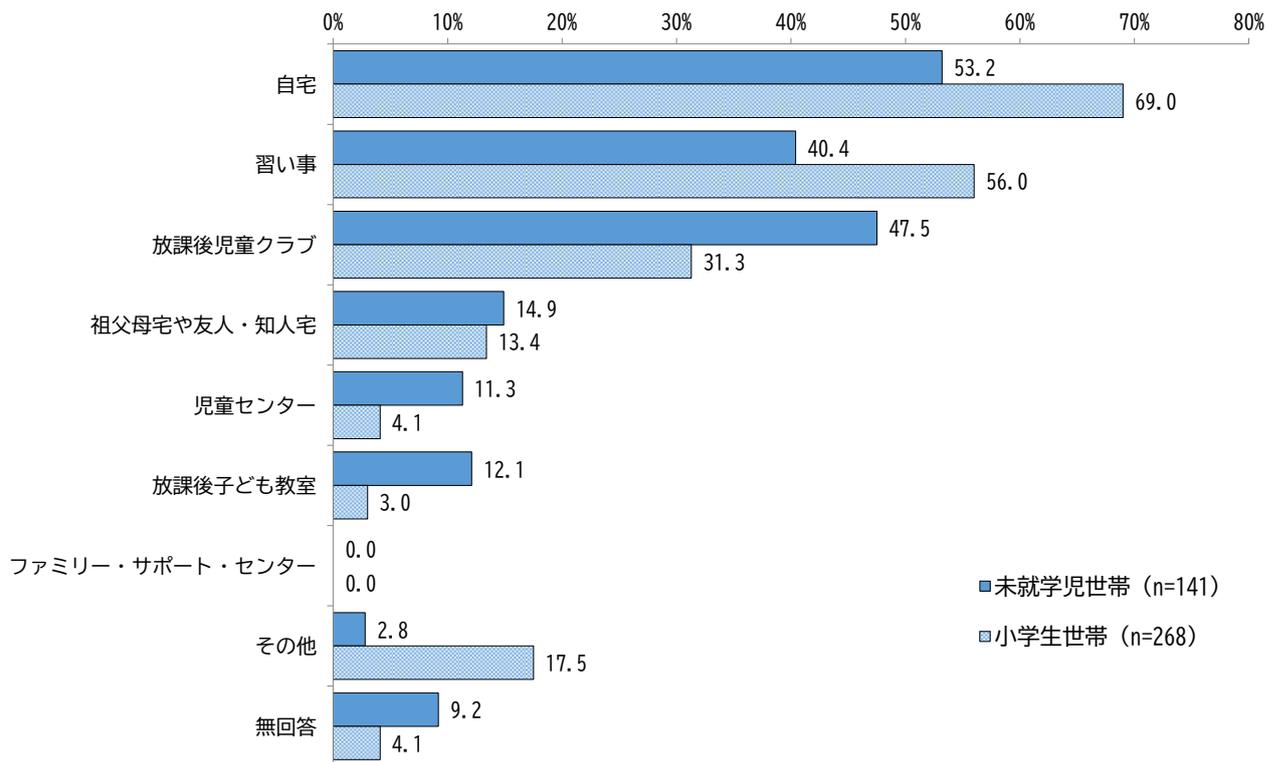
(1) 放課後に過ごさせたい・過ごしている場所

問 39 (就学前児童) 現在、お子さんの年齢が5歳以上の人のみ回答

問 31 (小学生) 低学年の人のみ回答

小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。(MA)

【放課後に過ごさせたい・過ごしている場所(低学年時)】



放課後に過ごさせたい場所について、未就学児世帯で「自宅」と回答した人の割合が53.2%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」(47.5%)、「習い事」(40.4%)などとなっている。

放課後に過ごしている場所について、小学生世帯で「自宅」と回答した人の割合が69.0%と最も高く、次いで「習い事」(56.0%)、「放課後児童クラブ」(31.3%)などとなっている。

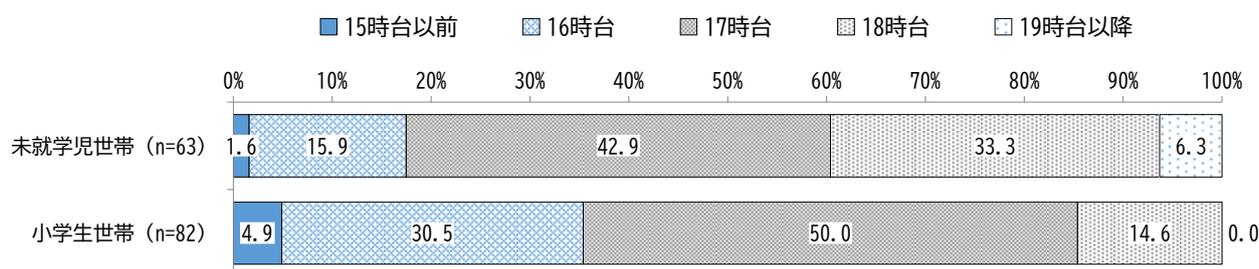
【放課後に過ごさせたい場所での希望日数・過ごしている場所での週当たりの日数（低学年時）】

	未就学児世帯		小学生世帯	
	回答数	平均 (日)	回答数	平均 (日)
自宅	66	3.06	179	3.29
習い事	56	1.79	147	2.10
放課後児童クラブ	66	4.27	84	4.01
祖父母宅や友人・知人宅	18	1.78	35	1.91
児童センター	15	1.93	11	2.18
放課後子ども教室	15	1.87	8	1.13
ファミリー・サポート・センター	0	0.00	0	0.00
その他	4	2.50	47	2.32

放課後に過ごさせたい場所での希望日数について、未就学児世帯で「放課後児童クラブ」の平均日数が 4.27 日と最も多く、次いで「自宅」の平均日数が 3.06 日となっている。

放課後に過ごしている場所での週当たりの日数について、小学生世帯で「放課後児童クラブ」の平均日数が 4.01 日と最も多く、次いで「自宅」の平均日数が 3.29 日となっている。

【放課後児童クラブの希望利用終了時刻・現在の利用終了時刻（低学年時）】



放課後児童クラブの週当たりの希望利用終了時刻について、未就学児世帯で「17 時台」と回答した人の割合が 42.9%と最も高く、次いで「18 時台」(33.3%)、「16 時台」(15.9%) などとなっている。

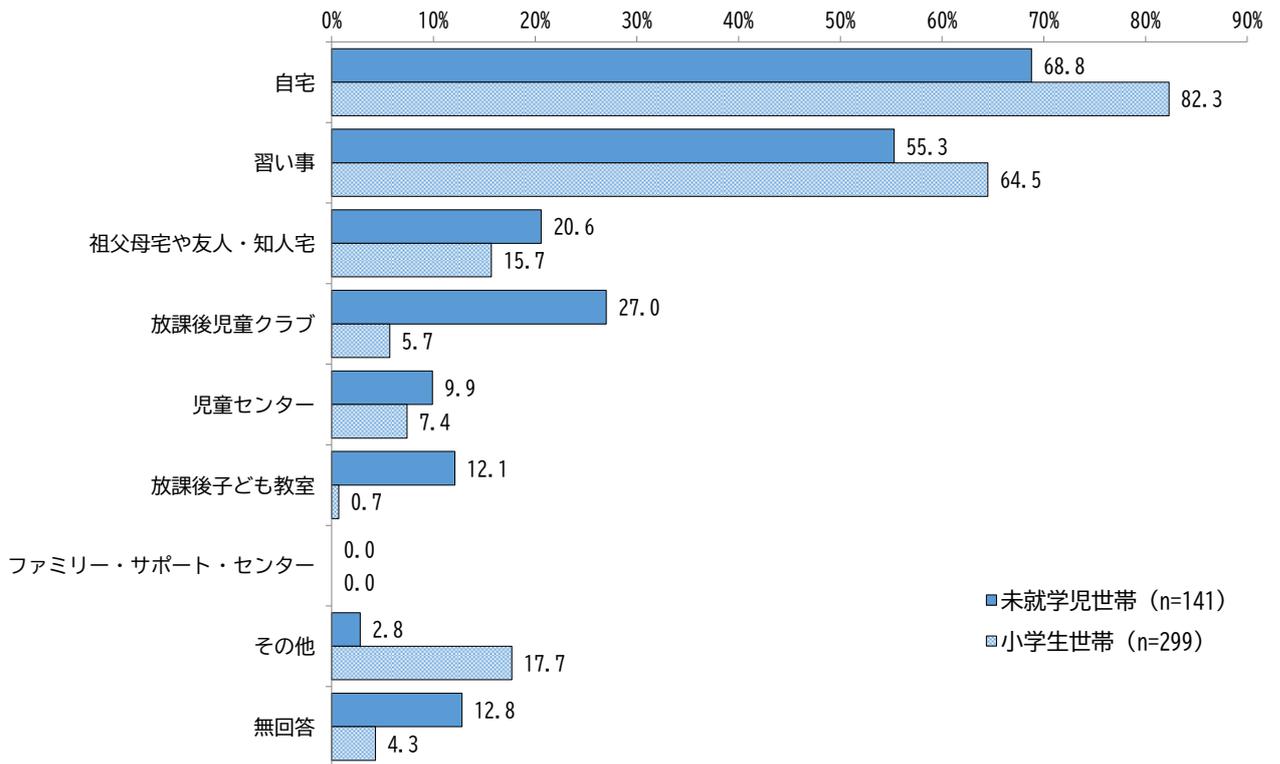
放課後児童クラブの現在の利用終了時刻について、小学生世帯で「17 時台」と回答した人の割合が 50.0%と最も高く、次いで「16 時台」(30.5%)、「18 時台」(14.6%) などとなっている。

問 40（就学前児童） 現在、お子さんの年齢が5歳以上の人のみ回答

問 32（小学生） 現在、お子さんが4～6年生の人のみ回答

それでは、小学校高学年（4～6年生）になった場合はいかがですか。先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。（MA）

【放課後に過ごさせたい・過ごしている場所（高学年時）】



放課後に過ごさせたい場所について、未就学児世帯で「自宅」と回答した人の割合が68.8%と最も高く、次いで「習い事」（55.3%）、「放課後児童クラブ」（27.0%）などとなっている。

放課後に過ごしている場所について、小学生世帯で「自宅」と回答した人の割合が82.3%と最も高く、次いで「習い事」（64.5%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（15.7%）などとなっている。

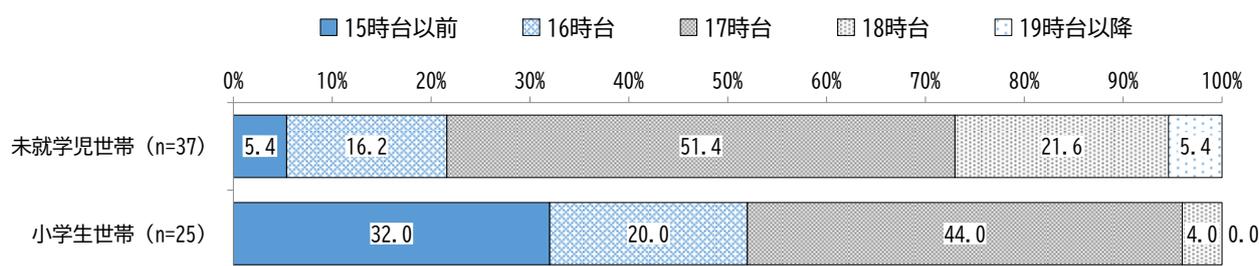
【放課後に過ごさせたい場所での希望日数・過ごしている場所での週当たりの日数（高学年時）】

	未就学児世帯		小学生世帯	
	回答数	平均 (日)	回答数	平均 (日)
自宅	85	3.02	235	3.45
習い事	75	2.27	191	2.45
祖父母宅や友人・知人宅	25	1.84	47	2.06
放課後児童クラブ	37	3.95	17	3.18
児童センター	14	1.57	20	1.75
放課後子ども教室	16	1.81	2	1.00
ファミリー・サポート・センター	0	0.00	0	0.00
その他	4	2.00	49	2.88

放課後に過ごさせたい場所での希望の平均日数について、未就学児世帯で「放課後児童クラブ」が3.95日と最も多く、次いで「自宅」(3.02日)などとなっている。

放課後に過ごしている場所での週当たりの平均日数について、小学生世帯で「自宅」が3.45日と最も多く、次いで「放課後児童クラブ」(3.18日)などとなっている。

【放課後児童クラブの希望利用終了時刻・現在の利用終了時刻（高学年時）】



放課後児童クラブの希望利用終了時刻について、未就学児世帯で「17時台」と回答した人の割合が51.4%と最も高く、「18時台」(21.6%)、「16時台」(16.2%)などとなっている。

放課後児童クラブの現在の利用終了時刻について、小学生世帯で「17時台」と回答した人の割合が44.0%と最も高く、「15時台以前」(32.0%)、「16時台」(20.0%)などとなっている。

(2) 放課後児童クラブの利用状況

問 12 (小学生)

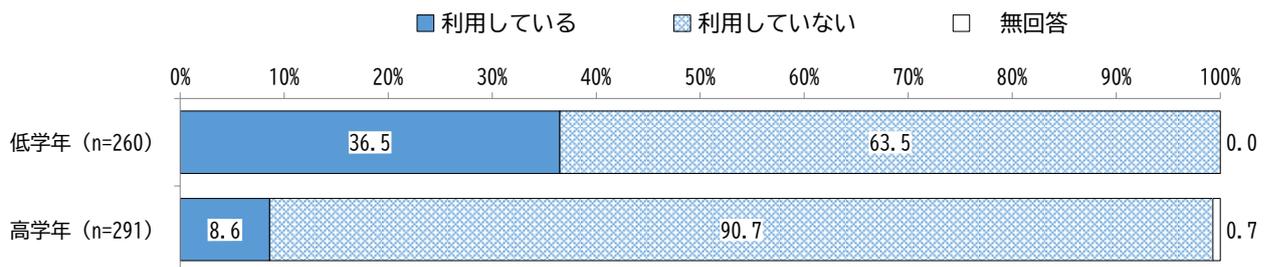
お子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(SA)

【放課後児童クラブの利用状況】



放課後児童クラブの利用状況について、「利用している」と回答した人の割合が 21.8%となっている。

【放課後児童クラブの利用状況 (小学生・学年別)】



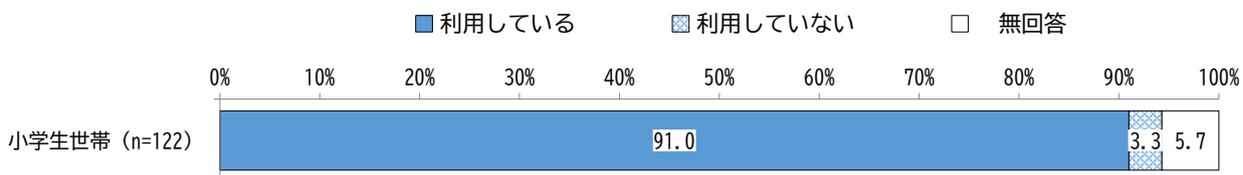
学年別にみると、「利用している」と回答した割合は「低学年」で 36.5%、「高学年」で 8.6%となっている。

問 12 で「利用している」と答えた人のみ回答

問 13 (小学生)

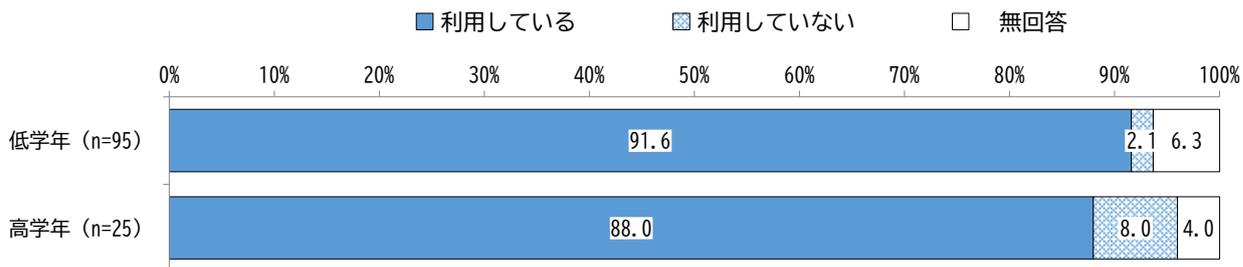
放課後児童クラブの利用状況についておうかがいします。(SA)

【平日における週当たりの放課後児童クラブの利用状況】



平日に放課後児童クラブを「利用している」と回答した人の割合は 91.0%、「利用していない」と回答した人の割合は 3.3%となっている。

【平日における週当たりの放課後児童クラブの利用状況 (小学生・学年別)】



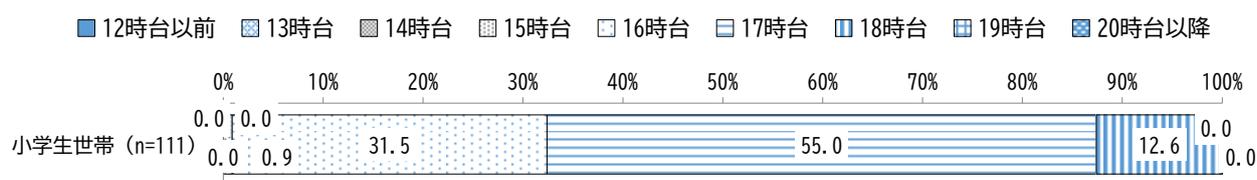
学年別にみると、「利用している」と回答した割合は「低学年」で 91.6%、「高学年」で 88.0%となっている。

【平日における週当たりの放課後児童クラブの利用日数】

	小学生世帯	
	回答数	平均(日)
平日の利用日数	111	3.90

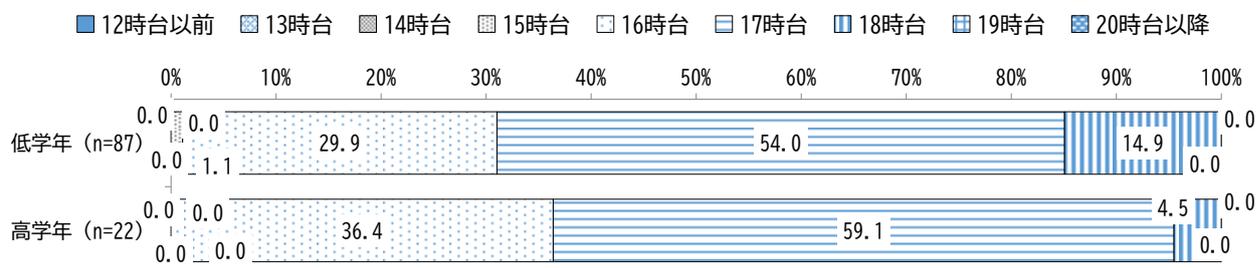
平日において、放課後児童クラブを利用している平均日数は3.90日となっている。

【平日における放課後児童クラブの利用終了時刻】



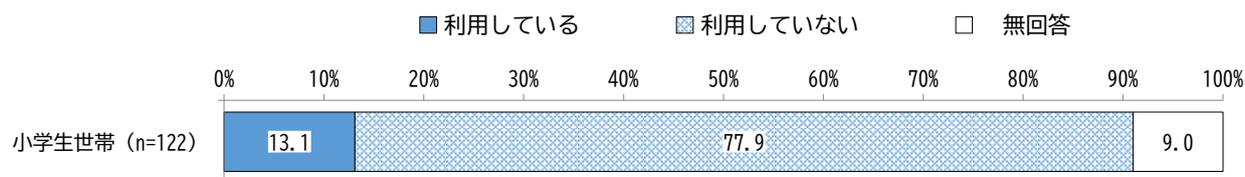
平日において、放課後児童クラブの利用終了時刻は「17時台」と回答した人の割合が55.0%と最も高くなっている。

【平日における放課後児童クラブの利用終了時刻（小学生・学年別）】



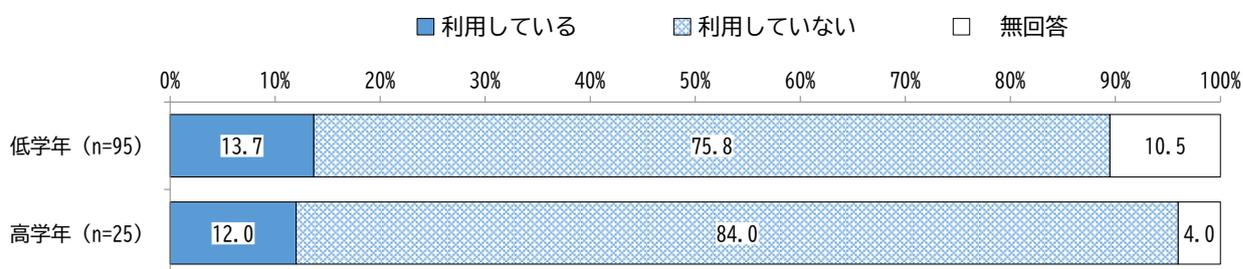
学年別にみると、「17時台」と回答した人の割合は「低学年」で54.0%、「高学年」で59.1%となっている。

【土曜日における週当たりの放課後児童クラブの利用状況】



土曜日に放課後児童クラブを「利用している」と回答した人の割合は 13.1%、「利用していない」と回答した人の割合は 77.9%となっている。

【土曜日における週当たりの放課後児童クラブの利用状況（小学生・学年別）】



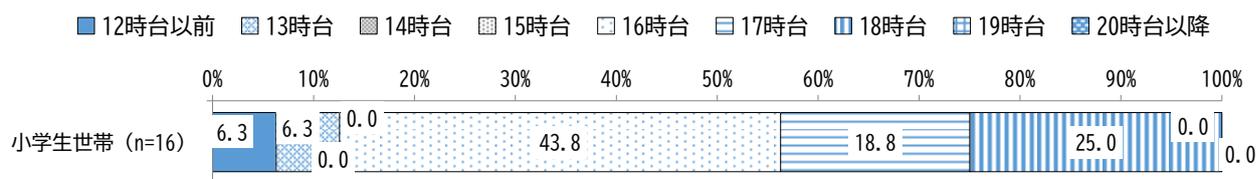
学年別にみると、「利用している」と回答した割合は「低学年」で 13.7%、「高学年」で 12.0%となっている。

【土曜日における週当たりの放課後児童クラブの利用日数】

	小学生世帯	
	回答数	平均 (日)
土曜日の利用日数	14	1.14

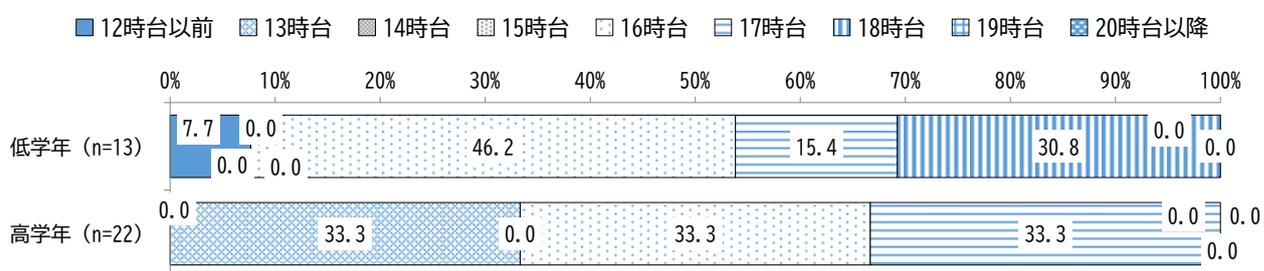
土曜日において、放課後児童クラブを利用している平均日数は 1.14 日となっている。

【土曜日における放課後児童クラブの利用終了時刻】



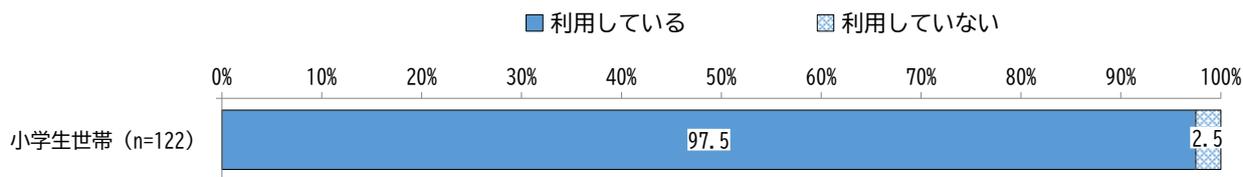
土曜日において、放課後児童クラブの利用終了時刻は「16時台」と回答した人の割合が43.8%と最も高くなっている。

【土曜日における放課後児童クラブの利用終了時（小学生・学年別）】



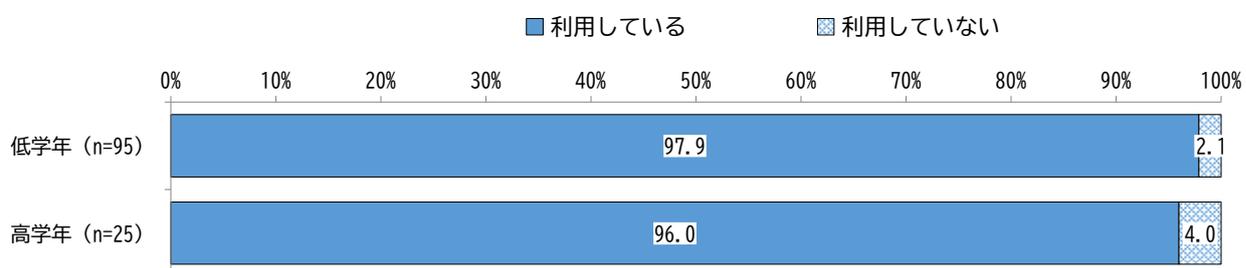
学年別にみると、「16時台」と回答した人の割合は「低学年」で46.2%と最も高く、「17時台」と回答した人の割合は「高学年」で33.3%となっている。

【夏休み・冬休みなどの長期休業中における週当たりの放課後児童クラブの利用状況】



夏休み・冬休みなどの長期休業中に放課後児童クラブを「利用している」と回答した人の割合は97.5%、「利用していない」と回答した人の割合は2.5%となっている。

【夏休み・冬休みなどの長期休業中における週当たりの放課後児童クラブの利用状況（小学生・学年別）】



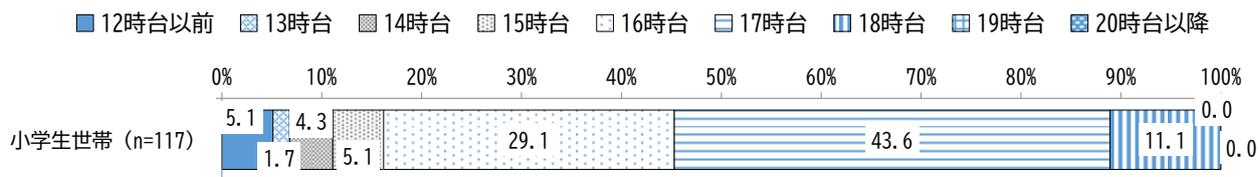
学年別にみると、「利用している」と回答した割合は「低学年」で97.9%、「高学年」で96.0%となっている。

【夏休み・冬休みなどの長期休業中における週当たりの放課後児童クラブの利用日数】

	小学生世帯	
	回答数	平均 (日)
長期休暇中の利用日数	117	4.48

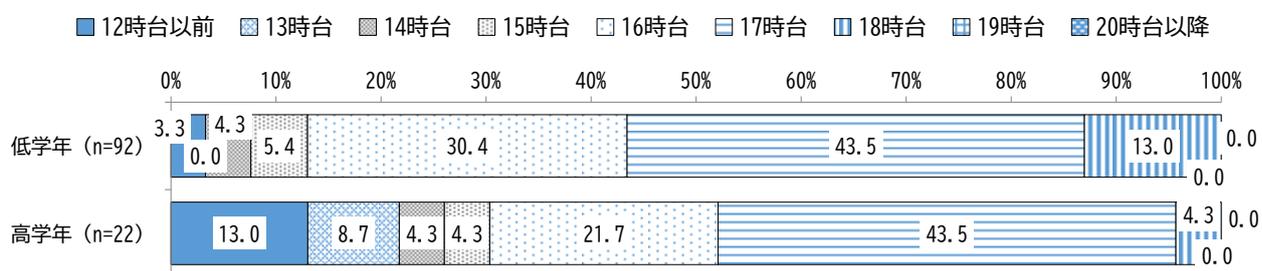
夏休み・冬休みなどの長期休業中において、放課後児童クラブを利用している平均日数は4.48日となっている。

【夏休み・冬休みなどの長期休業中における放課後児童クラブの利用終了時間】



夏休み・冬休みなどの長期休業中において、放課後児童クラブの利用終了時刻は「17 時台」と回答した人が 43.6%と最も高くなっている。

【夏休み・冬休みなどの長期休業中における放課後児童クラブの利用終了時間（小学生・学年別）】



学年別にみると、「17 時台」と回答した割合は「低学年」で 43.5%、「高学年」で 43.5%と最も高くなっている。

(3) 放課後児童クラブに対する満足度

問 12 で「利用している」と答えた人のみ回答

問 14 (小学生)

現在利用している放課後児童クラブに対する満足度を、次にあげる項目ごとにお答えください。(SA)

【現在通っている放課後児童クラブに対する満足度】

(%)

	n	非常に満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	非常に不満	無回答
施設・設備について	(122)	20.5	51.6	26.2	0.8	0.8
利用できる曜日や時間について	(122)	36.9	47.5	13.9	1.6	0.0
職員など配置状況について	(122)	28.7	53.3	16.4	0.8	0.8
子供への接し方・支援内容について	(122)	36.1	48.4	13.9	0.8	0.8
病気やけがの時の対応について	(122)	34.4	63.9	0.0	0.8	0.8
保護者への情報伝達について	(122)	37.7	53.3	8.2	0.8	0.0
事故防止や災害時避難などの安全対策について	(122)	32.0	63.1	3.3	0.8	0.8
総合的な満足度について	(122)	32.0	58.2	9.0	0.0	0.8

現在通っている放課後児童クラブに対する総合的な満足度について、『満足』（「非常に満足」＋「どちらかといえば満足」）と回答した人の割合が 90.2%、『不満』（「どちらかといえば不満」＋「非常に不満」）と回答した人の割合が 9.0%となっている。

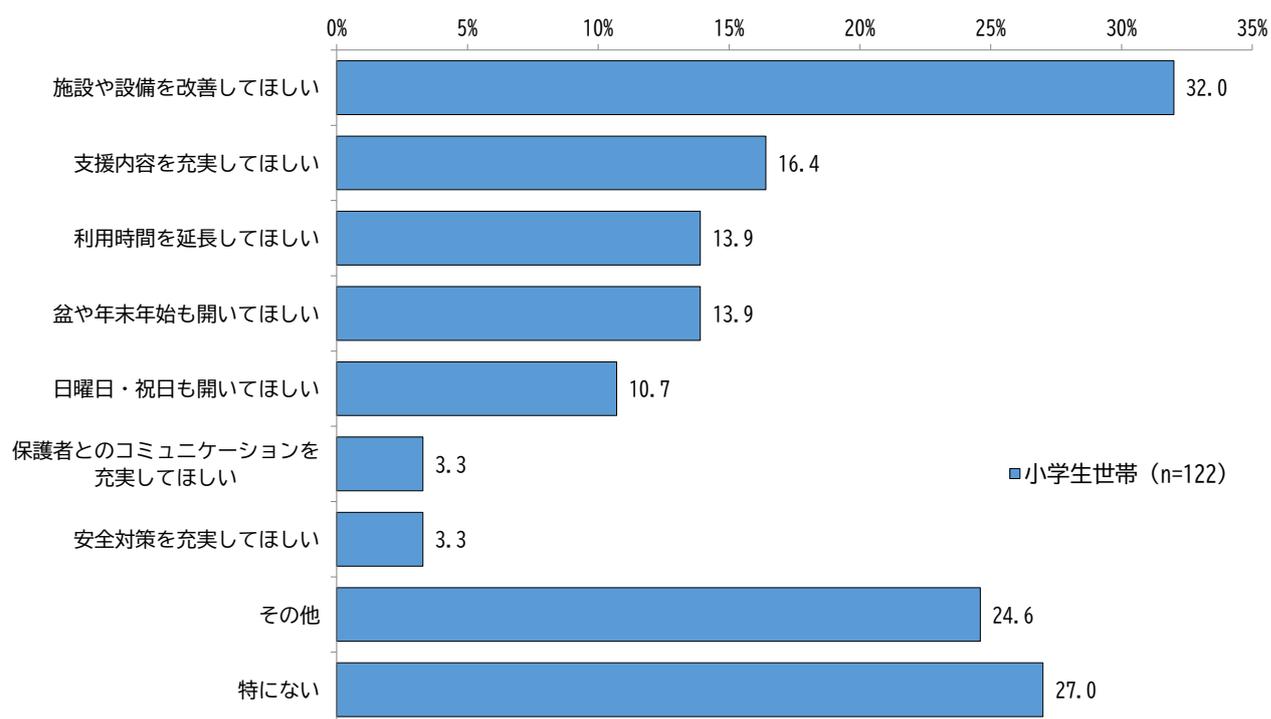
(4) 放課後児童クラブに対する要望

問12で「利用している」と答えた人のみ回答

問15（小学生）

現在利用している放課後児童クラブに対して、どのようなことを充実してほしいと思いますか。（MA）

【放課後児童クラブに対しての要望】



現在通っている放課後児童クラブに対する要望について、「施設や設備を改善してほしい」と回答した人の割合が32.0%と最も高く、次いで「支援内容を充実してほしい」（16.4%）、「利用時間を延長してほしい」（13.9%）、「盆や年末年始も開いてほしい」（13.9%）となっている。

また、「特にない」と回答した人の割合が27.0%となっている。

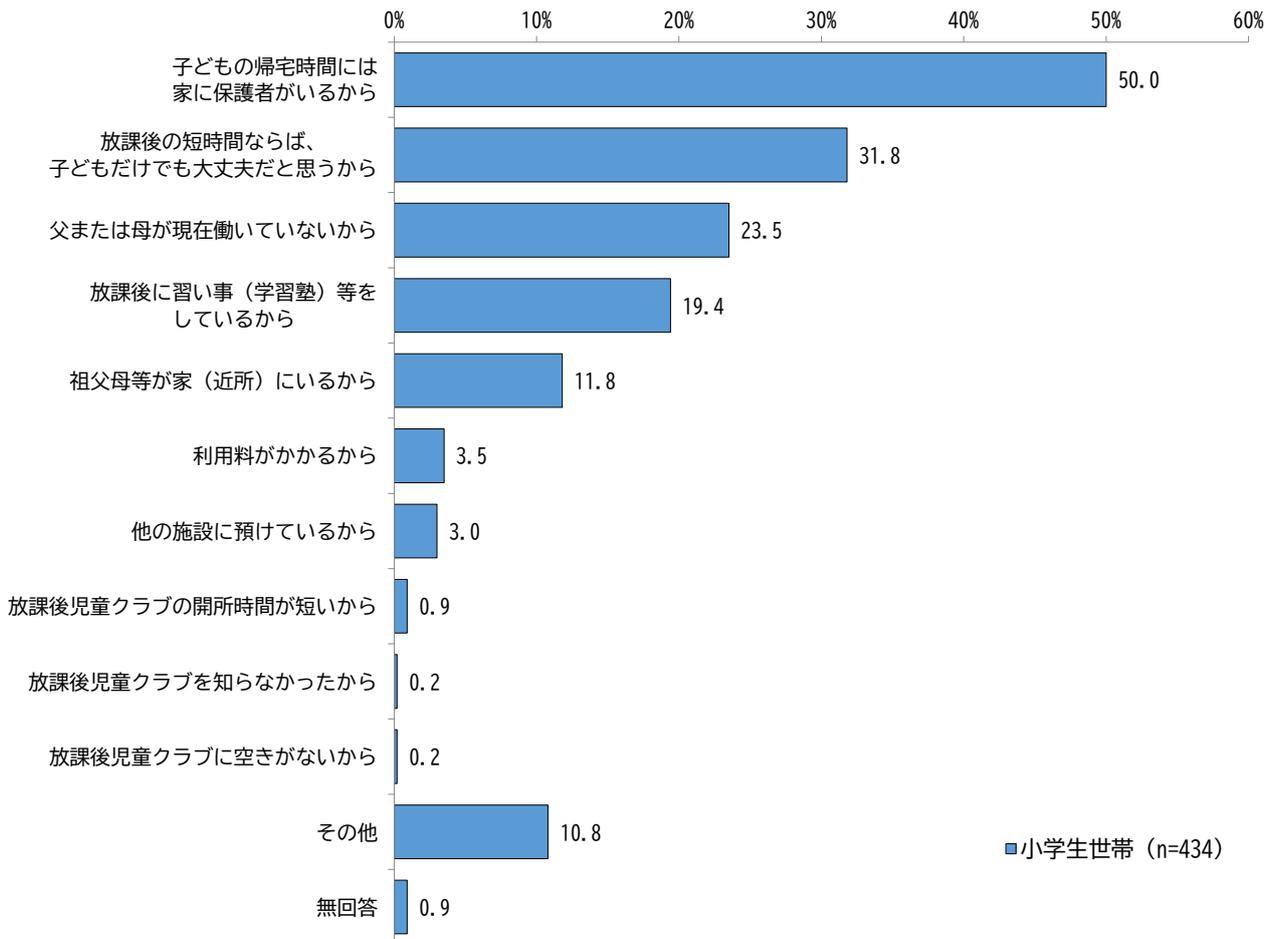
(5) 放課後児童クラブを利用していない理由

問 12 で「利用していない」と答えた人のみ回答

問 16 (小学生)

現在、放課後児童クラブを利用していないのは、どのような理由からですか。(MA)

【放課後児童クラブを利用していない理由】



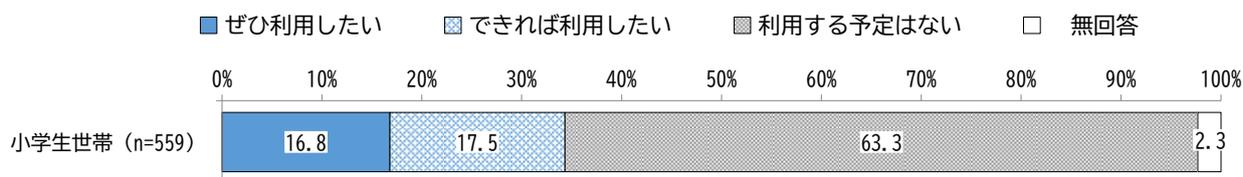
放課後児童クラブを利用していない理由について、「子どもの帰宅時間には家に保護者がいるから」と回答した人の割合が 50.0% と最も高くなっている。

(6) 今後の放課後児童クラブの利用希望

問 17 (小学生)

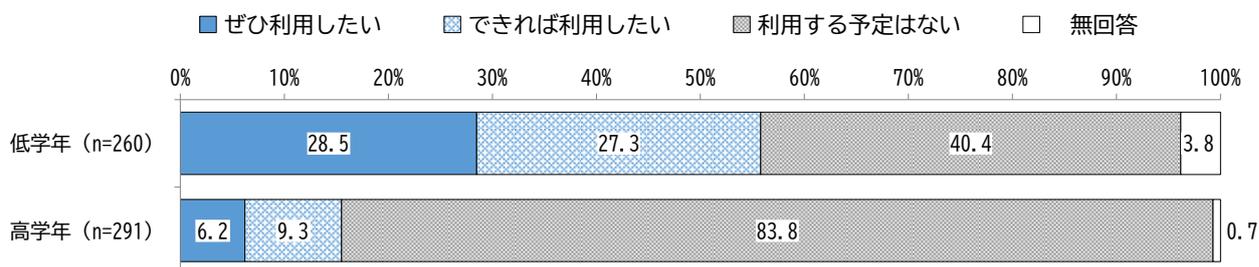
お子さんについて、現在利用している、利用していないにかかわらず、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(SA)

【放課後児童クラブの利用希望】



今後の放課後児童クラブの利用希望について、『利用したい』（「ぜひ利用したい」＋「できれば利用したい」）と回答した人の割合が 34.3%、「利用する予定はない」と回答した人の割合が 63.3%となっている。

【放課後児童クラブの利用希望（小学生・学年別）】



学年別にみると、『利用したい』（「ぜひ利用したい」＋「できれば利用したい」）と回答した割合は「低学年」で 55.8%、「高学年」で 15.5%となっている。

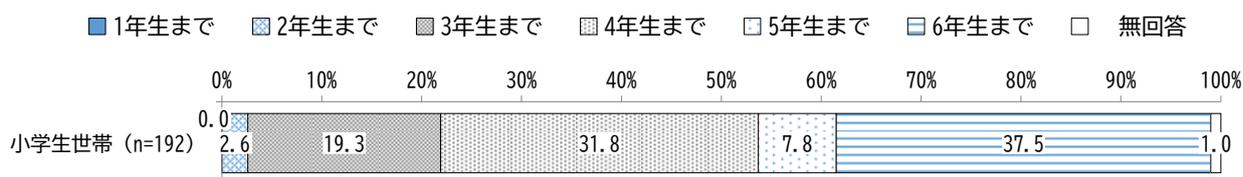
(7) 今後の放課後児童クラブ利用

問 17 で「ぜひ利用したい」「できれば利用したい」と答えた人のみ回答

問 18 (小学生)

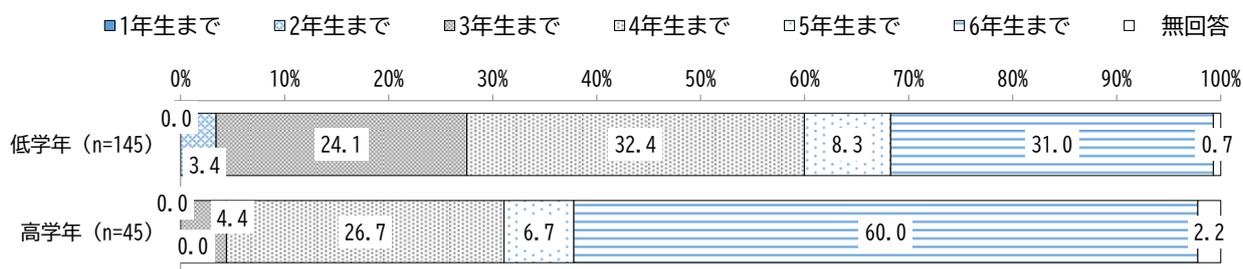
放課後児童クラブを何年生まで利用したいと思いますか。(SA)

【放課後児童クラブの利用終了学年】



放課後児童クラブを何年生まで利用したいかについて、「6年生まで」と回答した人の割合が37.5%と最も高く、「4年生まで」(31.8%)、「3年生まで」(19.3%) などとなっている。

【放課後児童クラブの利用終了学年 (小学生・学年別)】



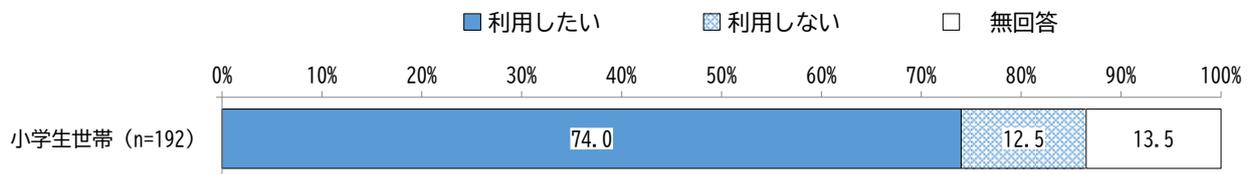
学年別にみると、「6年生まで」と回答した割合は「低学年」で31.0%、「高学年」で60.0%となっている。

問 17 で「ぜひ利用したい」「できれば利用したい」と答えた人のみ回答

問 19 (小学生)

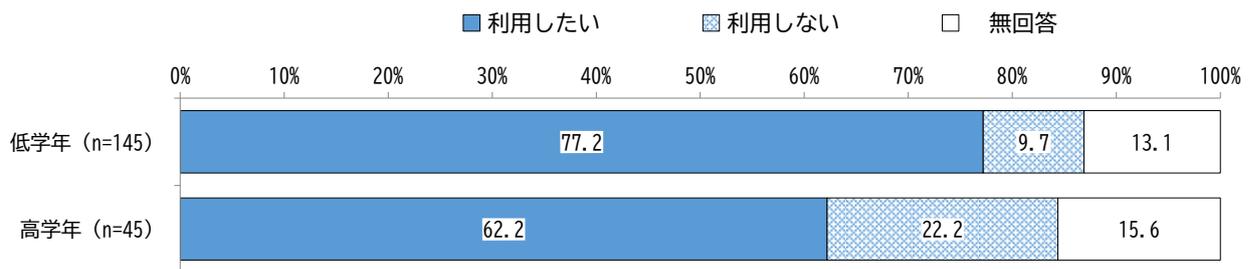
今後の希望として、どの程度利用したいですか。(SA)

【放課後児童クラブの平日の利用希望】



放課後児童クラブの平日の利用希望について、「利用したい」と回答した人の割合が 74.0%、「利用しない」と回答した人の割合が 12.5%となっている。

【放課後児童クラブの平日の利用希望 (小学生・学年別)】



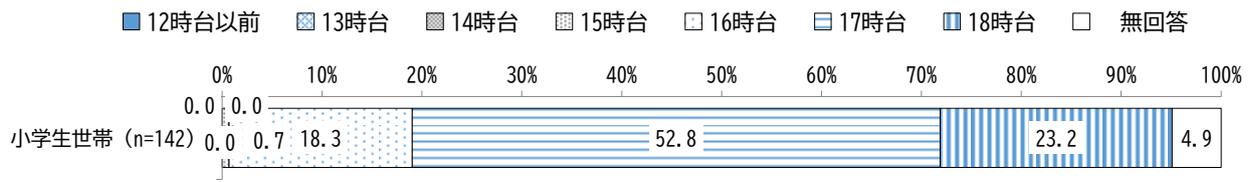
学年別にみると、「利用したい」と回答した割合は「低学年」で 77.2%、「高学年」で 62.2%となっている。

【放課後児童クラブの平日の週当たり利用希望日数】

	小学生世帯	
	回答数	平均 (日)
平日の利用希望日数	142	4.20

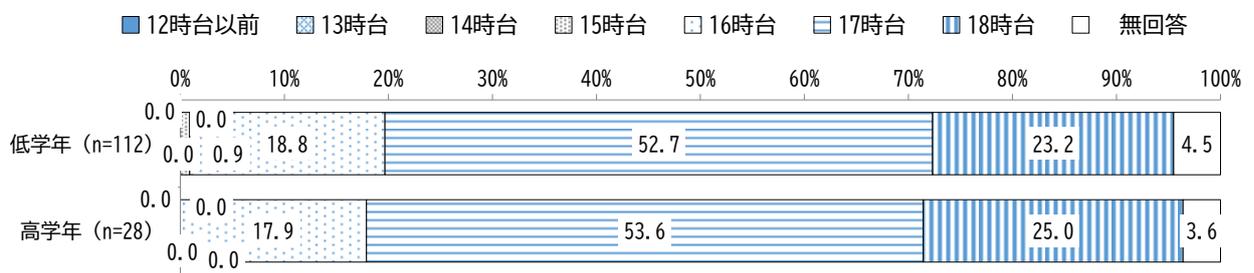
放課後児童クラブの平日の週当たり利用希望日数について、平均日数が 4.20 日となっている。

【放課後児童クラブの平日の利用希望終了時刻】



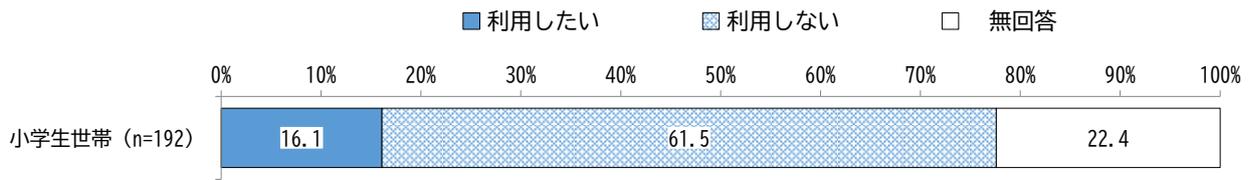
平日の放課後児童クラブの利用希望終了時間について、「17 時台」と回答した割合が 52.8%と最も高く、次いで「18 時台」(23.2%)、「16 時台」(18.3%) などとなっている。

【放課後児童クラブの平日の利用希望終了時刻（小学生・学年別）】



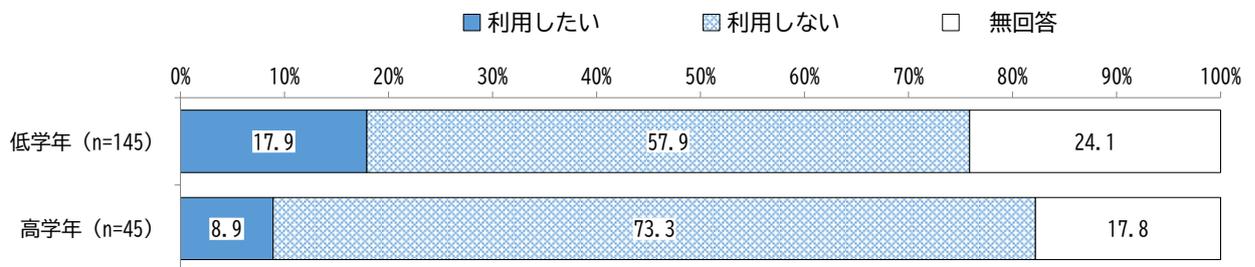
学年別にみると、「17 時台」と回答した割合は「低学年」で 52.7%、「高学年」で 53.6%となっている。

【放課後児童クラブの土曜日の利用希望】



放課後児童クラブの土曜日の利用希望について、「利用したい」と回答した人の割合が16.1%、「利用しない」と回答した人の割合が61.5%となっている。

【放課後児童クラブの土曜日の利用希望（小学生・学年別）】



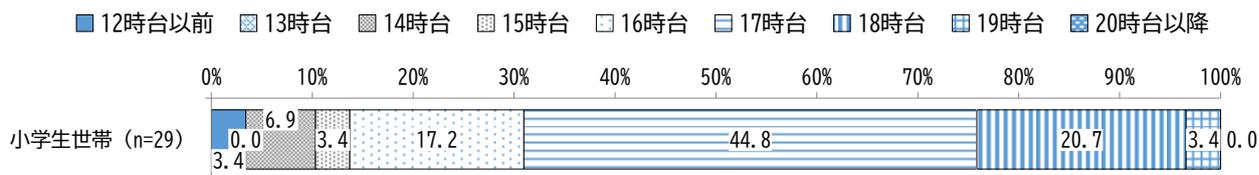
学年別にみると、「利用したい」と回答した割合は「低学年」で17.9%、「高学年」で8.9%となっている。

【放課後児童クラブの土曜日の利用希望日数】

	小学生世帯	
	回答数	平均 (日)
土曜日の利用希望日数	26	1.62

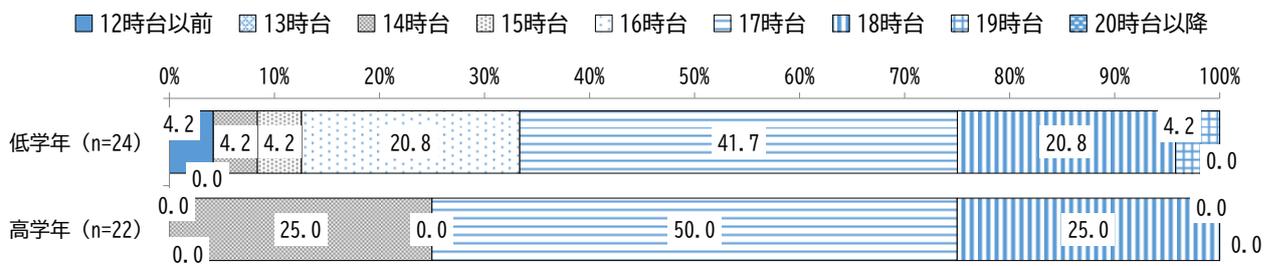
放課後児童クラブの土曜日の利用希望日数について、平均日数が1.62日となっている。

【放課後児童クラブの土曜日の利用希望終了時刻】



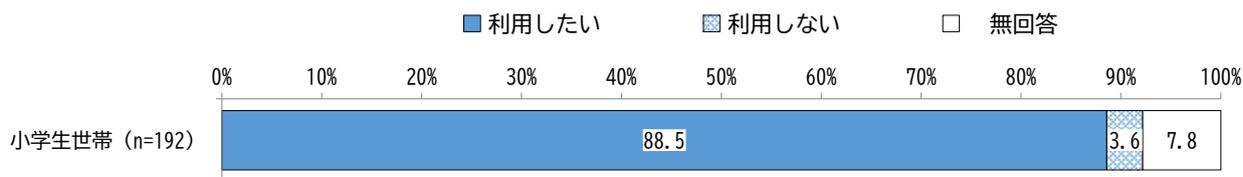
土曜日の放課後児童クラブの利用希望終了時間について、「17時台」と回答した割合が44.8%と最も高く、次いで「18時台」(20.7%)、「16時台」(17.2%)となっている。

【放課後児童クラブの土曜日の利用希望終了時刻（小学生・学年別）】



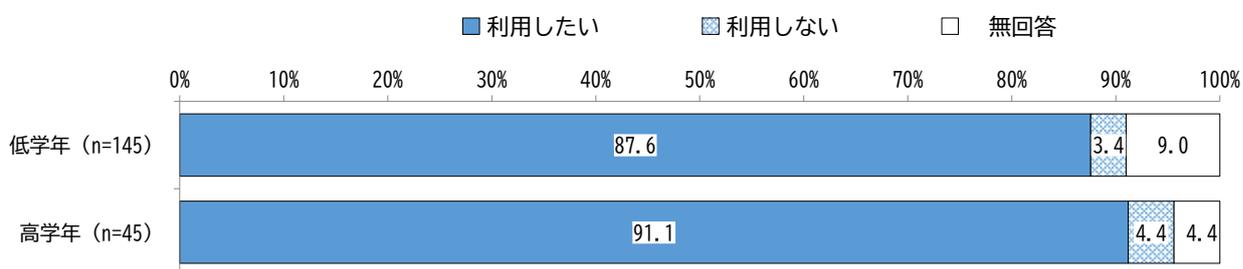
学年別にみると、「17時台」と回答した割合は「低学年」で41.7%、「高学年」で50.0%となっている。

【放課後児童クラブの長期休暇期間中の利用希望】



放課後児童クラブの長期休暇期間中の利用希望について、「利用したい」と回答した人の割合が88.5%、「利用しない」と回答した人の割合が3.6%となっている。

【放課後児童クラブの長期休暇期間中の利用希望（小学生・学年別）】



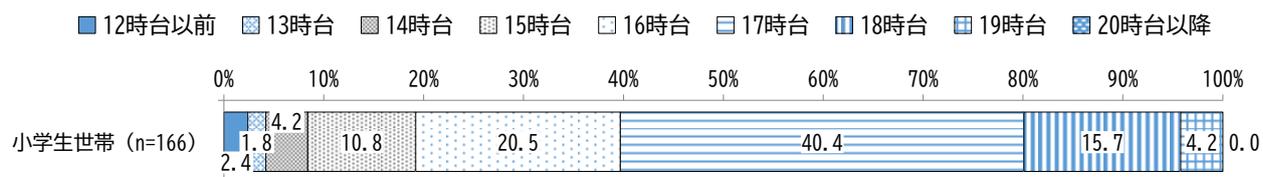
学年別にみると、「利用したい」と回答した割合は「低学年」で87.6%、「高学年」で91.1%となっている。

【放課後児童クラブの長期休暇期間中の週当たり利用希望日数】

	小学生世帯	
	回答数	平均 (日)
長期休暇中の利用希望日数	164	4.45

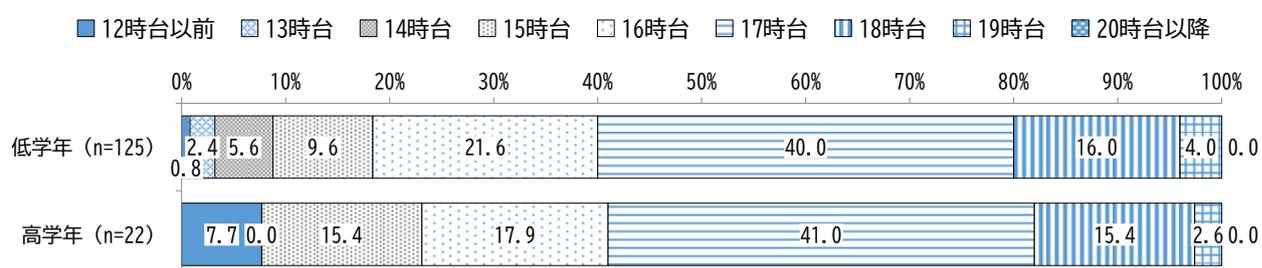
放課後児童クラブの長期休暇期間中の週当たり利用希望日数について、平均日数が4.45日となっている。

【放課後児童クラブの長期休暇期間中の利用希望終了時刻】



長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望終了時間について、「17 時台」と回答した割合が 40.4%と最も高く、次いで「16 時台」(20.5%)、「18 時台」(15.7%) となっている。

【放課後児童クラブの長期休暇期間中の利用希望終了時刻（小学生・学年別）】



学年別にみると、「17 時台」と回答した割合は「低学年」で 40.0%、「高学年」で 41.0%となっている。

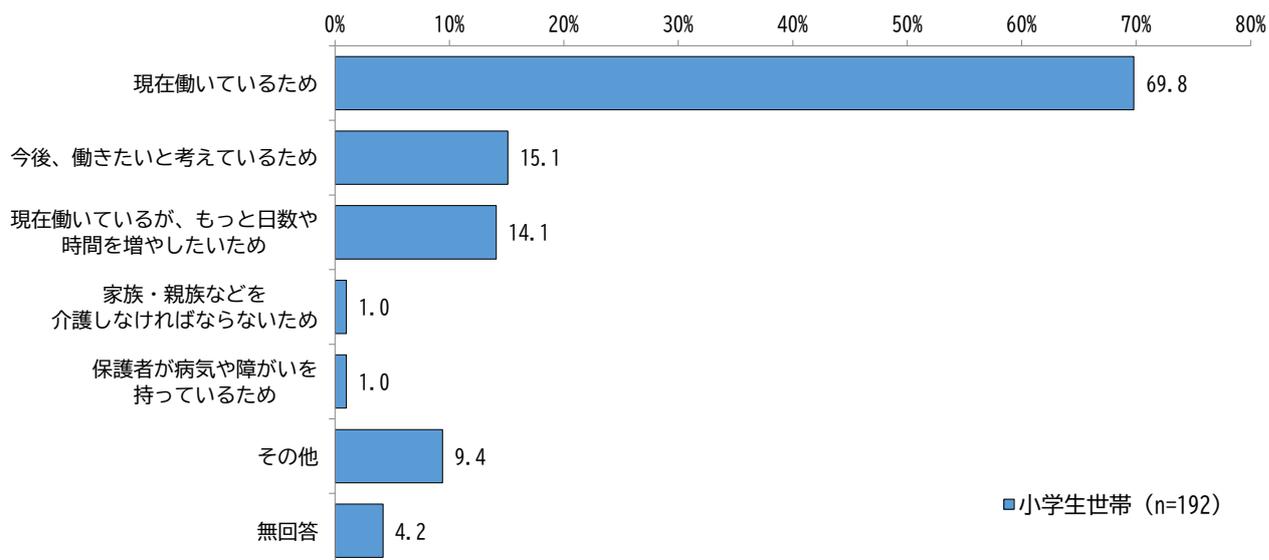
(8) 放課後児童クラブを利用したい理由

問 17 で「ぜひ利用したい」「できれば利用したい」と答えた人のみ回答

問 20 (小学生)

今後、放課後児童クラブを利用したいのは、どのような理由からですか。(MA)

【放課後児童クラブを利用したい理由】



放課後児童クラブを利用したい理由について、「現在働いているため」と回答した人の割合が 69.8%と最も高くなっている。

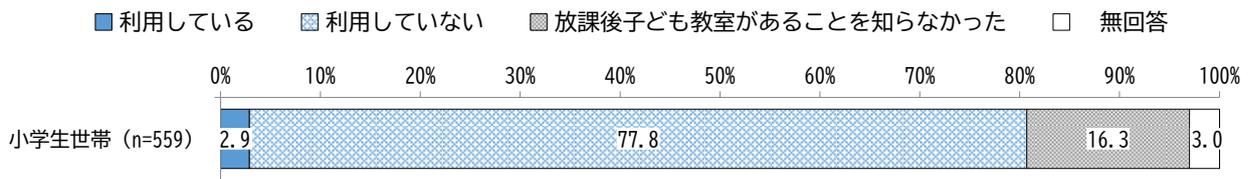
(9) 放課後子ども教室の利用状況と利用希望

問 21 (小学生)

地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子どもたちが自主的に参加し遊びを楽しんだり、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行ったりする事業として、「放課後子ども教室」があります。「放課後子ども教室」の利用についておうかがいします。(SA)

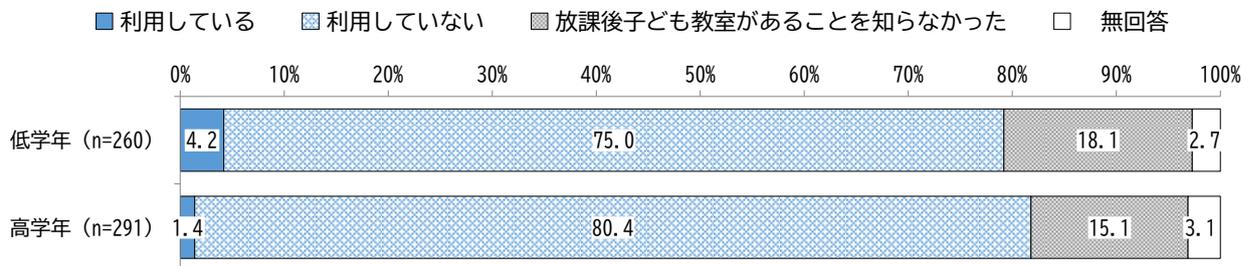
- ① 現在、利用していますか
- ② 今後利用したいですか

【放課後子ども教室の利用状況】



放課後子ども教室の利用状況について、「利用している」と回答した人の割合が 2.9%となっている。

【放課後子ども教室の利用状況 (小学生・学年別)】



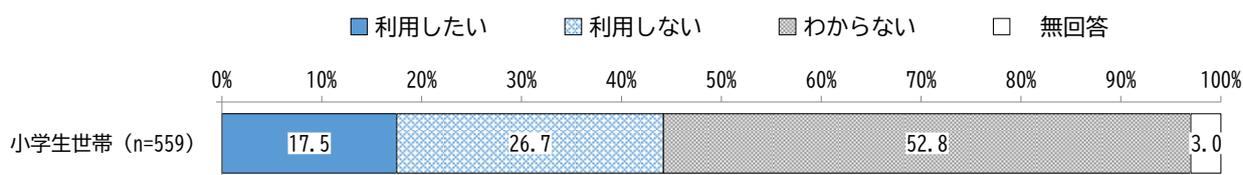
学年別にみると、「利用している」と回答した割合は「低学年」で 4.2%、「高学年」で 1.4%となっている。

【放課後子ども教室の利用日数】

	小学生世帯	
	回答数	平均 (日)
放課後子ども教室の利用日数	29	2.03

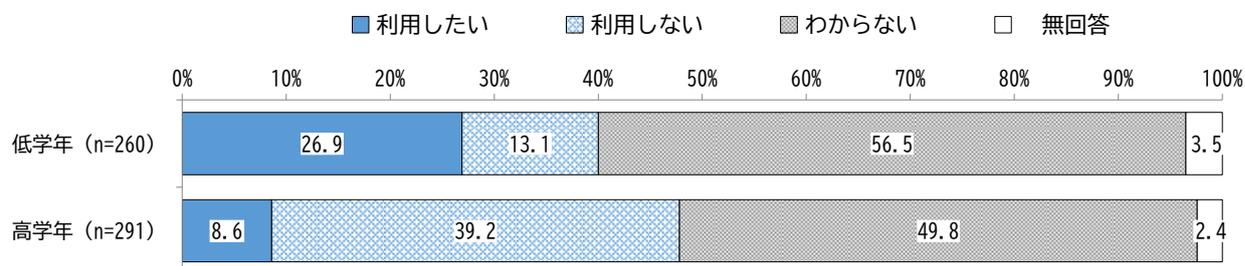
放課後子ども教室の利用日数について、平均日数が 2.03 日となっている。

【放課後子ども教室の利用希望】



放課後子ども教室の利用希望について、「利用したい」と回答した人の割合が 17.5%となっている。

【放課後子ども教室の利用希望（小学生・学年別）】



学年別にみると、「利用したい」と回答した割合は「低学年」で 26.9%、「高学年」で 8.6%となっている。

【放課後子ども教室の希望利用日数】

	小学生世帯	
	回答数	平均 (日)
放課後子ども教室の利用希望日数	103	3.16

放課後子ども教室の希望利用日数について、平均日数が 3.16 日となっている。

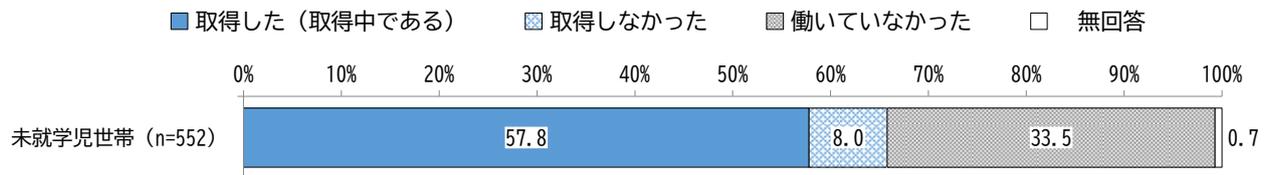
8 育児休業

(1) 育児休業取得状況

問 41 (就学前児童)

お子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得しましたか。(SA)

【母親の育児休業取得の有無】



母親の育児休業取得について、「取得した (取得中である)」と回答した人の割合は 57.8% となっている。また、「働いていなかった」と回答した人の割合は、33.5%となっている。

問 41 で「取得した (取得中である)」と答えた人のみ回答

問 42 (就学前児童)

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(SA)

【母親の育児休業取得後の職場復帰状況】



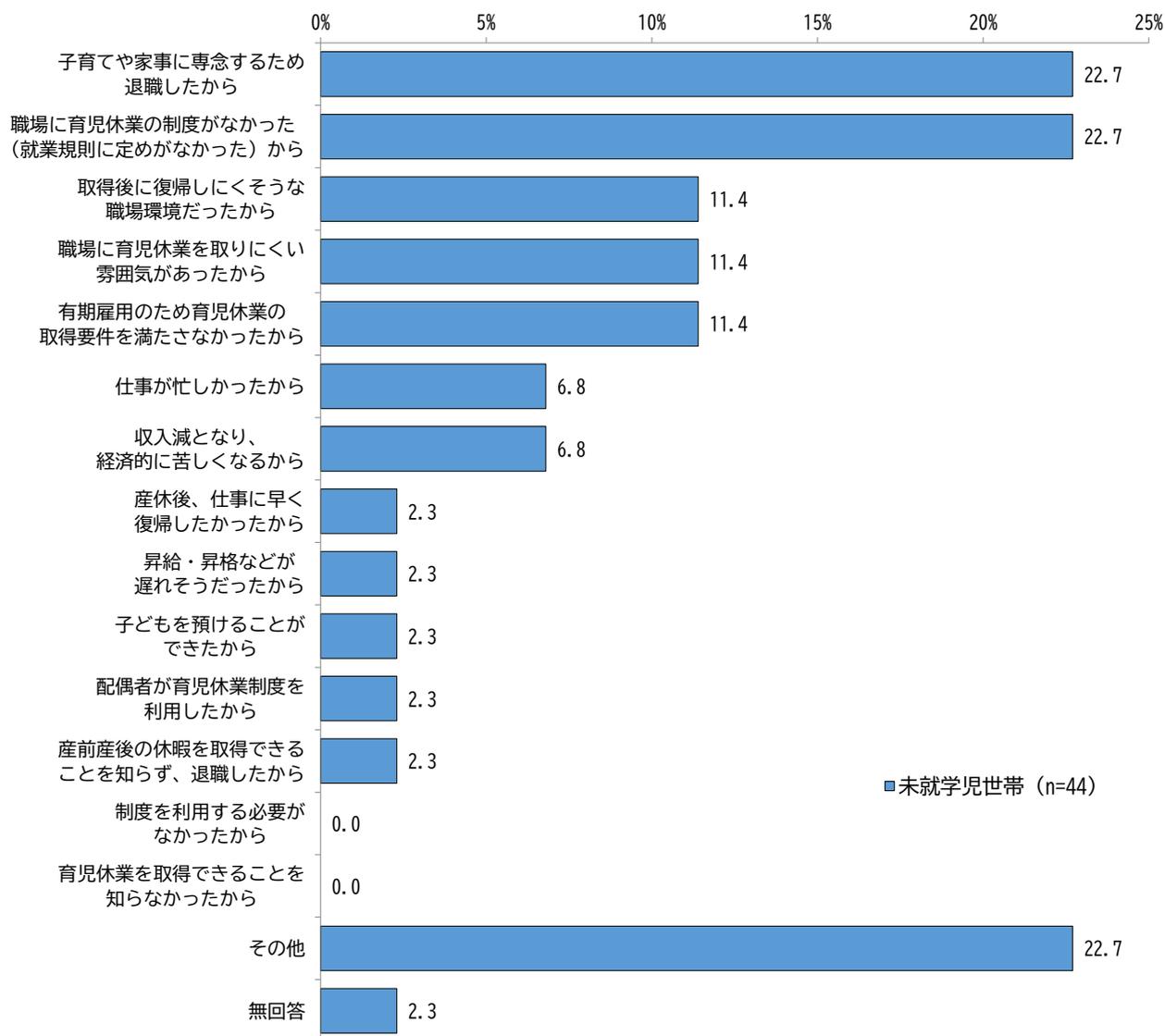
母親の育児休業取得後の職場復帰状況について、「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人の割合が 64.6% と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」との回答が 27.9% となっている。

問 41 で「取得しなかった」と答えた人のみ回答

問 43 (就学前児童)

母親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。(MA)

【母親が育児休業を取得しなかった理由】

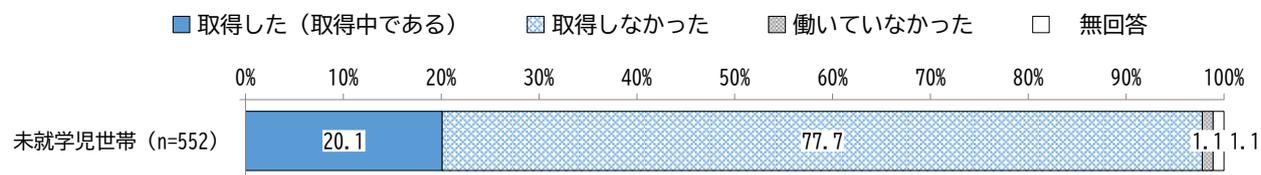


母親が育児休業を取得しなかった理由について、「子育てや家事に専念するため退職したから」、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)から」と回答した人の割合がともに 22.7%と最も多く、次いで「取得後に復帰しにくそうな職場環境だったから」、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから」、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかったから」との回答が 11.4%となっている。

問 44（就学前児童）

お子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得しましたか。（SA）

【父親の育児休業取得の有無】



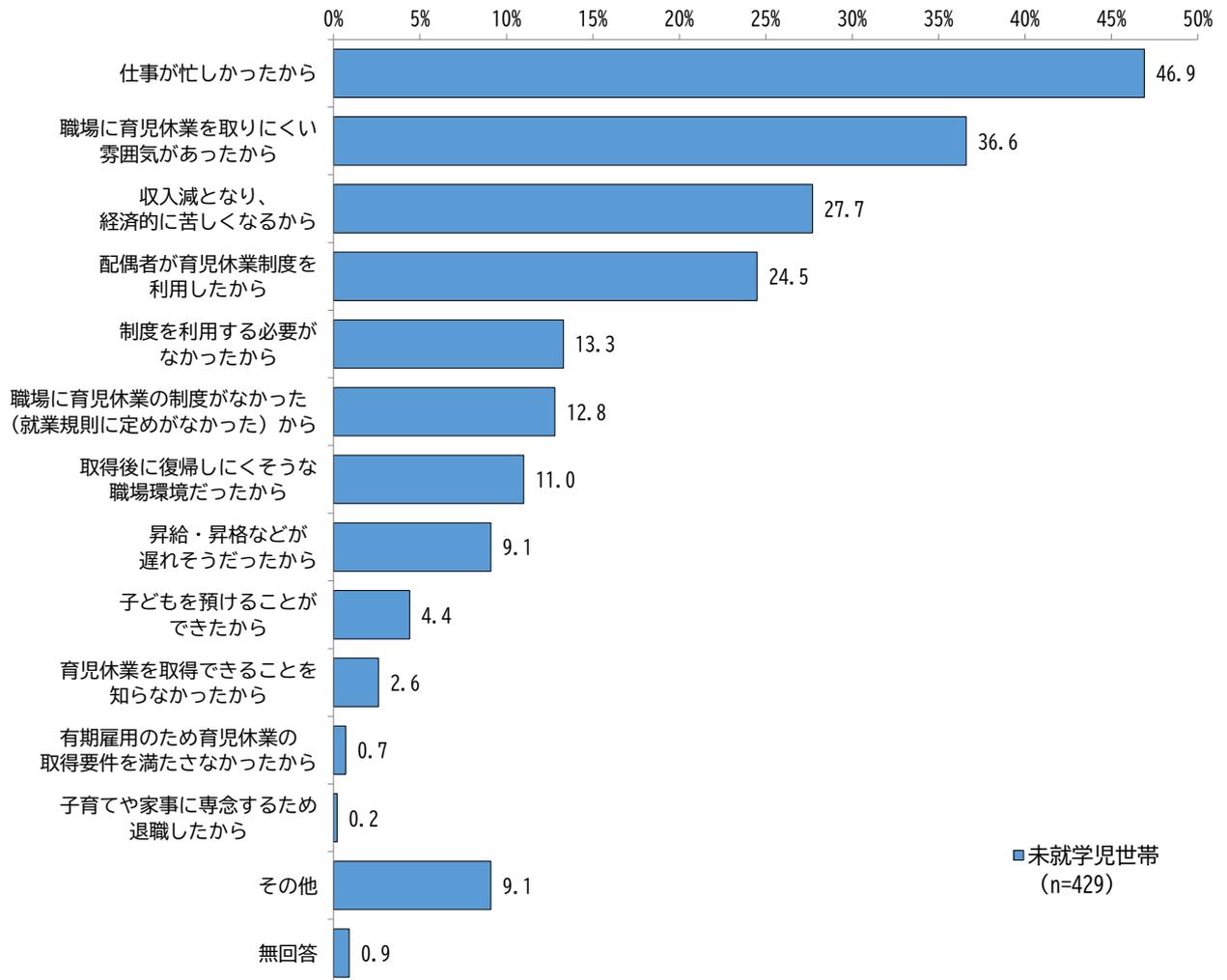
父親の育児休業取得について、「取得しなかった」と回答した人の割合は 77.7%となっている。また、「取得した（取得中である）」と回答した人の割合は、20.1%となっている。

問 44 で「取得していない」と答えた人のみ回答

問 45 (就学前児童)

父親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。(MA)

【父親が育児休業を取得しなかった理由】



父親が育児休業を取得しなかった理由について、「仕事が多忙だったから」と回答した人の割合が 46.9%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから」との回答が 36.6%となっている。

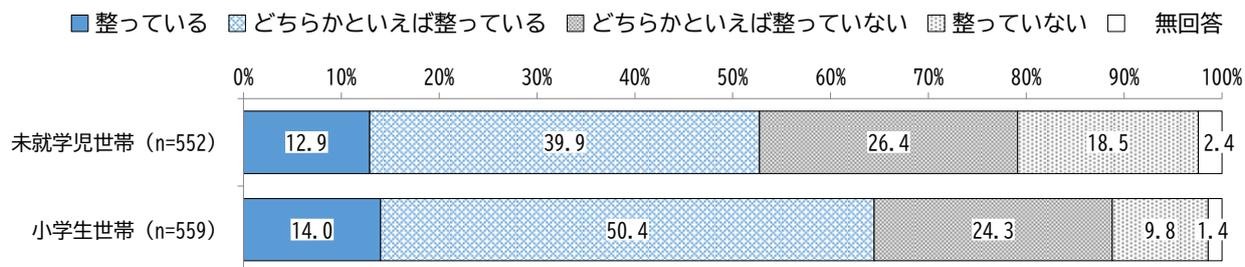
9 子育てとの両立

(1) 仕事と生活の両立

問 63 (就学前児童)・48 (小学生)

あなたは、仕事と生活を両立できる社会環境が整っていると思いますか。(SA)

【仕事と生活を両立できる社会環境の整備】



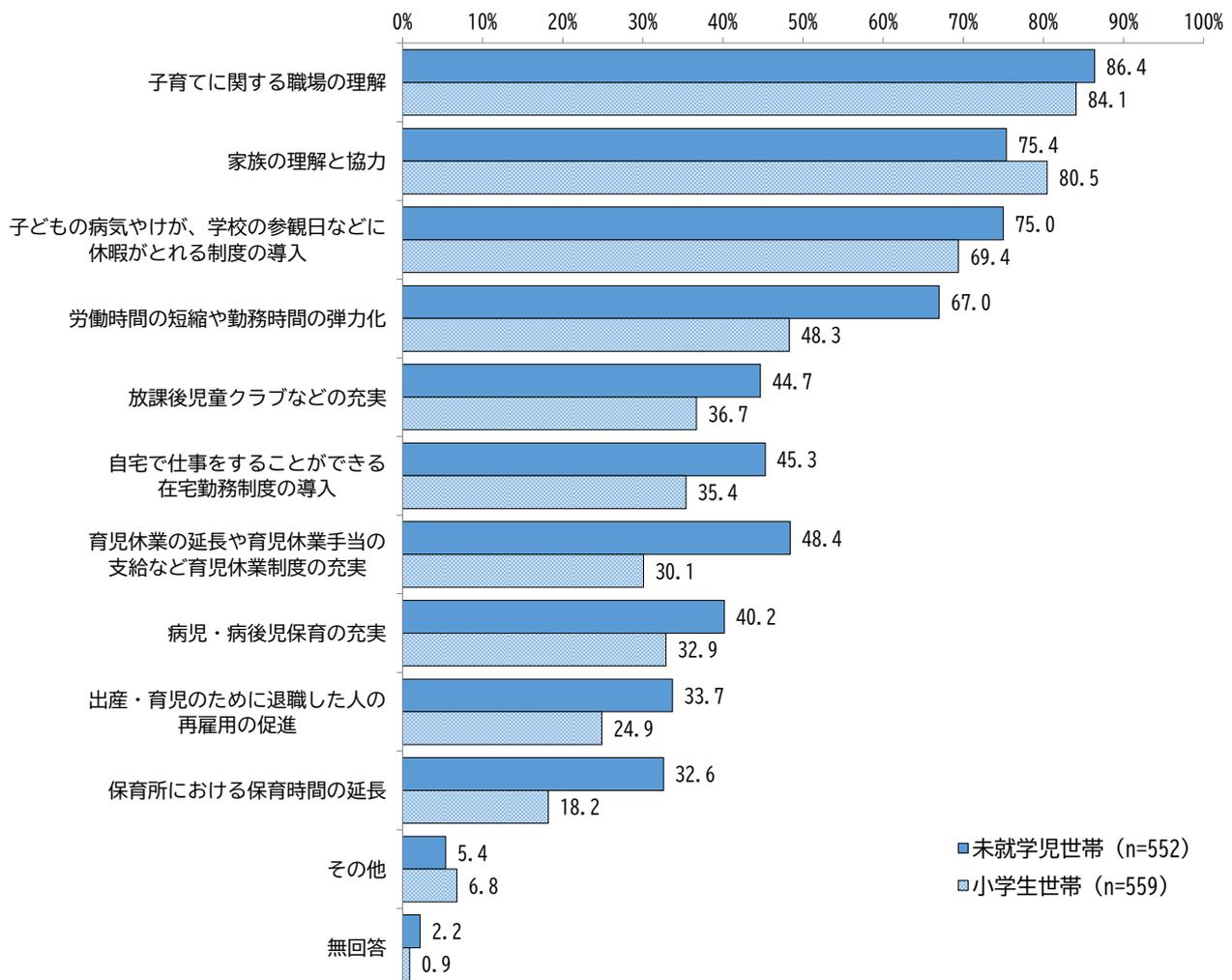
仕事と生活を両立できる社会環境が整っているかについて、『整っている』（「整っている」＋「どちらかといえば整っている」）と回答した人の割合が未就学児世帯で 52.8%、小学生世帯で 64.4%、『整っていない』（「どちらかといえば整っていない」＋「整っていない」）と回答した人の割合が未就学児世帯で 44.9%、小学生世帯で 34.1%となっている。

(2) 仕事と子育ての両立

問 64 (就学前児童)・49 (小学生)

仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(MA)

【仕事と子育てを両立させるために必要なこと】



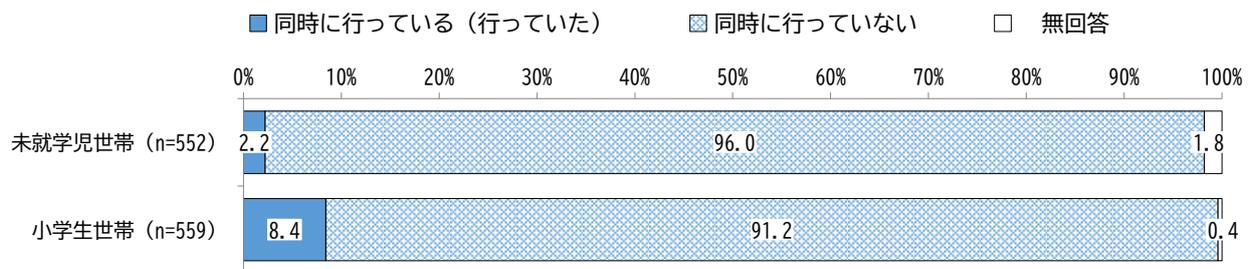
仕事と子育てを両立させるために必要なことについて、「子育てに関する職場の理解」と回答した人の割合が未就学児世帯で86.4%、小学生世帯で84.1%、「家族の理解と協力」と回答した人の割合が未就学児世帯で75.4%、小学生世帯で80.5%、「子どもの病気やけが、学校の参観日などに休暇がとれる制度の導入」と回答した人の割合が未就学児世帯で75.0%、小学生世帯で69.4%などとなっている。

(3) 子育てと介護の両立

問 65 (就学前児童)・50 (小学生)

あなたの世帯では、現在、子育てと介護を同時に行っていますか、または同時に行っていたことがありますか。(SA)

【子育てと介護を同時に行っていた経験】



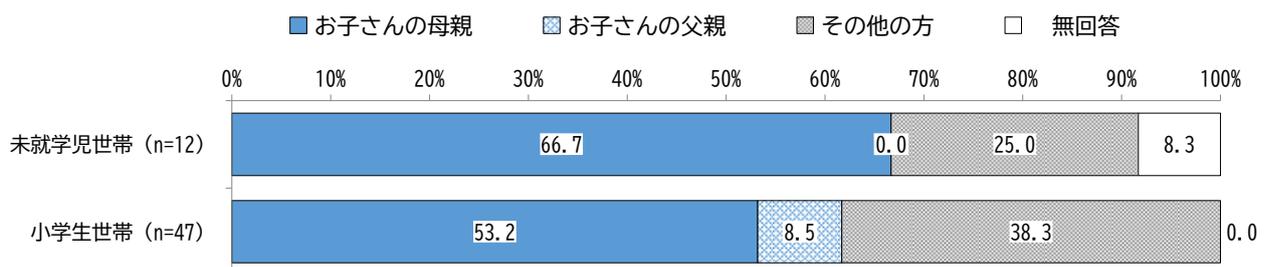
子育てと介護を同時に行っていた経験について、「同時に行っていない」と回答した人の割合が未就学児世帯で96.0%、小学生世帯で91.2%、「同時に行っている (行っていた)」と回答した人の割合が未就学児世帯で2.2%、小学生世帯で8.4%となっている。

問 65・50 で「同時に行っている (行っていた)」と答えた人のみ回答

問 66 (就学前児童)・51 (小学生)

主に、子育てと介護を同時に行っている (行っていた) のは誰ですか。(SA)

【主に子育てと介護を同時に行っている (行っていた) 人】



主に、子育てと介護を同時に行っている (行っていた) のは誰かについて、「お子さんの母親」と回答した人の割合が未就学児世帯で66.7%、小学生世帯で53.2%、「その他の方」と回答した人の割合が未就学児世帯で25.0%、小学生世帯で38.3%となっている。

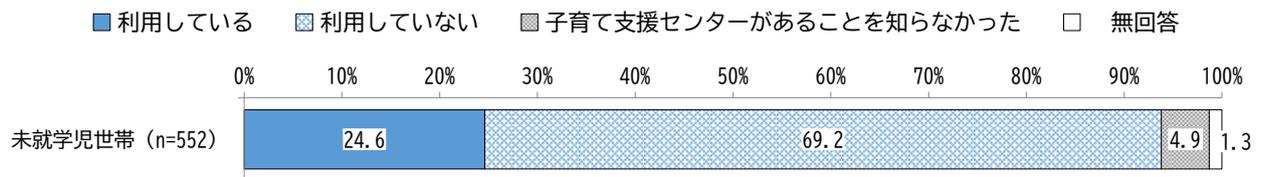
10 子育て支援センター・児童センター

(1) 子育て支援センターの利用状況

問 23 (就学前児童)

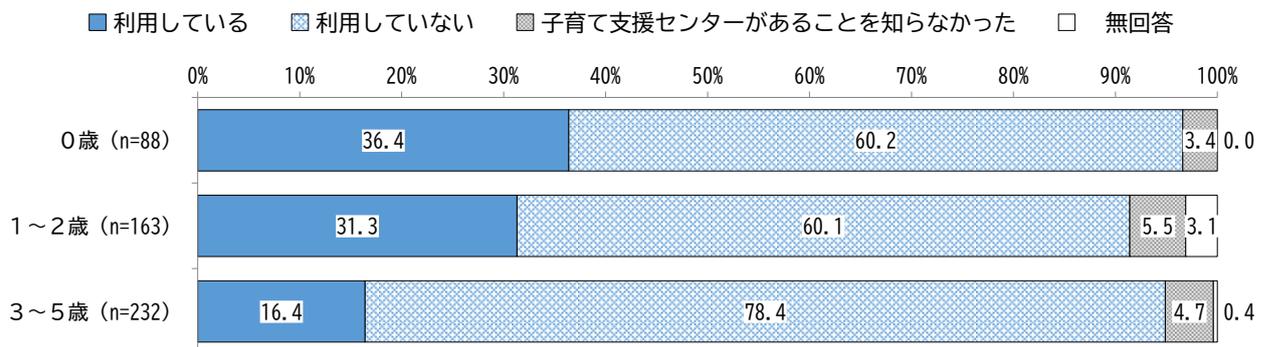
あなたは「子育て支援センター」を利用していますか。(SA)

【子育て支援センターの利用状況】



子育て支援センターの利用状況について、「利用している」と回答した人の割合が 24.6%となっている。

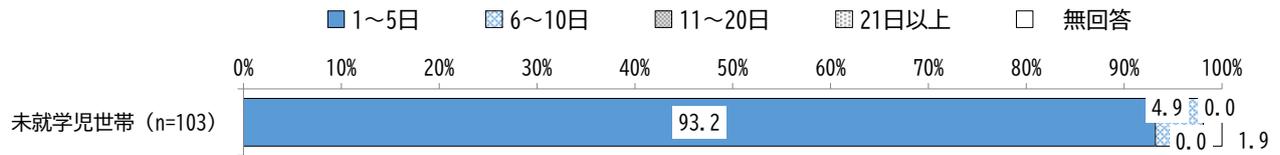
【子育て支援センターの利用状況 (就学前児童・年齢別)】



年齢別にみると、「子育て支援センターを利用している」と回答した割合は0歳で 36.4%、1～2歳で 31.3%、3～5歳で 16.4%となっている。

問 23 で「利用している」と答えた人のみ回答

【子育て支援センターの利用頻度】



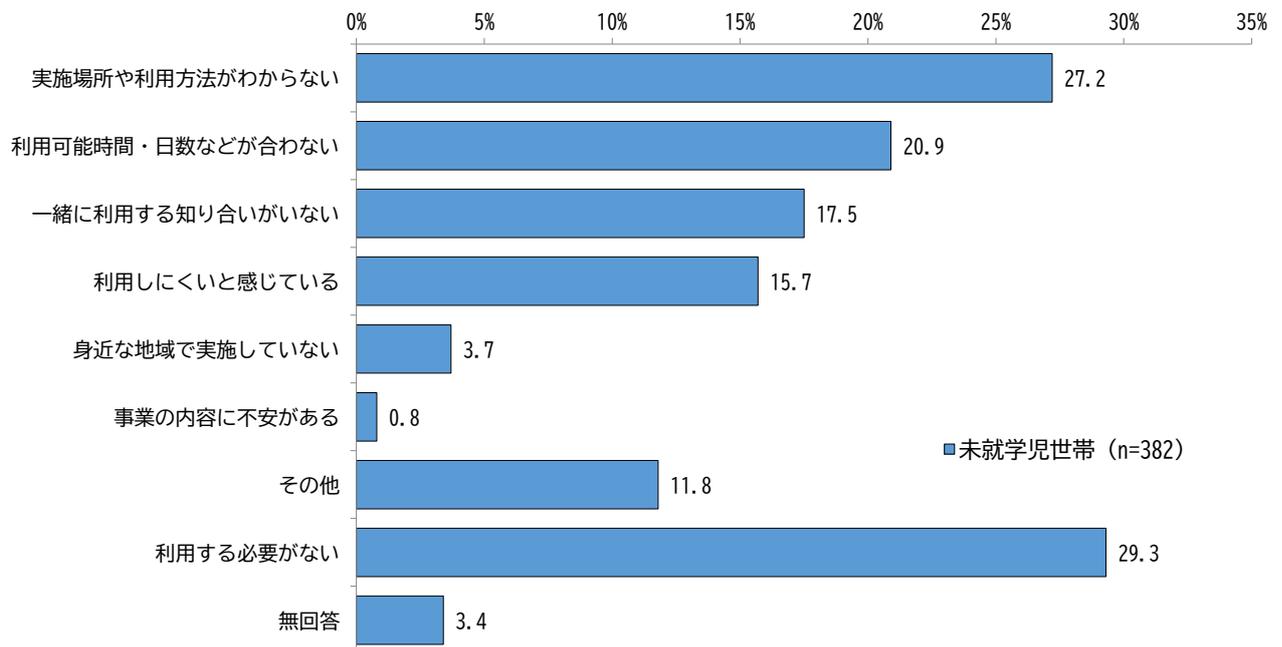
子育て支援センターの利用頻度について、「1～5日」と回答した人の割合が 93.2%と最も高くなっている。

問 23 で「利用していない」と答えた人のみ回答

問 24 (就学前児童)

「子育て支援センター」を利用していないのは、どのような理由からですか。(MA)

【子育て支援センターを利用していない理由】



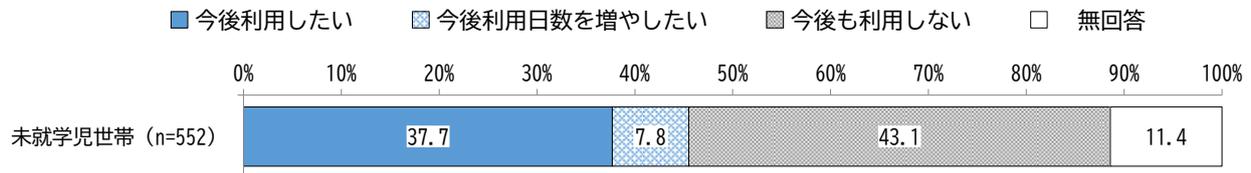
子育て支援センターを利用していない理由について、「利用する必要がある」と回答した人の割合が 29.3%と最も高くなっている。

(2) 子育て支援センターの利用希望

問 25 (就学前児童)

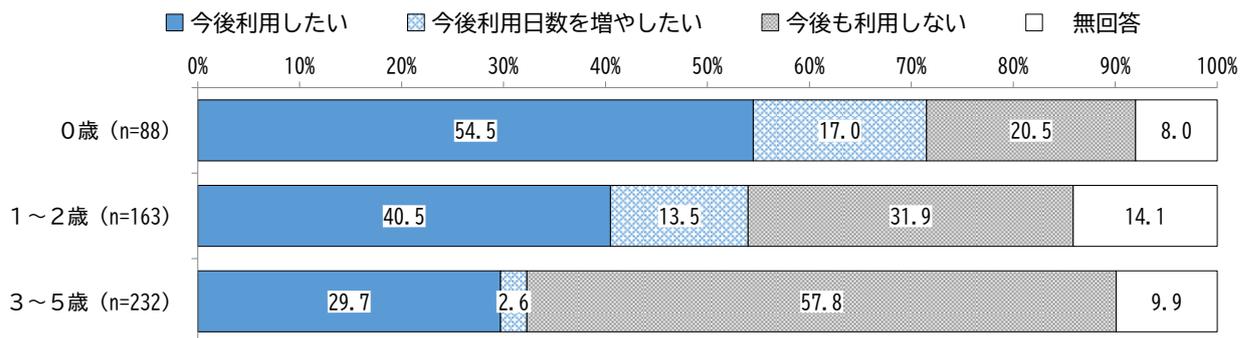
今後「子育て支援センター」を利用してみたいと思いますか。(SA)

【子育て支援センターの利用希望】



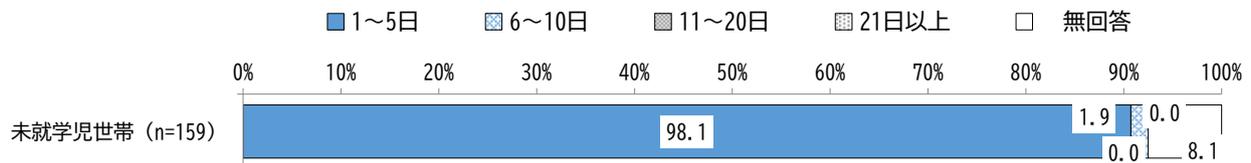
子育て支援センターの利用希望について、「今後も利用しない」と回答した人の割合が 43.1%と最も高くなっている。

【子育て支援センターの利用希望 (就学前児童・年齢別)】



年齢別にみると、「今後利用したい」と回答した割合は0歳で 54.5%と最も高くなっている。

【子育て支援センターを利用したい頻度】



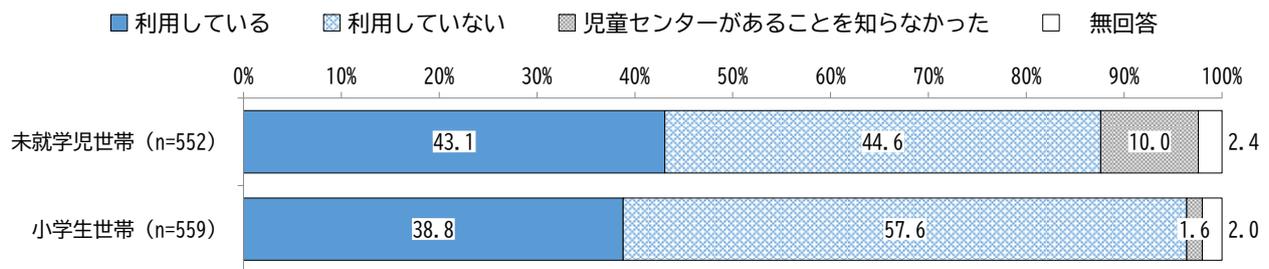
子育て支援センターを利用する頻度の希望について、「1～5日」と回答した人の割合が 98.1%と最も高くなっている。

(3) 児童センターの利用状況

問 26 (就学前児童)・問 22 (小学生)

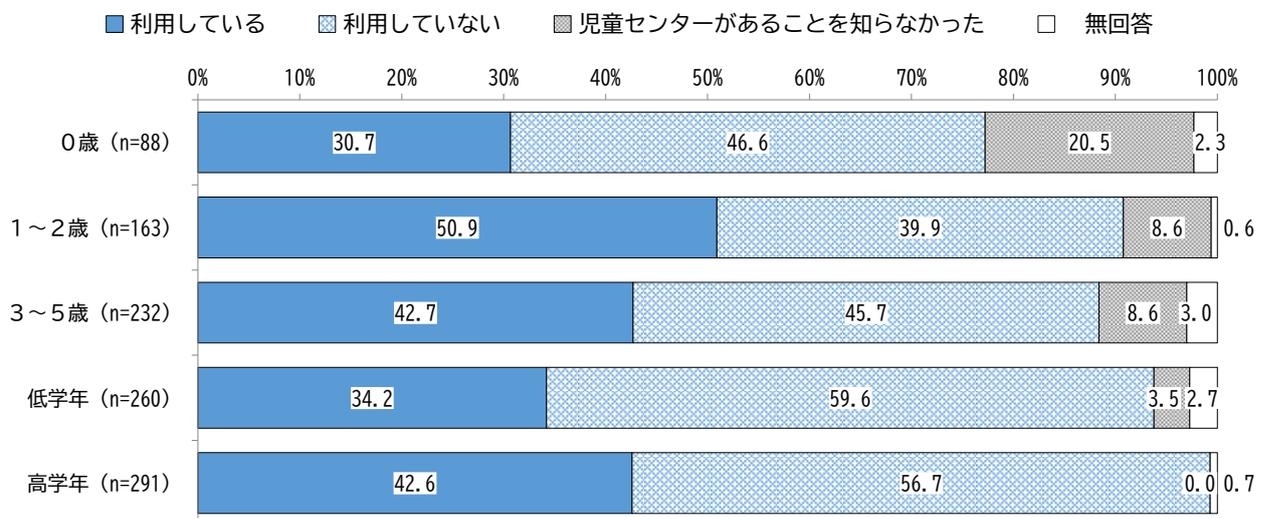
府中町には「児童センター」(児童センターバンビーズ・児童センターハッピーズ)と呼ばれる施設があります。お子さんは「児童センター」を利用していますか。(SA)

【児童センターの利用状況】



児童センターの利用状況について、「利用している」と回答した人の割合が未就学児世帯で43.1%、小学生世帯で38.8%となっている。

【児童センターの利用状況 (就学前児童・小学生・年齢別)】



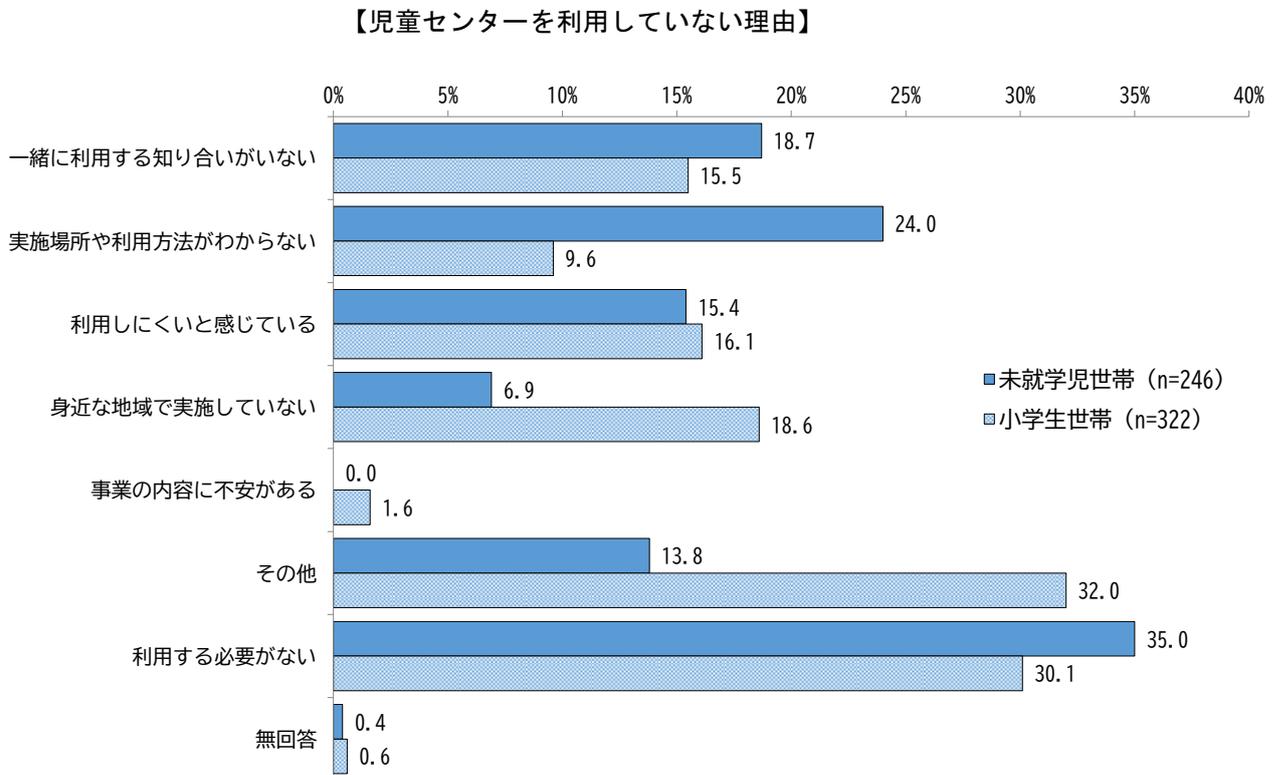
年齢別にみると、「利用している」と回答した割合は0歳で30.7%、1~2歳で50.9%、3~5歳で42.7%、1~3年生で34.2%、4~6年生で42.6%となっている。

(4) 児童センターを利用していない理由

問 26・22 で「利用していない」と答えた人のみ回答

問 27（就学前児童）・23（小学生）

「児童センター」を利用していないのは、どのような理由からですか。（MA）



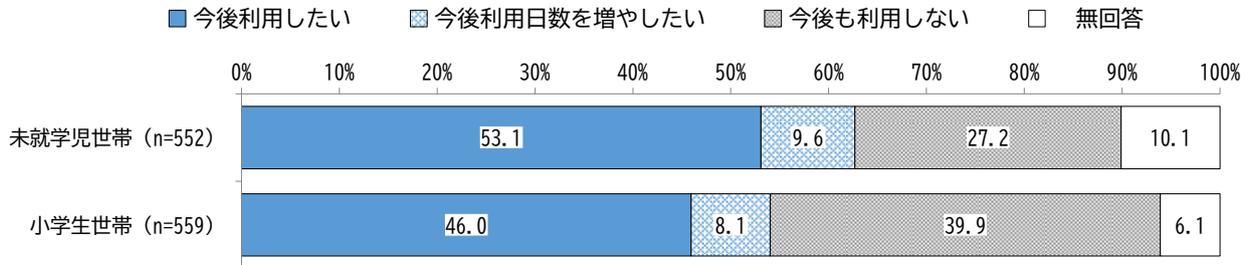
児童センターを利用していない理由について、「実施場所や利用方法がわからない」と回答した人の割合が未就学児世帯で24.0%、小学生世帯で9.6%となっている。

(5) 今後の児童センターの利用希望

問 28 (就学前児童)・問 24 (小学生)

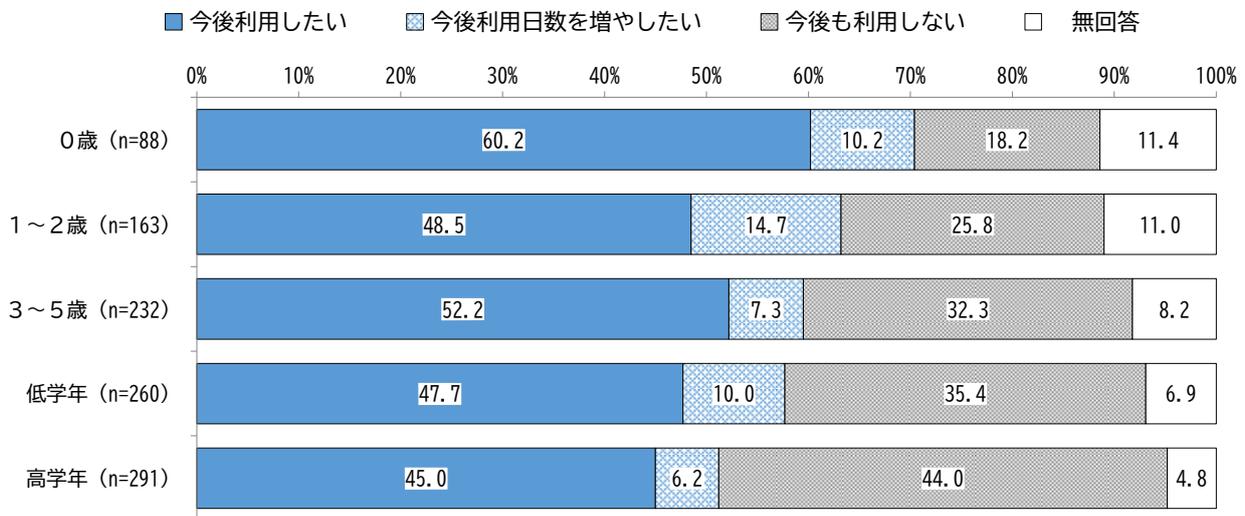
今後、お子さんに「児童センター」を利用させたいと思いますか。(SA)

【今後の児童センターの利用希望】



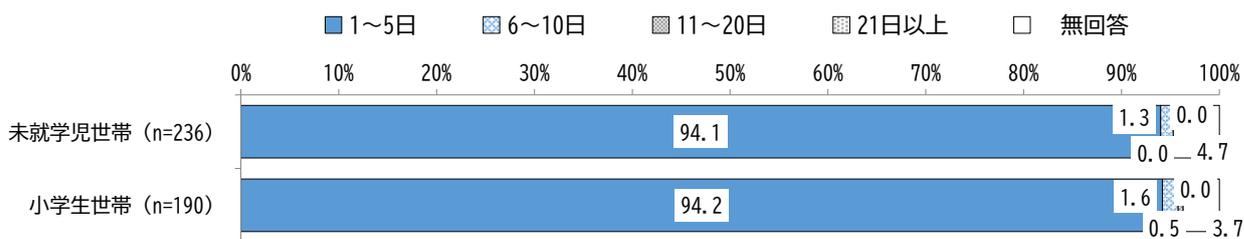
今後の児童センターの利用希望について、「今後利用させたい (利用したい)」と回答した人の割合が未就学児世帯で 53.1%、小学生世帯で 46.0%となっている。

【今後の児童センターの利用希望 (就学前児童・小学生・年齢別)】



年齢別にみると、「今後利用させたい (利用したい)」と回答した割合は0歳で 60.2%、1～2歳で 48.5%、3～5歳で 52.2%、低学年で 47.7%、高学年で 45.0%となっている。

【今後の児童センターの利用希望回数】



今後の児童センターの利用希望回数について、「月に1～5回くらい」と回答した人の割合が未就学児世帯で94.1%、小学生世帯で94.2%となっている。

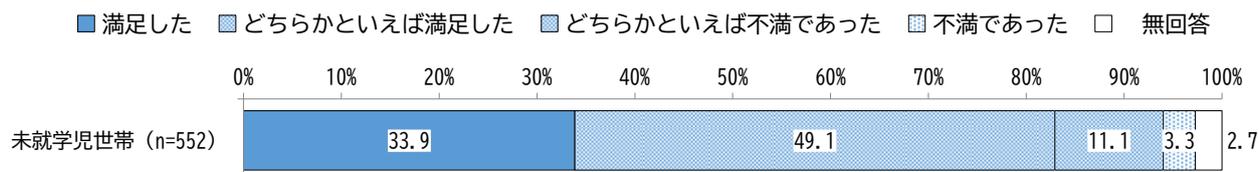
1.1 子育て全般

(1) 子育てについての情報提供や相談体制に対する満足度

問 46 (就学前児童)

お子さんの母親は、お子さんの妊娠中・出産時の情報提供や相談体制について満足されましたか。(SA)

【情報提供や相談体制についての満足度】



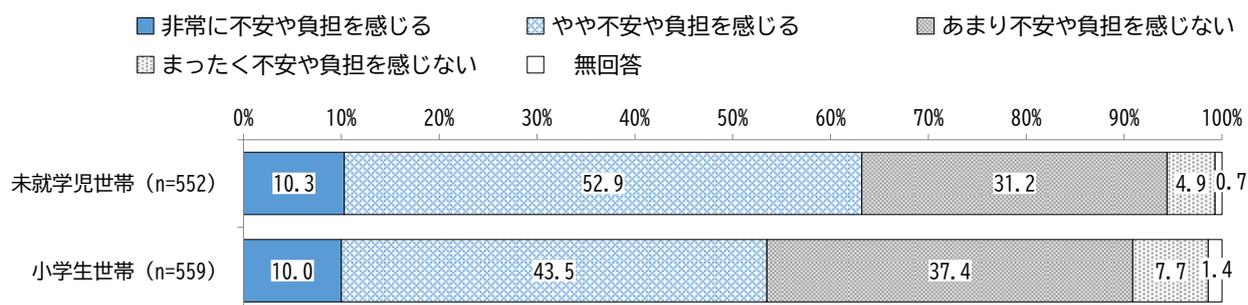
妊娠中・出産時の情報提供や相談体制について、『満足した』（「満足した」＋「どちらかといえば満足した」）と回答した人の割合が83.0%、『不満であった』（「どちらかといえば不満であった」＋「不満であった」）と回答した人の割合が14.4%となっている。

(2) 子育てに対する不安や悩み

問 47 (就学前児童)・33 (小学生)

子育てに関して、不安や負担を感じることがありますか。(SA)

【子育てに関しての不安や負担】

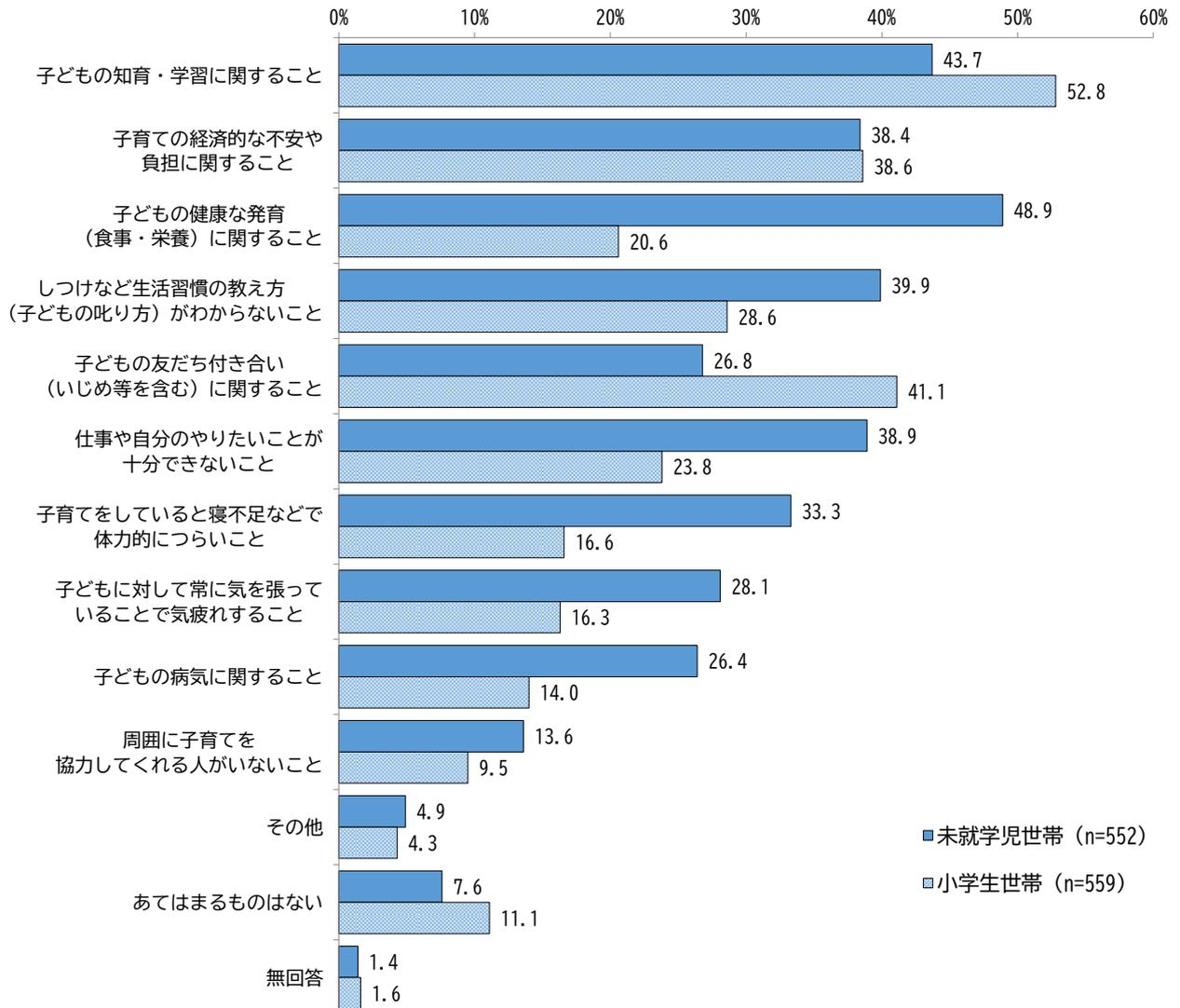


子育てに関して不安や負担を感じることにについて、『不安や負担を感じる』（「非常に不安や負担を感じる」＋「やや不安や負担を感じる」）と回答した人の割合が未就学児世帯で63.2%、小学生世帯で53.5%、『不安や負担を感じない』（「あまり不安や負担を感じない」＋「まったく不安や負担を感じない」）と回答した人の割合が未就学児世帯で36.1%、小学生世帯で45.1%となっている。

問 48（就学前児童）・34（小学生）

子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。（MA）

【子育てに関する悩み】

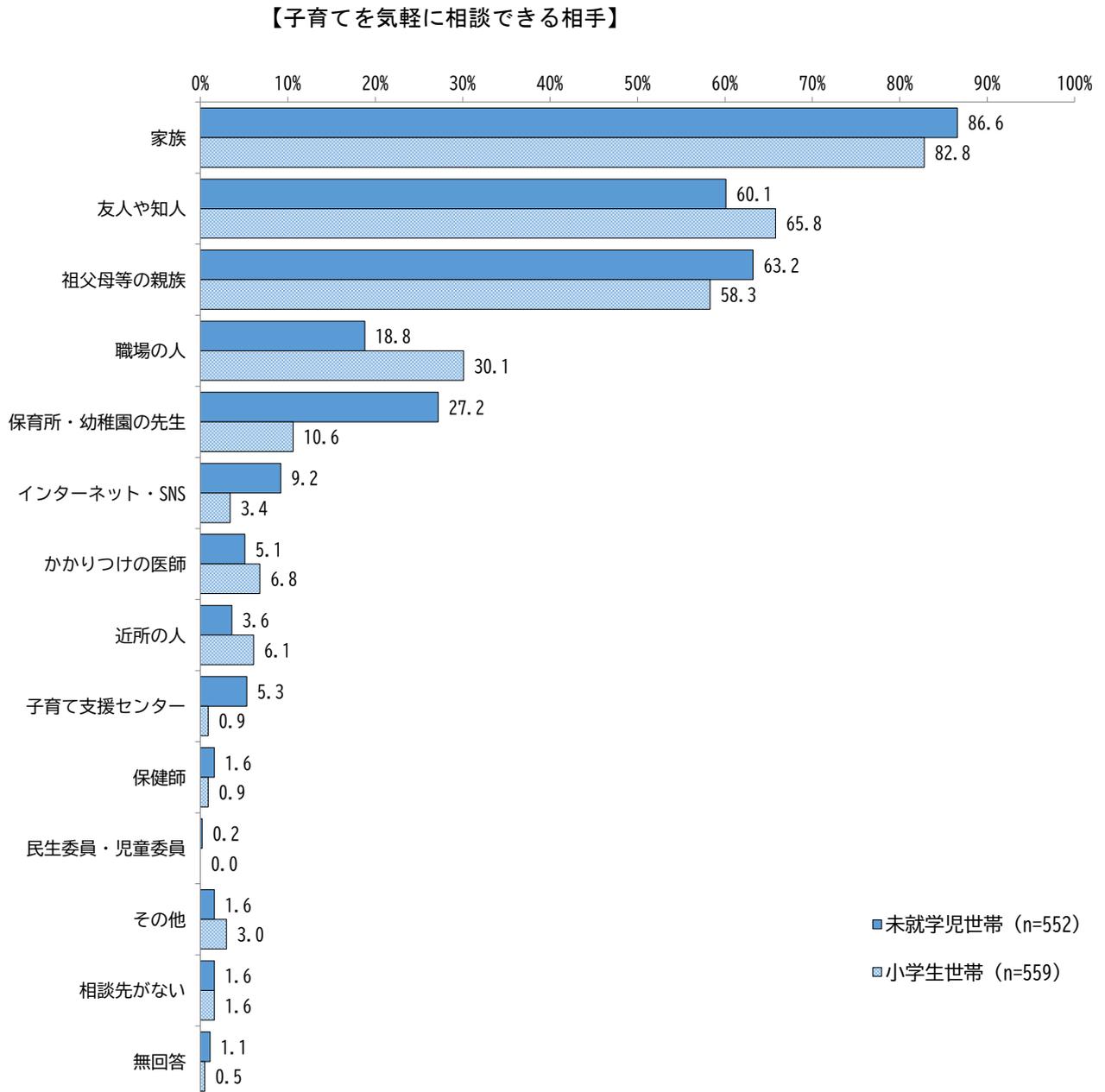


子育てに関して日常悩んでいること、または気になることについて、「子どもの知育・学習に関すること」と回答した人の割合が未就学児世帯で 43.7%、小学生世帯で 52.8%、「子どもの健康な発育（食事・栄養）に関すること」と回答した人の割合が未就学児世帯で 48.9%、小学生世帯で 20.6%などとなっている。

(3) 子育ての相談相手

問 49 (就学前児童)・35 (小学生)

子育てする上で、気軽に相談できる相手は誰ですか。(MA)



子育てする上で、気軽に相談できる相手について、「家族」と回答した人の割合が未就学児世帯で86.6%、小学生世帯で82.8%、「友人や知人」と回答した人の割合が未就学児世帯で60.1%、小学生世帯で65.8%などとなっている。

(4) 子どもの権利

問 50 (就学前児童)・36 (小学生)

子どもの権利に関連して、あなたの意見について最もあてはまるものをお選びください。

(SA)

【「子どもの権利」に関する意識】

		n					(%)
			とても そう 思う	そう 思う	そう 思わ ない	い 全 く そ う 思 わ な い	無 回 答
すべての子どもは同じように1人の人間であり人権を持っている	未就学児世帯	(552)	91.1	8.2	0.0	0.0	0.7
	小学生世帯	(559)	86.2	12.9	0.4	0.0	0.5
子どもは義務や責任を果たすことで権利を行使することができる	未就学児世帯	(552)	23.2	30.3	31.2	11.8	3.6
	小学生世帯	(559)	25.6	38.1	25.6	7.5	3.2
子どもは自分に関することについて自由に意見をいうことができ、大人はそれを尊重する必要がある	未就学児世帯	(552)	63.4	33.9	1.6	0.0	1.1
	小学生世帯	(559)	50.6	45.4	3.0	0.0	0.9
すべての子どもはあらゆる暴力から守られる	未就学児世帯	(552)	86.4	10.3	1.8	0.4	1.1
	小学生世帯	(559)	82.6	13.6	2.7	0.0	1.1
すべての子どもは性別や人種の違いで差別されず、同じ権利を持っている	未就学児世帯	(552)	88.0	10.7	0.5	0.2	0.5
	小学生世帯	(559)	84.6	13.1	1.3	0.4	0.7
子どもは成長途上のため、子どもに関する事はいかなる場合も大人が子どもに代わり決めたほうがよい	未就学児世帯	(552)	6.0	13.8	60.3	17.9	2.0
	小学生世帯	(559)	4.8	14.3	64.9	14.7	1.3

子どもの権利について、「すべての子どもは同じように1人の人間であり人権を持っている」では『そう思う』（「とてもそう思う」＋「そう思う」）との回答が未就学児世帯で99.3%、小学生世帯で99.1%、『そう思わない』（「そう思わない」＋「全くそう思わない」）との回答が未就学児世帯で0.0%、小学生世帯で0.4%となっている。

「子どもは義務や責任を果たすことで権利を行使することができる」では『そう思う』との回答が未就学児世帯で53.5%、小学生世帯で63.7%、『そう思わない』との回答が未就学児世帯で43.0%、小学生世帯で33.1%となっている。

「子どもは自分に関することについて自由に意見をいうことができ、大人はそれを尊重する必要がある」では『そう思う』との回答が未就学児世帯で97.3%、小学生世帯で96.0%、『そう思わない』との回答が未就学児世帯で1.6%、小学生世帯で3.0%となっている。

「すべての子どもはあらゆる暴力から守られる」では『そう思う』との回答が未就学児世帯で96.7%、小学生世帯で96.2%、『そう思わない』との回答が未就学児世帯で2.2%、小学生世帯で2.7%となっている。

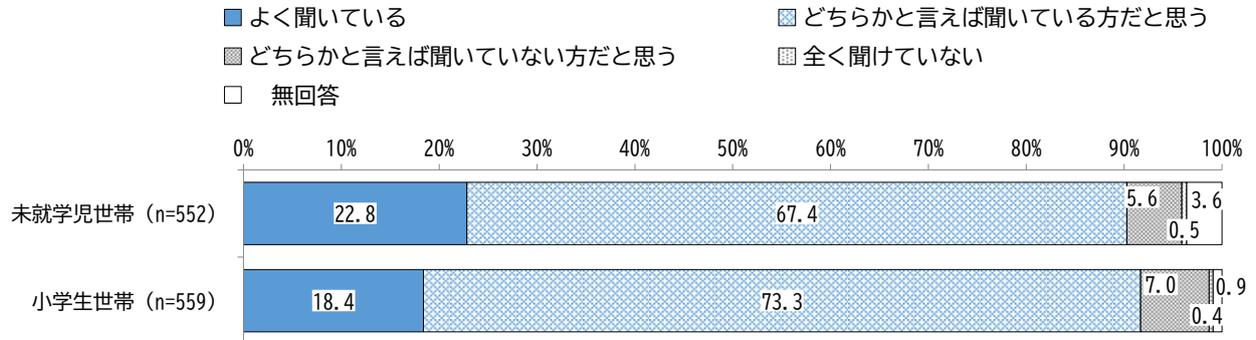
「すべての子どもは性別や人種の違いで差別されず、同じ権利を持っている」では『そう思う』との回答が未就学児世帯で98.7%、小学生世帯で97.7%、『そう思わない』との回答が未就学児世帯で0.7%、小学生世帯で1.7%となっている。

「子どもは成長途上のため、子どもに関する事はいかなる場合も大人が子どもに代わり決めたほうがよい」では『そう思う』との回答が未就学児世帯で19.8%、小学生世帯で19.1%、『そう思わない』との回答が未就学児世帯で78.2%、小学生世帯で79.6%となっている。

問 51（就学前児童）・37（小学生）

あなたは普段から子どもの話を聞いていますか。（SA）

【普段子どもの話を聞いている程度】

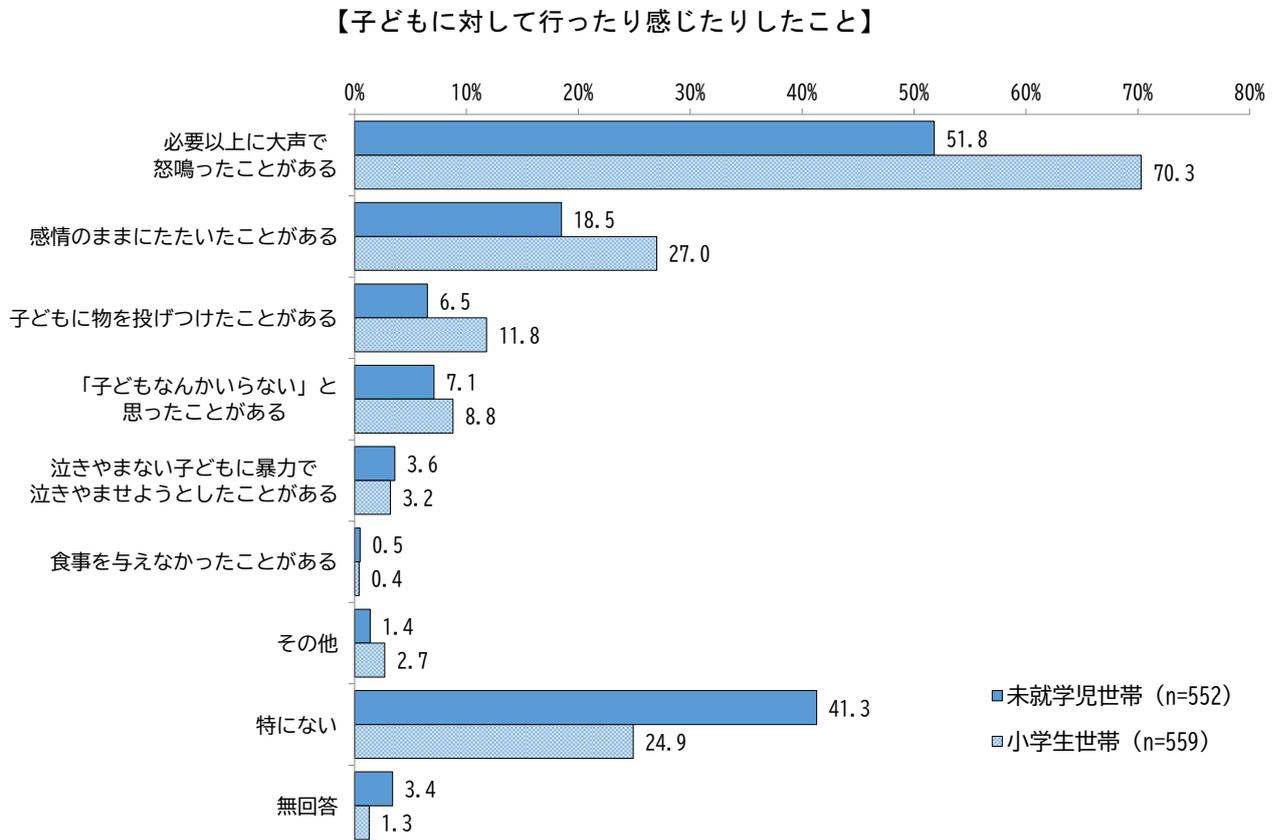


普段、子どもの話を聞いているかについて、「どちらかと言えば聞いている方だと思う」との回答が未就学児世帯で67.4%、小学生世帯で73.3%と最も高く、次いで「よく聞いている」が未就学児世帯で22.8%、小学生世帯で18.4%となっている。また、「全く聞けていない」との回答は未就学児世帯で0.5%、小学生世帯で0.4%となっている。

(5) 子どもへの虐待

問 67 (就学前児童)・52 (小学生)

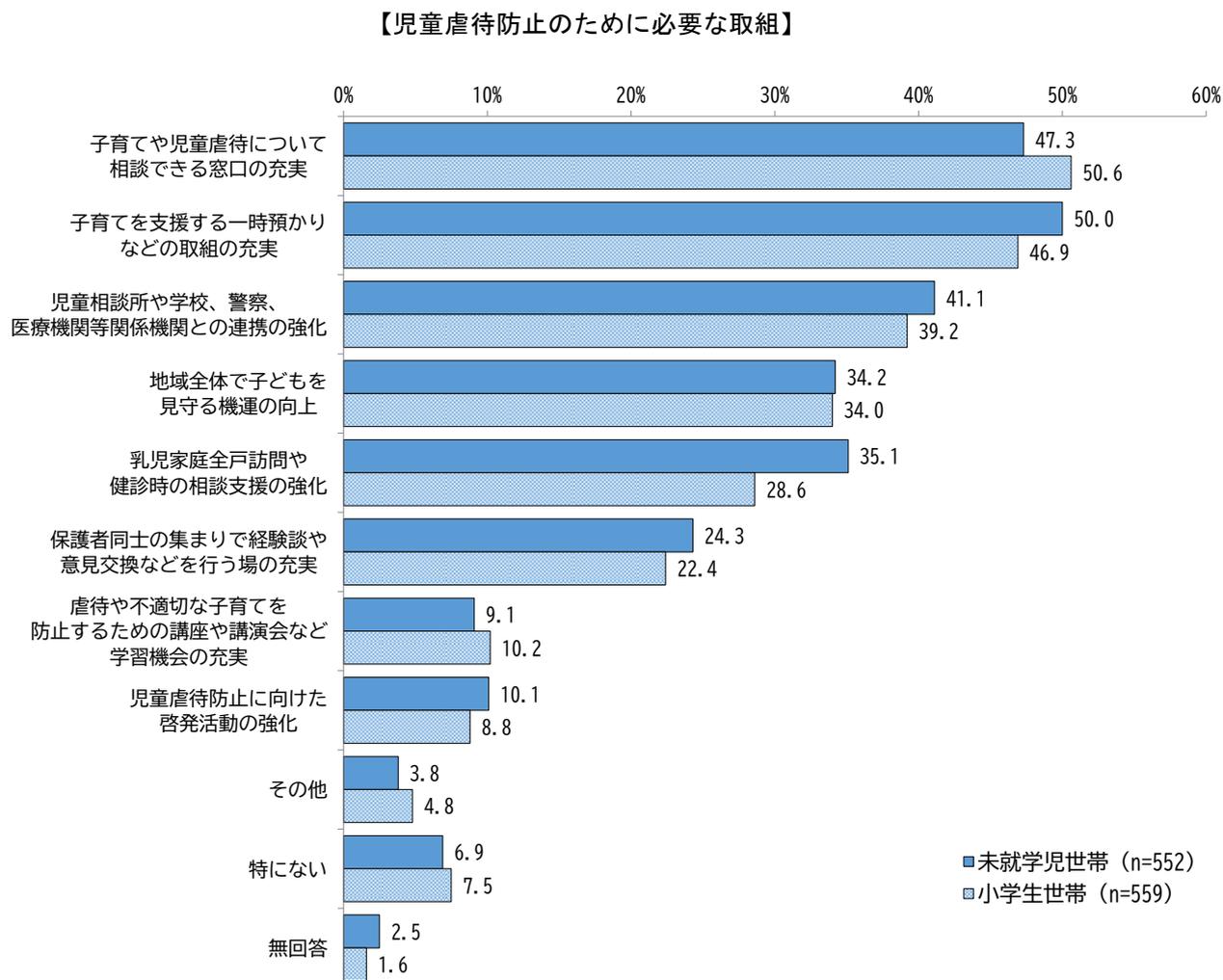
あなたは今までに、自分の子どもに対し、次のようなことをしたことや感じたことがありますか。(MA)



自分の子どもに対して行ったり感じたりしたことについて、「必要以上に大声で怒鳴ったことがある」との回答が未就学児世帯で51.8%、小学生世帯で70.3%、次いで「特になし」が未就学児世帯で41.3%、小学生世帯で24.9%、「感情のままにたたいたことがある」が未就学児世帯で18.5%、小学生世帯で27.0%などとなっている。

問 68 (就学前児童)・53 (小学生)

児童虐待防止のために、府中町ではどのような取組が必要だと思いますか。(MA)



児童虐待防止のために必要だと思う取組について、未就学児世帯で、「子育てを支援する一時預かりなどの取組の充実」と回答した人の割合が50.0%と最も高く、次いで「子育てや児童虐待について相談できる窓口の充実」(47.3%)、「児童相談所や学校、警察、医療機関等関係機関との連携の強化」(41.1%) などとなっている。

小学生世帯で、「子育てや児童虐待について相談できる窓口の充実」と回答した人の割合が50.6%と最も高く、次いで「子育てを支援する一時預かりなどの取組の充実」(46.9%)、「児童相談所や学校、警察、医療機関等関係機関との連携の強化」(39.2%) などとなっている。

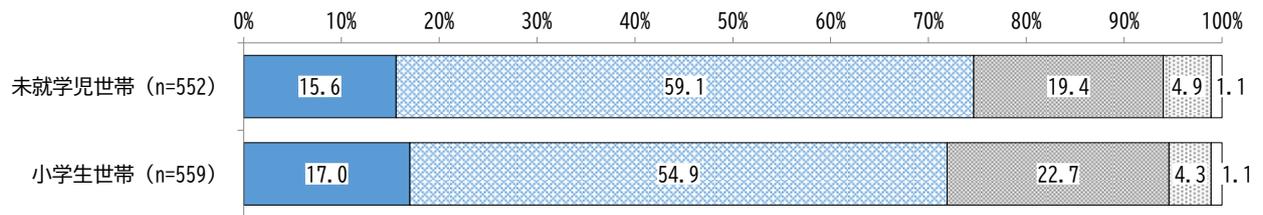
(6) 現在の暮らし向き

問 53 (就学前児童)・39 (小学生)

あなたの世帯の現在の暮らし向きについて、最もあてはまるものをお選びください。(SA)

【現在の暮らし向き】

- 家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている
- 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている
- 家計にゆとりがなく、多少心配である
- 家計が苦しく、非常に心配である
- 無回答



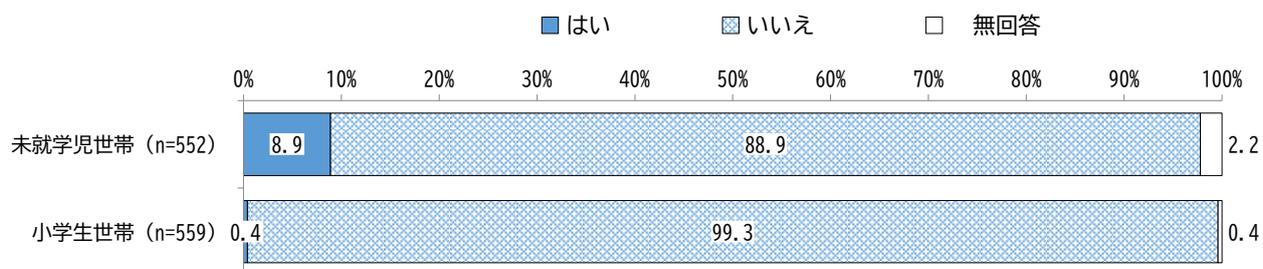
世帯の現在の暮らし向きについて、「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」との回答が未就学児世帯で59.1%、小学生世帯で54.9%、次いで、「家計にゆとりがなく、多少心配である」との回答が未就学児世帯で19.4%、小学生世帯で22.7%などとなっている。

(7) ヤングケアラー

問 54 (就学前児童)・40 (小学生)

あなたは、本来大人が担うと想定される家事や家族の世話を、(学業などに影響が出てしまうほど、)子どもに行ってもらっていますか。(SA)

【子どもが大人に代わって家事や家族の世話をしているかの有無】

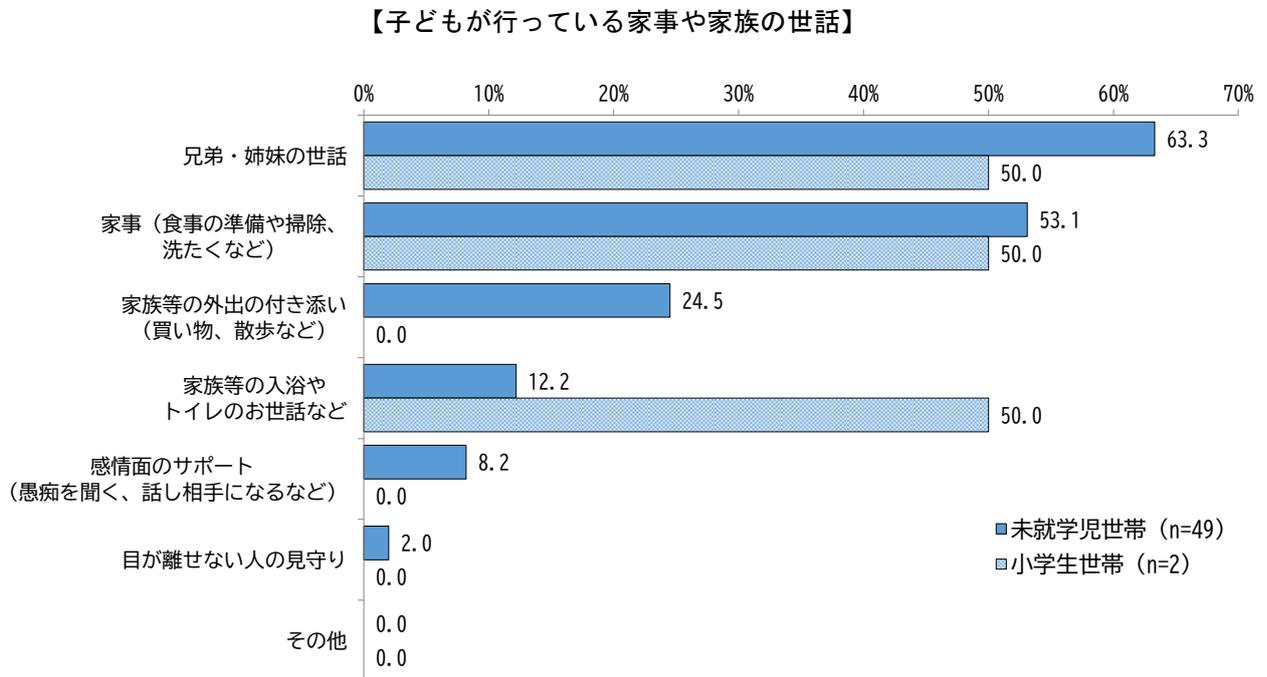


本来大人が担うと想定される家事や家族の世話を、子どもが行っていることについて、「はい」との回答が未就学児世帯で8.9%、小学生世帯で0.4%、「いいえ」との回答が未就学児世帯で88.9%、小学生世帯で99.3%となっている。

問 54・40 で「はい」と答えた人のみ回答

問 55（就学前児童）・41（小学生）

どのような家事や世話を子どもに行ってもらっていますか。（MA）



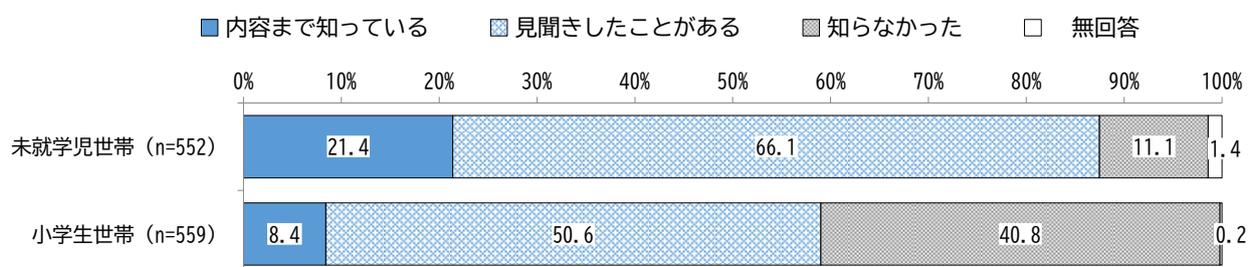
どのような家事や世話を子どもが行っているかについて、「兄弟・姉妹の世話」と回答した人の割合が未就学児世帯で63.3%、小学生世帯で50.0%、次いで「家事（食事の準備や掃除、洗たくなど）」と回答した人の割合が未就学児世帯で53.1%、小学生世帯で50.0%、「家族等の入浴やトイレのお世話など」と回答した人の割合が未就学児世帯で12.2%、小学生世帯で50.0%などとなっている。

(8) 「ネウボラふちゅう」の認知度

問 56 (就学前児童)・42 (小学生)

あなたは、「ネウボラふちゅう」のことをご存知でしたか。(SA)

【「ネウボラふちゅう」の認知度】



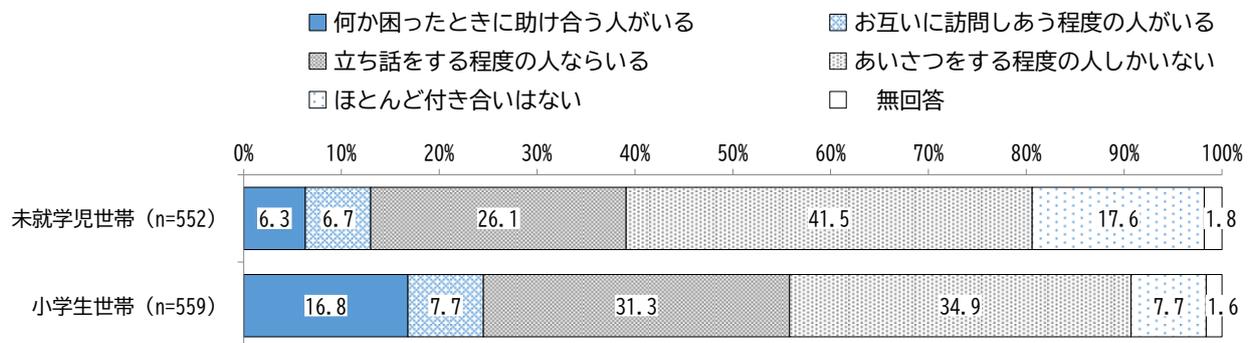
「ネウボラふちゅう」について、「見聞きしたことがある」と回答した人の割合が未就学児世帯で 66.1%、小学生世帯で 50.6%、「知らなかった」と回答した人の割合が未就学児世帯で 11.1%、小学生世帯で 40.8%、「内容まで知っている」と回答した人の割合が未就学児世帯で 21.4%、小学生世帯で 8.4%となっている。

(9) 地域との関わり

問 57 (就学前児童)・43 (小学生)

お子さんのご家族は、ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(SA)

【近所の人との付き合いの程度】



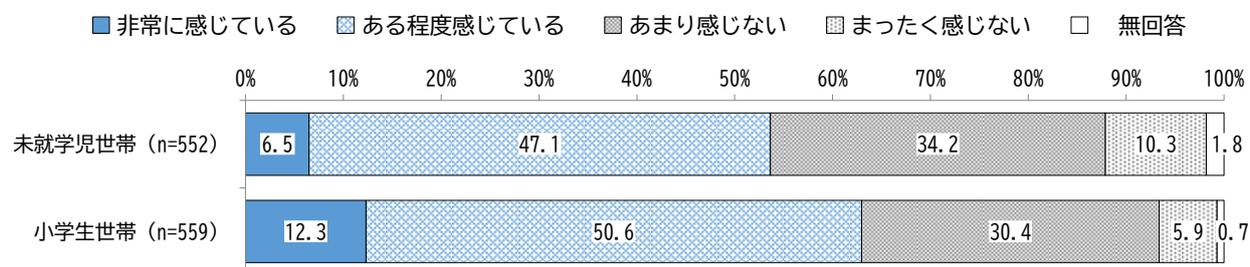
近所の人との付き合いについて、未就学児世帯で「あいさつをする程度の人しかいない」と回答した人の割合が 41.5%と最も高く、次いで「立ち話をする程度の人ならいる」(26.1%)、「ほとんど付き合いはない」(17.6%) などとなっている。

小学生世帯で「あいさつをする程度の人しかいない」と回答した人の割合が 34.9%と最も高く、次いで「立ち話をする程度の人ならいる」(31.3%)、「何か困ったときに助け合う人がある」(16.8%) などとなっている。

問 58（就学前児童）・44（小学生）

自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(SA)

【子育てに対して地域からの支えを感じるか】



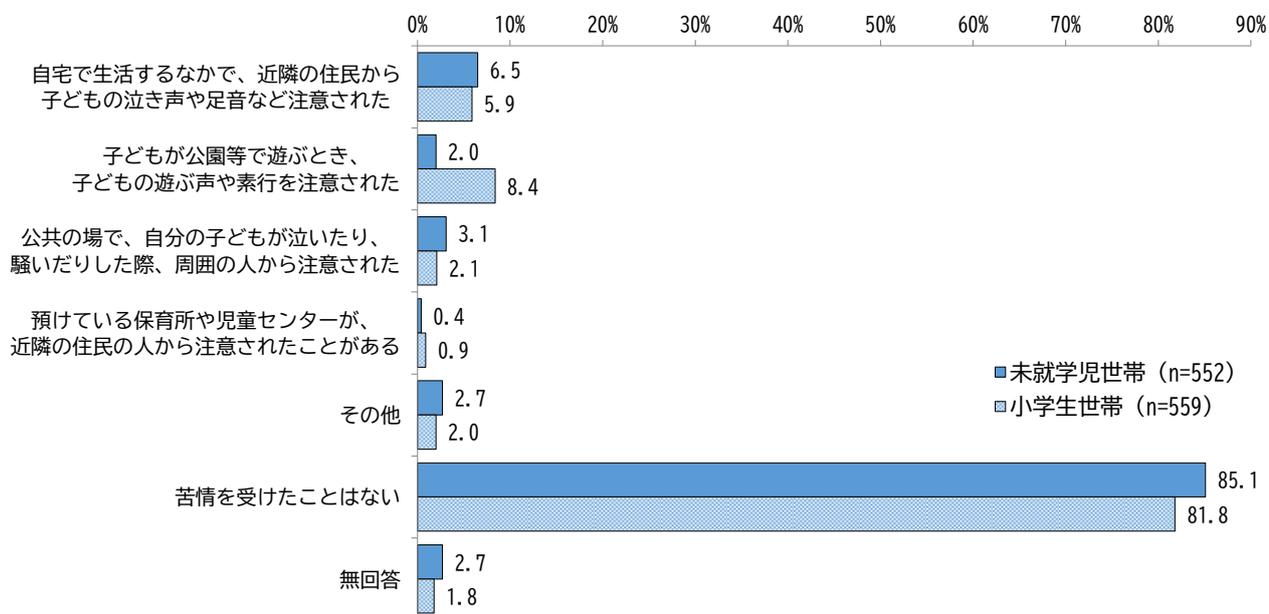
近所の人との付き合いについて、未就学児世帯で「ある程度感じている」と回答した人の割合が 47.1%と最も高く、次いで「あまり感じない」(34.2%)、「まったく感じない」(10.3%)となっている。

小学生世帯で「ある程度感じている」と回答した人の割合が 50.6%と最も高く、次いで「あまり感じない」(30.4%)、「非常に感じている」(12.3%) などとなっている。

問 59（就学前児童）・45（小学生）

ここ3年間で、地域の人や近隣の住民から子育てに関する苦情を受けたことはありますか。
 (MA)

【子育てに関する苦情を受けた経験】

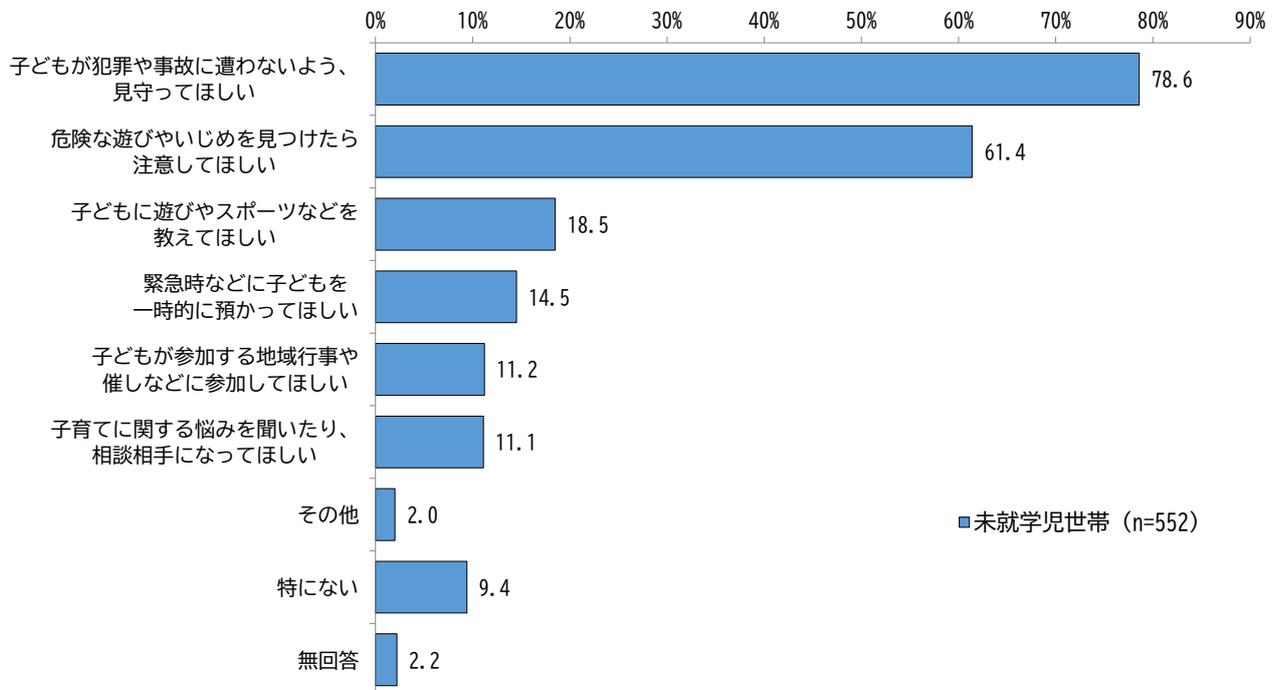


地域の人や近隣の住民から子育てに関する苦情を受けた経験について、「苦情を受けたことはない」と回答した人の割合が未就学児世帯で85.1%、小学生世帯で81.8%、「自宅で生活するなかで、近隣の住民から子どもの泣き声や足音など注意された」と回答した人の割合が未就学児世帯で6.5%、小学生世帯で5.9%、「子どもが公園等で遊ぶとき、子どもの遊ぶ声や素行を注意された」と回答した人の割合が未就学児世帯で2.0%、小学生世帯で8.4%などとなっている。

問 60（就学前児童）

子育て支援として、地域の身近な人に望むことがありますか。（MA）

【子育てに関して地域の身近な人に望むこと】

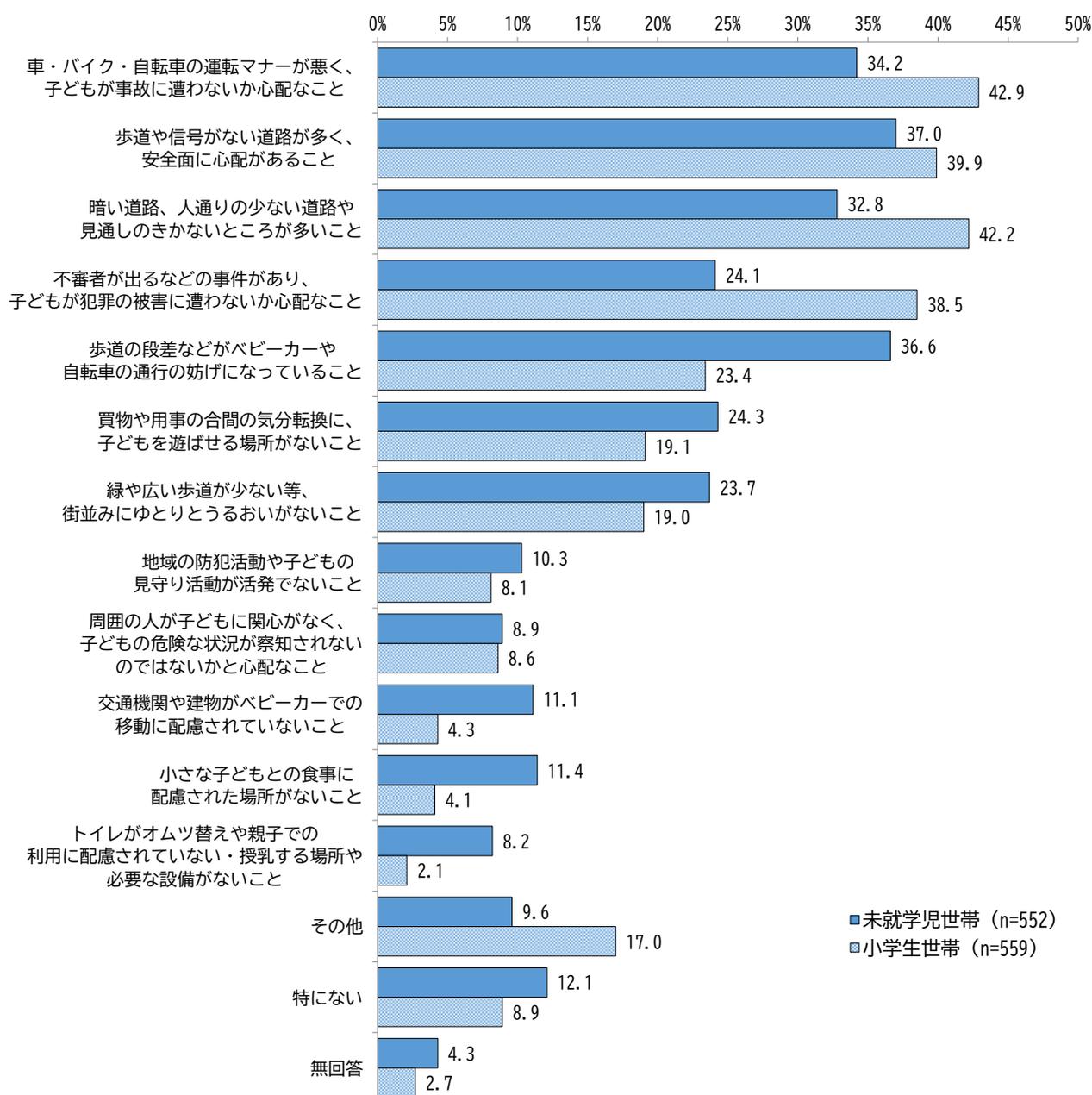


子育て支援として、地域の身近な人に望むことについて、「子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい」と回答した人の割合が 78.6%、「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」（61.4%）、「子どもに遊びやスポーツなどを教えてほしい」（18.5%）などとなっている。

問 69（就学前児童）・54（小学生）

お住まいの地域の子どもを取り巻く環境において、日頃気になっていることはありますか。
 (MA)

【地域の子どもを取り巻く環境で気になっていること】



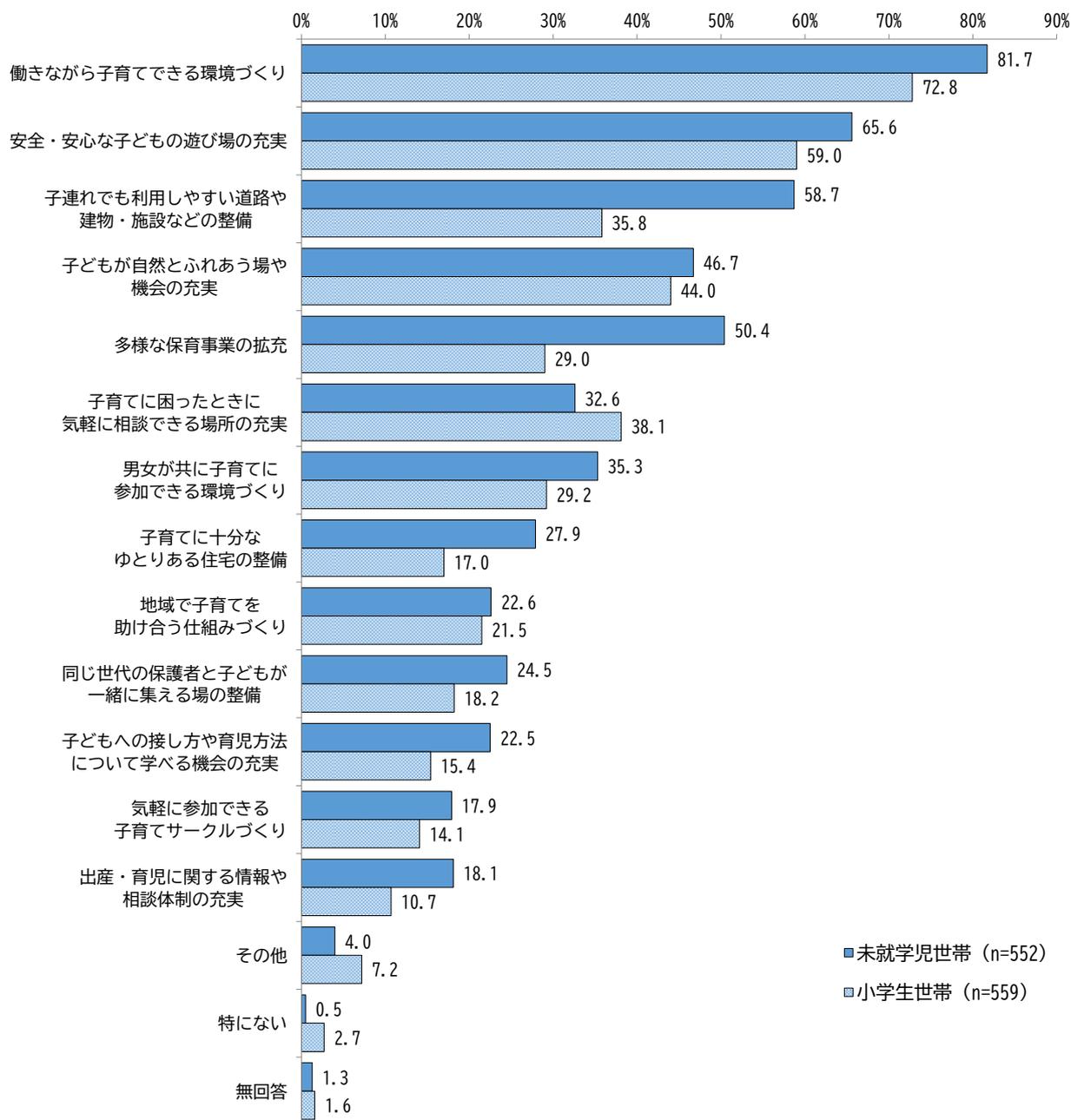
地域の子どもを取り巻く環境において、日頃気になっていることについて、未就学児世帯で、「歩道や信号がない道路が多く、安全面に心配があること」と回答した人の割合が37.0%と最も高く、次いで「歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること」36.6%、「車・バイク・自転車の運転マナーが悪く、子どもが事故に遭わないか心配なこと」34.2%などとなっている。

小学生世帯で、「車・バイク・自転車の運転マナーが悪く、子どもが事故に遭わないか心配なこと」と回答した人の割合が42.9%と最も高く、次いで「暗い道路、人通りの少ない道路や見通しのきかないところが多いこと」42.2%、「歩道や信号がない道路が多く、安全面に心配があること」39.9%などとなっている。

問 70 (就学前児童)・55 (小学生)

子育てしやすい社会にするためには、どのような支援策が必要だと思いますか。(MA)

【子育てに関して地域の身近な人に望むこと】



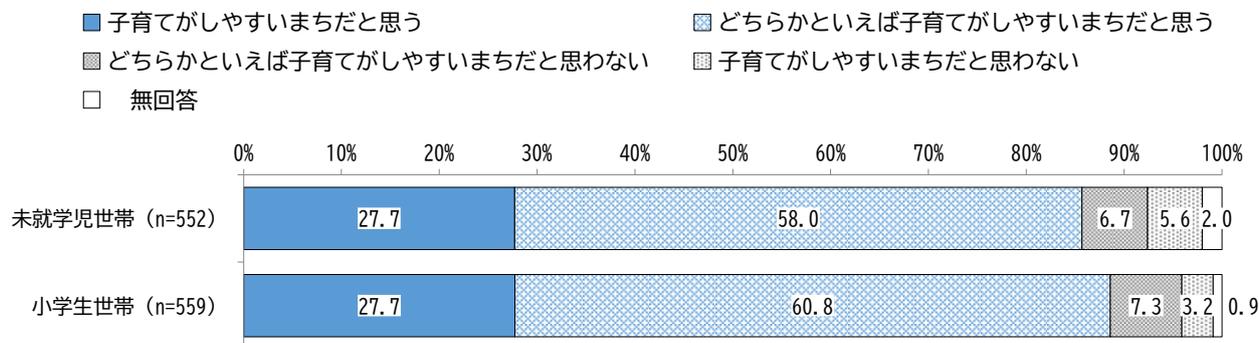
子育て支援として、地域の身近な人に望むことについて、「働きながら子育てできる環境づくり」と回答した人の割合が未就学児世帯で81.7%、小学生世帯で72.8%、「安全・安心な子どもの遊び場の充実」と回答した人の割合が未就学児世帯で65.6%、小学生世帯で59.0%、「子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備」と回答した人の割合が未就学児世帯で58.7%、小学生世帯で35.8%などとなっている。

(10) 府中町への子育てに関する評価

問 61 (就学前児童)・46 (小学生)

府中町は、子育てしやすいまちだと思いますか。(SA)

【府中町は子育てしやすいまちだと思うか】

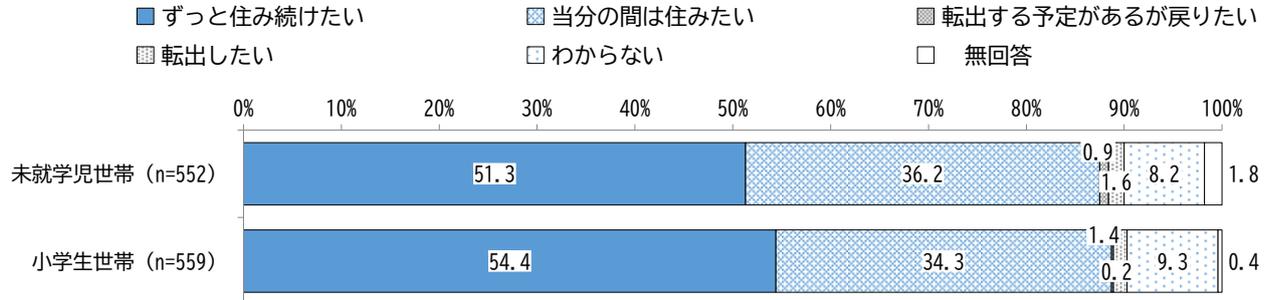


府中町は子育てしやすいまちだと思うかについて、『子育てがしやすいまちだと思う』（「子育てがしやすいまちだと思う」＋「どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思う」）と回答した人の割合が未就学児世帯で85.7%、小学生世帯で88.5%、『子育てがしやすいまちだと思わない』（「どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思わない」＋「子育てがしやすいまちだと思わない」）と回答した人の割合が未就学児世帯で12.3%、小学生世帯で10.5%となっている。

問 62 (就学前児童)・47 (小学生)

あなたは、これからも府中町に住み続けたいと思いますか。(SA)

【これからも府中町に住み続けるかの意向】



これからも府中町に住み続けたいと思うかについて、未就学児世帯で「ずっと住み続けたい」と回答した人の割合が51.3%、「当分の間は住みたい」(36.2%)、「わからない」(8.2%)などとなっている。

小学生世帯で「ずっと住み続けたい」と回答した人の割合が54.4%、「当分の間は住みたい」(34.3%)、「わからない」(9.3%)などとなっている。

12 子育て環境や子育て支援に関して要望・自由意見

問 71 (就学前児童)・56 (小学生)

子育て環境や子育て支援に関して、ご意見やご要望があればご記入ください。(FA)

(1) 保育園、幼稚園(小学校)の施設について

内容(小学生)	性年代別
今春から緑ヶ丘中学校へ進学しますが、小学校の校舎が新しくきれいだった分、余計に中学校の古さが気になります。せめて、外観だけでもきれいに塗り替えてもらいたいものです。	30代母親
学校の空いた教室で、レンタルスペース的な子供教室があると安心して預ける事が出来そうですね。問題はセキュリティーですね。紛失・破損などが起こるのは目に見えることで。南小はコミュニティールームを皆で作っておられるけど、外からの者が入っていないからそういう問題はないんでしょうが。	40代母親
府中町は子育てに関して、とても積極的に環境を整えているのだなとよく感じます。ただ小学校の施設へ十分に予算がまわっていないなどは感じます。府中町だけの課題ではないと思いますが設備の劣化や不足は不安に思います。	30代母親
内容(就学前児童)	性年代別
子供を産むまでは府中町は便利で最高と思っていました。出産してから仕事に復帰する時保育園の待機児童の多さにおどろきました。保育園に入れない、幼稚園もそうだときました。私は奇跡的に入園できましたが府中町の皆が私のように入園できてほしい。それが普通になってほしい。	30代母親
ハッピーズ、バンビーズを利用したことがあります。たたみのスペースがほしいです…ハイハイなどでたたみがすべりにくくよいそうなので…今は和室が少なくなってることもあるので…坂や階段などのおもちゃ？遊具があればな…と思います。産後間もないときに職員の方に相談にのって頂きとても助かりました。ありがとうございました。	30代母親
小学校の児童館に行きたくないという周囲の意見を聞いたことがあるため充実した施設になってほしい。南小学校が老朽化のため、建てかえを行ってほしい。低学年の間は任意での集団登行をしてほしい。また、通学路の整備を行ってほしい。	30代母親

(2) 保育園、幼稚園（小学校）のサービスについて

内容(小学生)	性年代別
不登校の子どもに対する支援がなく困っています。相談先があるようですが、平日のみの終了時間が早く仕事をしているとなかなか相談できません。学校からの積極的な指導もなく不安です。学校に行けない理由の一つとして先生から理不尽におこられるということがあり学校教育への不信感もわいております。学校教育の環境整備と不登校児に対する対策を早急をお願いしたいです。	40代母親
現在子供が学校の教室に入れず別室で短時間登校をしています。学校はとてもよくしてくださってると思います。本人もすごく頑張っているのですが短時間しか過ごせないようです。親としては毎日外に出て他人のいる空間で過ごして同性の同年代の子と交流を持てたらと思います。できたら学校ではない公共の場でも自由に通える場所があると助かります。交流センターのように（登校時間にいても人目を気にせず）好きな時間に行けて好きな時間に自由に帰れて、勉強等ができる机もありそこで同年代の同性のお友達ができたらと思います。（学校でない場所ならもしかすると気持ちが落ちついて長時間いることができるのかもしれませんが。）それが例えできたとしても子供が行くかどうかはわかりません。	50代母親
学校での生活。先生と生徒の関係が先生の考え方で違うのであたりはずれが（悪く言えば）ある。はずれだと不登校になってしまう。教室に先生1人だと、どういふ対応をされているかわからないし、勉強を教える以外にも仕事が多すぎると思うので、もう1人お手伝いの人があると、先生の対応（言葉使い等も）も見れるし、生徒同士のいじめとかも見つけやすいし、先生の仕事も減るしいいのではと思います。	40代母親
内容(就学前児童)	性年代別
多様性と言われている時代にも関わらず府中町の保育園や幼稚園、色々と見学へ行ったが、「じっと座れない子はNG」「髪型が派手だとNG」などなど、方針があるのも分かるが、型にはめようとするところが多すぎて、入れたいと思うところがなかった。そういう点で妥協できず、府中町の保育施設には入れず市のほうで今入園している。社会に出たら本当に色々な人がいるのに子どもの頃から、粹からはみ出ると言われてしまう子を入れず、粹に入った子のみで子ども時代を過ごすときっと戸惑うことも多いと思う。変わってほしい。両方にメリットがない。	30代母親
保育園に看護師がおり、急な病気に対応してくれるなど…。病院受診結果許可がおりた人については、保育園内にある保健室にて保育してくれるなど、働きやすい社会になってほしい！	30代母親
保育園での課外教室を増やして欲しかった。フルタイムで働いている場合、平日に習い事をさせるのが非常に難しく、結果、土曜に詰め込む形で習い事ははしごして過ごしている。平日に習い事をする事ができれば、休日はもっと子どもとゆっくり過ごせる時間を持つと思うので、課外教室の充実化を希望します。	30代母親

(3) 子どもの遊び場（公園など）

内容(小学生)	性年代別
<p>ボールを使って遊べる公園が少なく、小さな子と小学生が同じ公園で遊ぶのは良いが、公園がどこも小さい為、小さなお子さんを連れてきている親に小学生が注意されそれが一方的な時もある様です。また、公園で声を出すとうるさいと、大人から叱って諭されるのではなく怒鳴られることが多々ある様です。公園は大人とのトラブルがあり、子供達も気を付けていますが、ルールがあいまいな部分もあり、学校を通して指導が再々あれば有難いです。大人側にも見守って頂ける様、啓発活動があれば理解が深まると思います。</p>	40代母親
<p>空城山公園へ遊びに行きますが、駐車場を走る人がいて大変危険です。ランニングコースが駐車場を横切るコースになっているのか、ランナーはあたり前の様に堂々と横切ります。そのようなコースは間違っていると思います。コースの変更をお願いします。また、駐車場が以前は入口下にあったのに、現在は坂道を登った所にあります。子供が自転車でスピードを出して上から下りてくるので運転していてとても怖いです。どうかして下さい。</p>	40代母親
<p>町議会だよりで見ましたが、空城山のアスレチックの老朽化による遊具の更新は難しいとのことですが、以前設置されていたような遊具がぜひほしいです。最近、公園の遊具が新しくなっているのはとてもよいことですが、小学生未満が対象かなと思うものが多く、小学生に体をしっかり動かせる遊具も必要なのではないかと思います。乳幼児の環境を整備することも重要ですが、小学生という、まだまだ自由には外出できないけれど友達と遊べる場所もいると思います。</p>	30代母親
内容(就学前児童)	性年代別
<p>可能であれば…今後温暖化で夏など特に外遊びが難しくなっていくと思います。ですので、夏でも遊べるように、タープなどで日陰を作ったり、定期的にミストが出たりと、暑さ対策があれば嬉しいです。</p>	30代母親
<p>町内にある公園ですが、最近遊具が撤去されたり、逆に汚ない公園が多く、小学生の子たちが遊ぶには、十分なところがありますが、0歳児から就学前児童が安全に遊べる公園が出来たらいいのになと思っています。</p>	30代母親
<p>府中町はコンパクトで住むには生活しやすい街だと思いますがメイン通りから一本道を入ると歩道もなかったり暗かったり…また広々と遊べる緑の多い公園も少なく…なぜ子育てしやすい街と言われるのか全く実感できません。子どもがのびのびと遊べる広く緑豊かな公園が欲しいです。土地もなく難しいのはわかりますが、現状ある公園（大きい公園は整ってきていますが、小さい公園は遊具もトイレもきたないので…）の見直しをしてほしいです。</p>	40代母親

(4) 医療について

内容(小学生)	性年代別
<p>発達に不安があつて相談したくてもなかなか予約がとれず、1人で不安や悩みをかかえたまま、どのようにしたらいいのか分からなくて何ヵ月もストレスをかかえたことがあった。もっと発達相談などできる日数を増やしてほしい。</p>	40代母親
<ul style="list-style-type: none"> ・小児科を増院。 ・向洋駅周辺に、皮膚科がもう1件あったらいいな。 	30代母親
<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育のある小児科の誘致、子供の医療制度の拡充などの政策は大変ありがたいです。 	40代母親
内容(就学前児童)	性年代別
<p>府中町はとても住みやすく、子どもの登園時間にすれちがう地域の方々も毎日あいさつして下さるあたたかい町です。子どもが生まれてずっと思っていることは、小児救急の少なさです。前頁にも記入しましたが、どうか府中町内に小児救急を設けて下さい。夜間や休日に子どもが体調不良になった時、まず救急まで連れていくかかかりつけ医が開く時間を待つか悩まなければならず、冷静な判断が出来ません。以前救急車を利用した際も、舟入病院に到着するまでの間生きた心地がしませんでした。どうか府中町内に小児救急を設けて下さい。それだけでも精神的不安から解放される保護者は少なくないと思います。宜しくお願いします。</p>	30代母親
<ul style="list-style-type: none"> ・集団健診は日程の調整が難しかった。休みをとりにくい職場であることや、子どもの体調不良が重なったり…。以前実施されていた個別健診の方が対応しやすいと感じた。 ・産後、コロナ禍で不安も強く、今思えばたぶんうつだったんだろなと思う状態でしたが、200mで保健師さんとお話できた時間はとてもありがたかったことを覚えています。ありがとうございました。 	30代母親
<p>産婦人科も少なく、府中町で出産もあきらめました。</p>	30代母親

(5) 給付金、支援について

内容(小学生)	性年代別
<p>20代の育児で思いますが、新築を建てるともらえるお金があるとうれしいです。他の県や市町村ではもう始まっているところもある中、府中町は補助金すらないので若い夫婦が家を建てづらいとはたくさん聞きます。若い夫婦が子育て、生活しやすいかんきょうをととのえてほしいです。</p>	20代母親
<p>子ども医療費助成制度の所得制限はなくしてほしいです。主人の年間所得でひっかかり現在資格からはずれています。今まで500円で受診できていたのに…と思うと、受診するのをためらってしまうこともあります。色々な家庭の事情もあり、私もフルで働いていますが、ゆとりがあるわけではありません。お金を理由に受診するのをためらってしまうのがもやもやしてしまいます。全ての子供に平等に医療を受けさせるためにも、制限はなくしてほしいです。県内でも、県外でも所得制限のない市区町村があります。検討してほしいです。</p>	40代母親
<p>府中町は近郊の自治体と比べても子育てのしやすいエリアだと思います。予算にも恵まれていると思いますので、是非もう一步検討いただきたいこともあります。子ども医療の所得制限撤廃・学校用品の無償化・PTA業務の外注化など、まだできることはあると思っています。保育料の無償化に関しても償還払いではなく支払い時点での減額など、再分配ありきの支援から脱却することを期待しています。(認可外の為)国に対しても、年少扶養控除の復活を働きかけてほしいです。年少扶養控除がない時点で、子供の人権が侵害されています。何卒宜しく願いいたします。アンケート収集ありがとうございます。</p>	30代母親
内容(就学前児童)	性年代別
<p>小学校入学にあたり、時短が必要だなど思うことがあります。(家に帰る時間に家にいることができない)。一方時短きんむをする事で収入が大きく変わる事へ不安があり、することをあきらめています。小学生の親が時短きんむをすることによる助成制度があればうれしいと思います。</p>	30代母親
<p>府中町の保育園にあずけている期間での親の退職による求職活動3ヶ月の期間が、年度で一世帯1回しかつかえないルールをかえてほしいです。やむをえず退職するケースもありますし、次の転職もうまくいくかわからない中で、1回しか使えないのはあまりにも負担です。広島市のように利用回数の制限をなくしていただけたら、とてもありがたいですし、子育てや、仕事と生活の両立を支援していただけているとさらに感じます。どうかよろしくお願いします。</p>	30代母親
<p>産後ケアの充実をしてほしいです。授乳ケアが回数が少なすぎます。あれではたりません。自費で行くと¥4000くらいかかるので、経済的に負担です。子育てには、相談や仕組みも大切ですが、やはり経済面が安定しないと心に余裕がなくなり、虐待等につながりかねないので、子育て世帯への補助金や、利用料金の割引などをしてほしいです。役所の方の対応やまめなフォローアップのTELとかには満足していません。ありがとうございます。</p>	30代母親

(5) その他

内容(小学生)	性年代別
紙ベースでの申請が多く、なんとかしてほしい。同じ事ばかり書いている。児童クラブの申請は、電子ベースにしてほしい。(押印いらなくなったそうですが、そういう点も説明してほしい。保育園のはあった) 一度申請した内容は前回申請したのを参照できるようにするなどいろんな事をシステムチェックしてほしい。	40代母親
人が多すぎ感があります。とにかく、マナーと治安が悪いです。交通マナー、ゴミ出しマナー、生活マナー、おまつりなどでの集団でのマナー、とても不快です。それらを見て、それをあたり前と思う子が大きくなると、またそのような人になるのでしょうか。最近、くすのきプラザの公園の木や、旧民族資料館の木が切られ、緑やうるおいもなくなってきて、人の心もひからびているように感じます。数年前に、町内で自治体合同の避難訓練があったと記憶しています。子供と参加しました。毎年行っても良いのではと思います。子供たちは、幼稚園や学校で避難訓練をしてもらっていますが、本来子供を守る立場の大人が避難の仕方や避難場所がわからないという人も少ないと思います。	50代母親
毎年8月にあるひとり親の聞きとりをカウンターでされていると思いますがあれが本当に苦痛です。職員の方も流れ作業で聞きとりされていますが年収、養育費の事などプライベートなことを隣に来た人に聞かれたくないし、私は毎年全額支給停止で一円ももらえないのになぜわざわざ行かないといけないのか疑問です。書類の郵送ではだめなのでしょうか。また、来年中学生になりますが入学祝い金も所得制限があるからときっともらえないと思います。せめて祝い金ぐらい制限なしにいただきたいです。聞きとりは必要なことなのでしょうが場所や環境など配慮してもらえるとうれしいです。また、内容も離婚した年など毎年かわらないことは聞かないでほしいです。	40代母親
内容(就学前児童)	性年代別
子育て中の人にむけて町内、近郊でおこなわれるイベントや子供に関係するお店の情報(新規オープンなど)、保育園・幼稚園などでおこなわれる園庭開放やイベント情報などもっと気軽に情報が入ると助かります。専門の知識を持った人がいる掲示板などでママたちの悩み相談や情報交換をしたい。理由を問わず一時預かりが利用できると気持ちや体力面で少し楽になります。(数時間のリフレッシュ時間のようなもの)	40代母親
食への取組を行ってほしい。子どもの健やかな成長のために良質な食材、素材からおいしいと思える食事をとってほしい。→給食等の地産地消、ごはん食への移行、日本食のおいしさを取り入れた給食等。“誇れる和食→子どもの健全育成”	30代母親
新幹線の高架下など、見通しが悪く、子供が横断する時に危険だと思うことが多い。青信号で横断歩道をわたっていても、右左折してきた車が全く歩行者を見ておらず、子供が事故にあいそうな場面を多々目にします。病院やお店などから出てきた車も、スピードを出したまま、いきおいよく出てきて、こちらが止まらなると事故にあっていたような場面が最近多いです。子供は背が低く見えずらいので、運転する方々には十分注意していただきたいです。事故が起きてからでは遅いです。府中町で、注意喚起をしっかりと実施してほしいです。	30代母親

